第七千三百四十七號　（第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　昭和三年五月十三日（日曜日）

京城日報
夕刊　五月十二日（土）

總督府 精蔘
發賣元 貴生堂藥品店 電本一三八

濟南の軍事行動 一段落を告ぐ

市民は歡呼して我軍を迎へ 支那人も漸く安堵

【天津十一日發電】濟南一帶の支那人は十一日朝來全く安堵の色あり、濟南附近は一種の中立地帶となり最早戰禍を蒙る惧れなきに至り、市民は歡呼して我軍を迎へ茲に濟南方面は軍事行動一段落を告ぐるに至つた

日本側の好意を感謝す

＝總領事軍首腦部と總商會代表會見＝

小店はボツ／＼開店す

【青島十一日發電】藤田青島總領事、西田濟南總領事代理及び派遣軍首腦部は十一日早朝濟南城内に總商會代表を招致して

一、速かに支那側の行政機關を設置し城内及び商埠地の治安を維持すること

一、速かに電信電話電燈等の公共機關を復舊すること

を勸告し日本軍は單に便衣隊土匪等の出沒を撃攘するにとゞむべき旨を傳へたところ、支那側代表は日本側の好意を感謝し直ちに實施に着手する旨回答して引取つた、商埠地方面では大商店はまだ閉店してゐるが小店はボツ／＼開店してゐる

軍事行動はこの上 發展させぬ樣にと希望

黄國民政府外交部長から賴み込む

【東京電話】外務省着電＝國民政府外交部長黄郛氏は十日わが矢田總領事を訪問し、次ぎの如き意見を述べ、日本政府に傳達方を請ふた

濟南事件の發生に對し國民政府は深甚の遺憾の意を表するものであるが、時局は北伐の達成の中途にあるを以て日本軍は北伐進行を阻礙するが如き行動を絶對に避けられたい、□民政府は日本軍の要求に對しては充分の好意を以て考慮するから今後日本軍の軍事行動を此の上發展せしめざるやう切望す

李王同妃兩殿下 御東上の途に就かる

大喪儀御親祭のため去る一日御歸鮮以來十二日間、御墓前參拜に、公私の御用事に、寸暇なきほどの御多忙にわたらせられた李王、同妃兩殿下には十二日午前九時四十分昌德宮御出門、自動車にて京城驛に御着[illegible]の御送迎に[illegible]室に入らせられ、御少憩の後山梨總督以下本府各部長[illegible]、臨時に待機せる御召[illegible]、[illegible]、[illegible]ほか[illegible]百の文武官[illegible]に奉送を受けさせられ、同十時十分發の列車にて一路御東上遊ばされた、[illegible]

國民政府日本を 國際聯盟に訴ふ

聯盟規約二節十一條を楯に

併し問題となるかは疑問

【ジュネーヴ十一日發電】支那國民政府は日本に對し國際聯盟に訴へを提起した、右訴へは國際聯盟規約第二節第十一條の『國際關係を妨害する如き場合は云々』の規程によるものである

三つの場合でない限り 甚しく疑問

【ジュネーヴ十一日發電】南京政府から國際聯盟に訴へられた濟南[illegible]

甚しき逆宣傳

南京政府が聯盟に訴へた宣言

【ジュネーヴ十一日發電】南京政府の國際聯盟に對する日本の山東出兵に關しての訴へは戰鬪の手でなされたものであるが、右につき左の如く宣言してゐる

日本は山東に大兵を派し五月三日理由なく濟南の支那軍隊及び市民に發砲し住宅區域周圍に砲擊を加へて一千以上の死傷者を生ぜしめ他の一隊の日本軍は國民政府の濟南公渉務事局に至り公渉員を捕縛しその耳鼻をそぎたる後[illegible]名の局員と共に之を銃殺した

出兵費 千八百萬圓

支出決定

剩余金及び第二豫備金中より

【東京電話】政府は山東第二次出兵費を剩余金中より一千三百萬圓、第二豫備金中より五百余萬圓、合計千八百余萬圓をそれ／＼支出することに決定したので十一日午後八時持ち廻り閣議で決定した

[illegible]事件につき聯盟理事局は直に聯盟理事會各國に通牒した、然し[illegible]態度をとりうるやについては南京政府が聯盟のメンバーでない限り[illegible]鑑み、左の場合でない限り最大の疑問である

一、北京政府が右南京政府の訴へを支持すること

二、他の[illegible]者たる聯盟國が該事態につき理事會の注意を喚起すること

三、又は日本自身が聯盟の調査關與を要求すること

排日運動

成行懸念さる

【漢口十一日發電】十日ハンカオ[illegible]に於て[illegible]中國[illegible]府主催の[illegible]行は『排日運動』として日本に對する[illegible]供給を斷つ[illegible]の[illegible]用を杜絶すれば日本の武力は失敗するであらうと述べたほど武昌でも排日運動は[illegible]議し一般に[illegible]はその成行に懸念してゐる

學生等の排日運動

【北京十一日發電】支那紙は依然濟南事件を曲説し日本軍が支那人を慘殺したと報じ排日氣勢をあほつてゐるが本日からは北京大學交通大學等の各學生が濟南事件救援會を組織し愛國運動と稱して[illegible]排日[illegible]傳へ[illegible]を派遣し[illegible]日氣勢を揚げ、米國系の燕京大學も南大學生は滄惨の名目で十四日より三日間休校を決議した

張宗昌

銃殺說傳はる

【北京十一日發電】張宗昌は徳州陥落後行衛不明となつた北京右翼政府の最高會議にも出席せず徳州陥落前の張の私宅は察軍の[illegible]によりて家宅搜索を受けたが、張作霖は何等かの[illegible]に命じて張宗昌を徳州で銃殺せしめたとの說が有力に傳へられてゐる

奉軍愈よ觀念 關外撤退の評議

諸幹部を集めて

【天津十一日發電】徳州にありし[illegible]

孫傳芳

新邸に引籠る

[illegible]玉祥、閻錫山兩軍の[illegible]及び積極的前進を行ふ[illegible]樣子は見えぬ

【北京十一日發電】張作霖の[illegible]により孫玉祥は本日午後四時北京[illegible]した、孫傳芳も今夜入京のはずで楊宇霆、張學良、張作相の入京を待つて南北[illegible]の[illegible]の最高幹部會議を開き關外へ撤退するか否かを決定することとなつた

白崇禧

近く北伐に北上

【漢口十一日發電】白崇禧は武漢政治分會成立を待ち十三日頃湖北[illegible]指揮として北上し李宗仁は漢口にあつて政治問題を處理するであらうと

【北京十一日發電】[illegible]拔ひは[illegible]一萬八千通内外のものが約五千通を増加して二萬三千通を上下し、殊に北京、天津等の如きは平常の約八割を増加して一日約六千通の發着となり、又聯合會は本日[illegible]數を増加して一千通内外の發着となりその他大連、東京等の發着もいちぢるしく増加してゐるので各局はこれ等時局電報の疏通に[illegible]めてゐる

濟南事件で 電報輻輳

濟南事件勃發以來新聞電報、官報等いちぢるしく激増し京城局の取扱は[illegible]のはずである

首相園公訪問

十二日東京發

【東京電話】田中首相は十二日午前九時半東京驛發[illegible]公訪問のため興津に向つた、十三日[illegible]公と會見後[illegible]に向ひ十四日朝歸京の[illegible]はずである

鐵道法改正 社債の限度を

拂込の倍額まで擴張

鐵道[illegible]所報の通り本日の閣議において朝鮮鐵道法中に鐵道抵當法改正の件が附議決定されたが右は鐵道局において將て[illegible]、私設鐵道の經營に資せんとする[illegible]が[illegible]たもので即ち地方鐵道法第七條の

『社債の額は鐵道抵當法による債券の額と併せて拂込額を超ゆることを得ず』

の『鐵道財團を抵當となす債務の額は社債の額と合はせて總株金拂込額を超ゆることを得』

とあるをいづれもその倍額までに社債および抵當額を擴張したものであつて改正[illegible]、拂込額の二倍までの社債はこの改正の結果可能となるものである[illegible]により將來鐵道投資金を潤澤に投資しうる事になるのみならず社債利子は私鐵補助法の規定により[illegible]利子補給の資金中より交付されることゝなる

徳州陷落 馮軍進擊

奉軍ます／＼後退

【北京十一日發電】馮玉祥軍は十一日徳州を占領した

【天津十一日發聯合】臨淸大名を占領して[illegible]を突かんとする馮玉祥軍は[illegible]四萬の兵[illegible]前衛部隊は十日[illegible]城を占領し、德州城内はこれがため人心極度に動搖しつゝあり[illegible]奉軍はその司令部を十日滄州に移し、徳州には[illegible]の戒嚴部隊を殘しその他の主力部隊は滄州に退却せしめ[illegible]中である、[illegible]方面は七日[illegible]石家莊を放棄し正定以北に後退した、[illegible]・徳州、天津間の電信電話は不通となり京漢線もまた保定以南[illegible]不通である

奉軍退却準備

兩軍の配備

【天津十一日發電】京漢線の奉軍は第一線を正定に退却せしめ更に保定に後退の模樣、一方津浦線は主力六萬を京漢線により北上せしめ他の四萬を大名方面より徳州に向つて退却せしめつゝあり、その殘部はすでに徳州の西北十マイルの[illegible]に至れる[illegible]

保定滄州の線で待つ

【北京十一日發聯合】保定滄州の線に退却を終つた北軍はその線を固守して決戰を試みる決心を確固し南軍の進出を待つことゝなつたが、[illegible]

張作霖の北京落ち 時日の問題 ＝とされて＝ 警備協議

【東京電報】新井北支派遣軍司令官は張作霖の北京[illegible]司令部[illegible]につき警戒中であるが、北支時局に對し[illegible]北京[illegible]を經て[illegible]すでに滄州に後退し[illegible]作霖の北京[illegible]は時日の問題とされてゐるので北京天津の警備は[illegible]の[illegible]に鑑み天津市街には北支派遣軍が[illegible]の[illegible]で北京[illegible]により[illegible]二十支里[illegible]を[illegible]する方針である

辭令（十二日附）

（慶北）產業技師 芝木清治
（忠南）產業技師 齋藤宗一
慶北產業技師に補す

出張命令

專賣局長 李軫鎬
大田及公州へ出張を命す
東京市へ出張を命す（十一日附）
山林部長 園田寛
技師 望月龍三
東京へ出張を命す（十二日附）

出府命令

忠北知事 韓圭復
忠南知事 申錫麟
全北知事 渡邊忍
全南知事 石鎭衡
慶北知事 須藤素
慶南知事 水口隆三
黄海知事 朴相駿
平南知事 青木戒三
平北知事 谷多喜麿
江原知事 劉鎭淳
咸南知事 中野太三郎
咸北知事 安達房次郎
勸業模範場技師 加藤茂苞
出府を命ず（十日附）

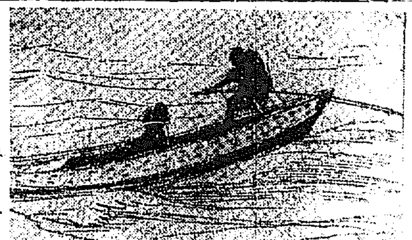
人

◇戸田直温氏（鐵道局理事）十二日夜入城
◇平尾壬午郎氏（遞信局監理課長）十一日夜行列車にて釜山方面へ出張
▲近藤另一氏（同經理課長）十一日夜行列車にて釜山方面へ出張
◇三浦彌吉氏（林野調査委員會事務官）平安南北道管内出張中の所十三日朝歸城
◇戸田直温[illegible]別府、高松、岡山視察の[illegible]
◇京城[illegible]（京商店主外二十五名の[illegible]）十三日[illegible]へ

◇木村雄次氏（朝鮮殖銀理事）同上
◇藤井武二郎氏（朝鮮鐵道株式會社取締役）今朝入城天眞樓へ
◇鈴木辰一氏（朝鮮煙草重役）今朝入城山木旅館へ
◇梶本四郎氏（神戸ライジングサン石油）今朝入城天眞樓へ
◇伊藤猛氏（滿鐵社員）同上
◇田中耕三郎氏（京都大學商會取締役）同上
◇林富治郎氏（東山產業社專務）同上
[illegible]氏（全州製絲社長）今朝[illegible]安東へ
群衆[illegible]は十四日入城十八日夕[illegible]

神宮參拜（十一日）

總數一七八一人▲内譯内地人九二二人▲朝鮮人四六人▲支那人一三人▲京城師範學校女子演習科[illegible]人▲天安尋常高等小學校五〇人▲公州尋常小學校四〇人▲水原高等普通學校一〇八人▲開城女子普通學校三七人▲熊本縣玉名中學校[illegible]▲開城[illegible]人▲大阪貿易學校六四人前年度總數一八七七人



劍俠艶魔

幕末秘錄

（三四）渡邊默禪

降魔の繩

俺が船長だ

『お香さん。さアお揚あげになるんだ。隊からお出』

開いた後は襟をたふして置いて、ブイと舳ドへ先へ飛出してから、そこにまご／＼してゐたお香にかういつて、ずん／＼ば子段をおりた。お香は神の手に誘はれる樣な神秘的な氣分にさへなつて、夢のやうにふら／＼とその影を追つたら、まづお香を先に揚げてやつてから、自分は一旋に船に躍り込んだ[illegible]胴の間には幾分の支那人が集まつて今しの醉ひの[illegible]ヤスノフが机子にそのかたはらに腰をかけたまゝ、ねむさうな眼をぱちくりさせて勝負を眺めてゐた。そこへ、鼠心がつか／＼と入つて來て、『やい。やめろ……』と突如に大喝きな聲。特な嗚聲

け氣子段をおり切つた時にもまだ二階の室の中で混雜する物音やわめき聲が聞こえてゐた

門外へ出てから鼠心はすたく／＼と走る。その早い事。お香は一生懸命、息をきらして追つかけた。やがて波止場にいくと鼠心は棧橋下にもやいだはしげにひらりと飛降りて後からかけつけたお香をたすけおろした。そして手早く櫓をとつて、ぎいちく／＼と漕ぎ出した

『坊さま。ほんとに有難うございました。お陰で助かりました』

お香は後に遠ざかつてゆく黒い郎の影を、[illegible]居留地の闇にちらつく燈を恐ろしい魔の眼のやうに眺め回しながら、感激の調に顫つた聲を掛けた。が鼠心は默々、必死と櫓を操る腕の動きは健げな鶺鴒の舞式に、かつ規則的に、暗灰色の海の上に搖いて目せるのみであつた

『でもあなたは如何してあの異人屋敷にお出くださることができたんです。不思議ですわねえ』

『むゝ』

『この船をどこへ……あの、どつちへ行きなさるんです』

『むゝ』

一隊から、あの人だらが追つかけて來はしませんかしら』

『どうでもいゝぢやないか』鼠心は苦笑いといつたやうに舌打して

『坊主は嘘をつくものぢやない。別は一旦約束したことは破棄しないものだといふことは貴公に分つたらう』

『はい、よく分りました』

『分つたらそれでいゝさ。最後まで私にすがつてゐれば間違ひはあるまい。いや私にすがるんぢやない、佛の慈悲にすがるのだ。所でお香さん。どうだ、この邊で何か冊子を一つ讀はないか。讀ひたまへな』

『あら何ですつて……まア。なほ何でもこんな時に……あなた、お歌ひなさいませな』

『私の知つてるのはお經の文句ばかりだ。お經ぢやあ節をつけてうなつたつて唄にはなりやしないよからキツチリコ、キツチリコやりながら、あの紙の端へぬけるやうな婉聲で、出島はなれてゆく隱船は、エー、千里萬里の上、ヤンレ、あの聲のはてとくる所は、何ともいへない味があるんだからなア』

お香は思はずほろりとしづくあゝ長崎が戀しくなつた

飛雲丸は沖合五町の位置に、大怪魚のうきあがつた樣な姿を横たへ、ほのかな燈かげを只の四の浦障子にぼつと射させてゐた。鼠心はすなべりに鍵竿をひつかけて目を凝けた

『一同に申渡す。この船は仔細あつて親分の鄭大冠から私が讓り受けた。今日只今からの船長はこの鼠心だ。鼠心が海賊の頭領となつて仕事をつゞける。この鼠心の命令を守るものは、これまで通り手下として働かせる。どこまでも頑郷を見てつかはすが、異存ある者は船との縁を切る。助兼この船を立退いて貰ひたい。さア、どうだ。

つくか離れるか、二つと一つの返答をしろッ』

突ッ立つたまゝ、悠然と扉をそびやかしての宣告。皆きもつぶして顔を見合つた。

あすの天氣【13】

氣壓は朝鮮附近に高いが此の配置は不安定で滿洲北部は氣壓が低い南鮮は雨その他は曇つている明日は曇る

豫報	氣	溫
曇	正午 十二・六	最高 十二・六
		最低 [illegible]

石油發動機の半値 水力發動機 運轉費は全くタダ
●水力發動機の特長
只の水を使ふ故運轉費は全くタダ。價格は石油發動機の約半分構造は簡單で全部鐵製ゆへ耐久無限故障絶無。適當の所へ据付させて落差と水量に應じ半馬力から數馬力まで容易に出ます。
●特約店及代理店募集
特約店及び代理店を募集す。至急御照會又は御來談あれ。一度本機の運轉を見れば忽ち全村が擧げて注文殺到する事請合
大阪市西淀川區浦江町（野田阪神停東北一丁）
日本水利興業社
電話土佐堀二〇六七
水力發動機ダーヒンンス車カタログ進呈
●水力發動機の使用法
●農業動力の大革命
農村の福音
理想的農業動力機の出現！
タービン水車製作の權威たる我社が時代の要求により適當用のために之を移動式とし輕便にして安價たる水力發動機を考案せり
溪流、小川、溜池、等の天然落差は勿論、田用水を一時せき止めて落差二尺五寸以上を作り、其の水を本機に引き入れば、忽ち運轉を初めアユル農業機械發電機及ポンプ等に[illegible]

氷と金儲
時期が來ました
機械は信用と安心の出來る日本一の鳥羽式氷削機に限る（絶對責任付）
最新式優良 特許 金牌受領（模造品に御注意）
製造發賣元 大阪市浪速區稻荷町二丁目 中陽商店
振替大阪一七五五
カタログ進呈

TRADE MARK
モロトタオルクスーロ
三重縣・諸戸タオル合名會社製品
特長 輕快ニシテ堅牢
用途 綾衣、湯上り、小供服、海水着、三爨適
發賣元 廣巾 株式 合名會社 田村駒商店
大阪 安土町

朝日乾電池
オテラに一等
耐久普通品の數倍
ベルにも燈火にも
特約店
京城府本町一丁目 河浪商會（電話本一一二八）
京城府長谷川町 上田寫眞機店（電話本五四九）

ペルフアプンクツエール
高級眼鏡玉
世界的優秀品
視野鮮明
紳士淑女用
どんな近眼も小さい文字もコレサヘあれば鬼に金棒！
ローデンストック會社製
發賣代理店 大阪 谷本商店

活動辯士 映畫 本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭[illegible]

天刑病院を擴張して 更に五百名を收容

治療施設の不備を補ふ 差當り二百名の豫定

昭和二年中の全鮮天刑病患者は警務局の調査によれば總數五千四百二十七名で慶北の二千四十四名を筆頭に慶南の千五百二十九名、最少は京畿の一名、主として南鮮方面に多く北鮮方面に少いが、これが收容病院として官の施設によるものは現在全南の小鹿島慈惠醫院のみで收容力も僅々二百五十名に過ぎない貧弱な施設である從つて本府では同病院の施設を充實して現在の收容力を更に五百名增加する方針をたてゝゐるが本三年度には總額約四萬六千圓を投じて差當たり二百名の收容力を增加することゝなつたが右職員は醫師二名、看護夫（婦）十名、その他若干名の增員と新設備に充當するものである、なほ今回二百名の收容力增加は第一期計畫として來年度にこれが實現を期する意向であるが、右收容力五百名增加計畫實現の上は全收容力七百五十名に達することゝなり、他に宣教師等の經營による癩病院收容所もあることゝて不充分ながら患者救濟治療施設現状の不備を幾分補ひうることゝなる譯である。

十二日は大賑ひ

賣約も續々ある

鮮展は十日幕をあけた十日一千三百三十九人の入場者があり十一日は一千四百三十一人昨年に比して各日共六七百名の入場者が減少してゐる。二日間の賣約決定は既報の三點の他に原田三郎氏の『斷想』、上野靖太郎氏の『魔海』、古林澄太氏の『鬪雞』、黑澤勝氏の『百態畵風』の三點が新に賣約された、殊に十二日は初めての日曜日であり午前中すでに五百余名の入場者があつたので午後は大變な盛況を呈するであらう

餘興は遠慮

【間島特電】龍井市民は來る十五、六日の兩日朝鮮神社の祭禮を執行する筈であるが濟南事變も勃發し[illegible]はなくしく[illegible]であつたが、こ

二棟を全燒す

ゆふべ竹添町の火事

京城竹添町三の一三八朝鮮人[illegible]方より十一日午後十一時十分頃出火し火の手はまたゝく間に四方に燃えひろがり大事に至らんとしたが消防隊の活動により同四十分同家二棟を全燒し更に一戸を半燒して鎭火した損害は約四千圓建物三千圓家財一萬二千圓であるが火元は同家の[illegible]らしいとの說があるが西大門署で取調べ中である

思想取締の陣容整ふ

更に大々的な異動

思想取締の[illegible]のため各道とも警察部[illegible]の增員および異動を見ることゝなつてゐるが京畿道では十

金元植には無期の判決

順用は懲役十二年 巡査殺しの言渡

死刑を求刑された東大門署金巡査殺し金順用（二）、金元植（二）の殺人事件は京城地方法院にて十二日午前十時から宣告公判を開き裁判長の下に左の如く判決の言ひ渡しがあつた

懲役十二年　水原郡新豐里　金順用（三）

無期懲役　金浦郡陽城面[illegible]　金元植（四一）

巡査に噛み付く

【仁川電話】十一日午前十時半頃仁川外里驛前派出所前で一名の醉漢が交通整理に從事中の金子巡査の左腕にかみついて荒れ狂ひ醜態をつくしたが捕繩をかみ切り亂暴の限りをつくしたがこの醉漢は仁川栗木里居住商業といふ五十餘歳の男と判明した

過般來濟南方面に勃發した支那兵の國旗毀損にひきつゞき[illegible]次山東等にかんがみ祝典の餘興はこのさい全部取止め祭典のみ嚴に執行することになつた

警部補　龜田　要（本町）

命刑事課勤務　同　玉熙　弼（高等）

命警察官講習所勤務

イタリア號極地へ

キングスヴエー出發

【コペンハーゲン十一日發】イタリーノビレ少將以下の北極探險飛行艇イタリア號は十一日朝六時キングスベーを出發一旦故障の爲引返し修理の上再び出發極地に向つた。

利通卿の記念祭

十四日青山墓所に

【東京電話】維新の元勳大久保利通卿が兇刃にたふれて滿五十年、來る十四日はその忌日に當たるので午前中青山墓所に墓前祭を行ひ午後は清水谷公園記念碑前で祭典が行はれることゝなつた、なほ近く卿の歿後五十年記念會を組織し記念事業を行ふことゝなつてゐるが記念事業としては左記の内から選定される事となつた

一、大學に記念講座を寄附すること

一、清水谷公園に公會堂を建設すること

一、實業教育を起こすこと

一、學士院賞の寄附すること

松毛虫の大敵

忠南禮山郡に現れた松毛虫を捕食する鳥につき山林部では非常に興味を持ち、あけよくば朝鮮松の育成を助けるため大いにこの鳥を保護增殖する決心で去る八日南與技手を現場に派し實地調査中であつた南與技手は十二日數羽の鳥を捕獲して歸來したが技手は『忠南には大正十五年以來この鳥が飛來する、この鳥が飛來するようになつて松毛虫のため一時全滅を豫想された禮山の山野も青々とした緑の山と化した、この鳥は習性はブヨのやうな所があり毎四月に飛來し九月に去る、内臓を解剖して見ると胃中に殘物は一粒もなく昆虫ばかり食つてゐるところから當然保護增殖せらるべきものであるしかしこのような習性では增殖は不可能であらうが確に松毛虫の驅除には絶好の鳥である』と語つた、南與技手が捕獲して來た鳥は李王職動物園に寄贈し更に習性を研究する事になつてゐる（寫眞は松毛虫を食ふ鳥）

印紙税の集合檢査

各所の日割りきまる

昨年度印紙税令の改正施行の際京城府では印紙税集合檢査を行つたがその成績に徴するも違反者は可成り多く、この違反のため大商店でも往々信用を傷ふ事があるので本年も京城商業會議所と共同主催の下に、十五日から五日間、府内で該税の集合檢査を行ふ事になつたその日割は

▲十五日本町入口▲十六日鍾路四丁目▲十七日鍾路二丁目▲十八日練兵町京龍館▲十九日龍山驛前

この集合檢査は、判取帳、通帳、受取證、契約證、證書、手形、委任状は勿論、不審のある證書帳簿の書物を持參して不明や疑問の點の說明を求めるもので、當日持參した證書中萬一罪事故があつても府庫の誠意に訴へて特に犯則者は檢擧しない事になつて居る

言葉巧みな詐欺祈禱師

各地を荒し廻り 被害十數件に及ぶ

詐欺罪で懲役一年半をおえて昭和二年三月西大門刑務所を出獄した孔德里の金甲礎（三）はその後依然として詐欺を働いてゐるのを東大門署が探知し金甲礎の行方を嚴重捜索の結果十一日午後三時東大門署の林刑事が逮捕する事となつた金甲礎は出獄後各地において自分は數年前死去の遺族にあつてから佛の道に入り修行に達した者で世の中の事は居ながらにして一切を知る事が出來、祈禱によつて何人の病氣をも除くことが出來る者である」などと、自分の恐怖な說明に人の弱点を巧にとらへて佛道云々の智を弄し各地のめぼしい家を訪ねてはこの家は誠に不運の家だ子供、主人は他日死亡する相が見える今日自分が來て死を免れしめてやらう」と言巧に家人を欺き祈禱には佛の祭壇に絹布供物が必要だと稱し迷信深い家人より金品の指輪等を巧に詐り取つて入質して私腹を肥やしてゐた者で目下調べた處ではその被害者十六名に達してゐる。

某重大事件で間島署の大檢擧

既に十二名を逮捕

【間島特電】間島[illegible]署では某重大事件關係者の檢擧を初めたがすでに黄郁外十一名の朝鮮人の逮捕を見てゐる

在留邦人の食料品缺乏

福田師團長から五日間分を救恤す

【青島十一日發電】福田第六師團長は濟南邦人の窮狀に鑑み十一日まづ五日間を支ふるだけの食料品を救恤したこれに應じ濟南城への輸入は十日以上を支ふるに足る食糧がある

膠濟沿線で不穩ビラ

中國共產黨などが

【北京十二日發電】濟南電報によれば膠濟線沿線各地では中國共產黨執行委員會各地支部の民衆部の名を以つて各種排日ビラの配布、宣傳は[illegible]工場[illegible]農民の罷業等を[illegible]するビラを撒布した

テンペラ畫展覽會

十五日より三越で開く

十五日より廿日まで三越支店において本社後援によりテンペラ畵の展覽會を開催するはずである、作品は百廿余點で我國洋畵界の巨星非柏亭畵伯を初め東京畵壇の若手の大家が『ガリバー旅行』の畵を描くを目的で描寫した作品でテンペラ畵といふものゝ趣味と理解を喚ぶる目的で初めて朝鮮において陳列される展覽會であるから何れも非賣品である。內地ではテンペラ畫の普及日々盛んとなり畫壇[illegible]

違反總數三百余件

京城府内各警察署では十一日夜一齊に自轉車、馬車、荷車その他諸車の無燈火取締を行つたが違反總數は三百三十件でその内譯は[illegible]あけてゐないもの三百三十件で各署に摘發されたもの十余件である

全鮮で七十六萬圓

勤儉週間の總勸定

去る三月全鮮的に實施された勤儉週間に全鮮各郵便局所で受入れた郵便貯金の拔ひ高は廿一萬七千八十一口金額七十六萬三千百八十三圓に達しこの内一萬四千七百六十一人の新規預入者があつた

マラソン選手出發

【大田特電】愛媛縣松山市生れ須賀治（二）君の大田、釜山間二百マイル單獨マラソンの壯擧は既報せる如く十一日午前七時大田驛前をスタートし南下したが驛前には多數の官民大田隊員並に新聞記者等あり堤大田修養團支部長の激勵の辭と萬歳三唱にて元氣潑らつたる勇姿を盛んに見送つた

發作的に投身したか

【釜山特電】（既報）京城府隈淵相模氏（二）と船客名簿に錄した一高等學生が十日朝釜山へ向けて航海中の連絡船德壽丸から投身自殺を遂げた青年は東京高等教大學英文科一年生にて總督と共に京城の實家より鐵道の[illegible]して何くれとなく[illegible]を聽取して泣く／＼十一日夜京城へ歸つた同人は京城私立中學校卒業後文は過度の勉強で極度の神經衰弱のため發作的に自殺したものゝ如くで、同人は京城私立中學校長相模金東氏の長男である

四日目取組

（東京電報）

（信夫山）一の濱	（太刀山）若木山	（大蛇）寶川島
（清の）海月	（白岩）池田川	（荒波）清水
（天龍）阿久津	（外ヶ濱）男女川	（玉光）朝碇
（雷ヶ峰）星甲	（朝嵐）[illegible]	（若杉）[illegible]
（常陸）新城	（真鶴）陸岳	（玉蛇）大山
（能代潟）新海	（常陸岩）吉野山	（豐國）山錦
（天の里）清瀬川	（若瀬川）宮城山	（常花）錦洋

中等學校個人庭球

全鮮中等學校個人庭球大會は十九、廿の兩日法專コートで開かれることになつた參加申込み締切は十六日で一校五組以內ルールは神宮ルールに據り（前）使用ボールは丸菱ボールと決定した

銀行團聯盟庭球戰

本社コートで

春期京城銀行團聯盟庭球戰は來る十四日午後四時より本社コートに於て開始せらるゝことになつたゲームは同リーグ規約により七回ゲーム五組制でゲーム勝數を以て勝負を定め優勝者を決定する 尚リーグ、スケジュール左の如く決定した（每回午後四時より）

第一回戰

▲五月十四日　殖銀對漢銀▲十五日 鮮銀對商銀▲十六日商銀對漢銀▲十七日鮮銀對殖銀

第二回戰

▲十八日殖銀對商銀▲十九日漢銀對殖銀▲五月二十一日 鮮銀對商銀▲二十二日鮮銀對漢銀▲二十三日漢銀對殖銀▲二十四日殖銀對商銀▲二十五日鮮銀對殖銀▲二十六日商銀對漢銀

綿布商組合運動會

京仁綿布商組合では十三日午前九時より[illegible]に於て運動會を催す

あやめ

第四回全鮮 庭球選手權大會

豫選地

北鮮「元山」西鮮「平壤」慶南北「大田」
慶南北「釜山」湖南「裡里」中央「京城」
（前年度選手權保持者、中央安。朴組）

中央豫選

申込は五月廿二日まで本社運動部宛
豫選期日 五月廿七日（日曜） 用球 丸菱ボール
大會は各地豫選終了後……六月十七日京城運動場にて開催の豫定

主催 京城日報社

新茶賣出し 宇治屋

一風呂浴びて サクラ正宗 品質自慢

梅毒性腫物、かんそう、こわ、切疵、やけど、すり疵、痔疾の良藥 無二膏 定價十錢 廿錢 五十錢 本舖 大阪市東區 中井馬鐵製藥 御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

先づ1日 2日 3日 4日 5日 7日 一週間分を試みよ レーベン 腦病神經衰弱新藥劑 北米ロビンソン博士推奬 伊藤・福田 各博士證明 全國有名藥店にあり 東京京橋 中南藥房

運動具各種大勉強 スペツシヤール號 No1……6,00 同2……5,00 同3……4,50 金剛號 No1……4,00 同2……3,50 同3……3,00 同4……2,50 同5……2,00 品質堅牢 ★印ラケツト 京城本町二丁目 山口樂器店 山口運動具部

普通試驗 本年六月十日ヨリ京城中學校內ニ於テ普通試驗ヲ施行ス受驗志願者ハ七月二十日迄本府ニ願書ヲ差出スベシ詳細ハ昭和三年五月九日、十日、十一日朝鮮總督府官報ニ掲載ス 昭和三年五月 朝鮮總督府普通試驗委員長 生田清三郎

ポーラ夏服豫約 科學的に證明されたポーラ夏服地の特長

ポーラの名は英語のポーラス（porous）より名付けられたもので「氣孔のある、多孔狀の」等と譯されてゐるやうにポーラ地は即ち特種な多孔狀織物でポーラの夏服はポーラ地特有の氣孔（Wind Tunnel）を通じて熱した體溫は絶えず涼しい外氣と交換せられ常に壯快の感を抱かしめます。

純良な羊毛のウオステツドですから耐久力に優れ、特種の多孔狀ですから、さらく、と極めて輕く、夏服地としては全く獨歩の位置を占めてゐます。最近英國の世界的服裝科學の大家レオナードヒル博士によりポーラ地が服裝衛生の立場より全く理想的であることが證明されました。

豫約提供のポーラ地は英國產地直輸入の優良生地で絶對變色や縮地の憂なく、初夏にふさわしい輕妙明快な新柄揃ひであります。（生地見本階上に陳列中）

是非ポーラの清新味を御含味下さる様偏に願ひ上げます。

豫約締切二十日限 御一報次第店員參上致します

京城南大門通 丁子屋洋服店

謝近火御見舞 昨夜出火の際は早速御馳付御見舞を忝ふし難有奉深謝候就ては混雜中御尊名伺洩れも可有之候不取敢以紙上御禮申述度如斯御座候 追て不幸中幸にして倉庫の一棟燒失にて印刷工場は無事なるを得候へば申添へ候 京城竹添町二丁目 越智印刷所 越智茂次郎

謝近火御見舞 西大門郵便局

謝近火御見舞 中島養生堂

謝近火御見舞 松月

謝近火御見舞 京城西大門金融組合

謝近火御見舞 昨夜近火の際は早速御馳付御見舞を忝ふし奉深謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之不取敢以紙上御禮申上候 京城竹添町 赤十字病院 朝鮮本部

謝近火御見舞 昨夜近火の際は早速御馳付御見舞を忝ふし奉深謝候混雜中御尊名伺洩れも可有之茲に乍略儀以紙上御禮申上候 五月十二日 京城府義州通 京城電氣株式會社出張所

女子[illegible]儀[illegible]午後[illegible]時死去[illegible] 五月十二日 父 江口元章 友人 [illegible] 佐藤[illegible]

漫畫小咄五十題 (14)

松田壽雄

甲が友達に曰く『僕は近頃伯父の二階に住んで居る』友達或る日甲を訪問する『二階〳〵て大きな事をいふな……二階借りぢやないか』甲『つまりだ、伯父の二階に六カイになつてゐるどうだ』

御大典記念に 禁酒の大運動

郷土的に運動を起して 禁酒教育を普及

國家から我國土と人とを救濟すべく大なる使命をもつて戰ひ續けてゐる日本國民禁酒同盟は本問題を全國的の禁酒教育問題として其宣傳運動に努力しつゝあるが、臨時に全國大會を開催して新しい運動についての協議をなしたが、その決議により左の三つが決定す

一、御大典記念事業として郷土の禁酒化運動——全國の禁酒會は之れを『御大典記念運動』と名付けて各既設禁酒會を中心としてその縣都市町、國の工場等に新しく禁酒會を設立すること

二、北海道禁酒法の獲得運動——同法の議會通過に努力し、全國的に禁酒同盟支部設立の事

三、青少年への禁酒教育の普及、青少年に對する科學的な酒害知識の普及運動を行ひ徹底的に酒害を自覺せしむること

右の其他の決議を實行化するために(一)現在既設四二〇の禁酒會が中心となり同會の新設倍加運動に(二)故澤柳政太郎博士著『禁酒讀本』を全國小學校、中等學校、青年團、處女會へ頒布普及せしむること(三)今秋御大典を期して京都に臨時大會を開き各支部をして其の成績を報告せしむること。これ等の決議方法によつて御大典の光榮ある今年をして意義あらしむべく、各禁酒會では盛んに意氣込んでゐる。

酒は一滴を愼み 米は一粒を惜め

酒米と人口食糧問題 今は神酒も全廢せよ

百姓が種々辛苦の收穫。昔からお米粒とかお稻とか一種崇敬と感謝の念を以つて扱つてゐる米、生命の糧であり。日本人の一日も缺くことの出來ぬ糧の執着されてゐる米。既にたけば日本人の食物に最も適した理想的食糧の第一品。米は生命の次ぎのものと信じられてゐる。それ程大切な米をみす〳〵つぶして酒に醸をなし、おまけに放逸懶惰、その他數々の余弊まで目醒した酒といふ化物に醸造し、平氣でそれを飲んでゐる滅亡の根が知れない。神酒であるべき神殿にお神酒を上げるのは分つてゐるが、神酒と稱して人間の大飲酒を擧げるのは醉漢の題目となるものである。神前へはお神酒だけにして貰ひたい。酒を上げてつた今日では矛盾かつ時代錯誤も甚だしい。酒はかへつて神靈を冒涜し、拍手を鳴らし、柏手九拜、酒を神獻するといふことは神靈を拜んでゐるやうなもので、危險この上もない。又一滴の酒は醉漢とも見られる、見よ！禁酒と飲酒、お米と國とはつきものではないか神社と酒醸造と同時すべからずである。人口問題と食糧問題、國民死活問題も米ゆゑである。酒は一滴でも人體を害し、米は一粒でも人體を養ふ。我國の酒造米年額六十六萬石は四百六十六萬人を十ケ月養ふに足る食糧ではないか、一粒を惜め一滴を愼めよ(陸軍少將石川潔太氏談)

この夏の 婦人帽 つばが廣く流行

今年の夏の婦人帽子は一たいに廣つばが流行となりました。これは歐洲における最近の傾向を取り入れたもので一部のスポ

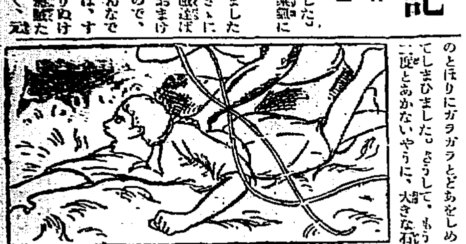
一ツむきの帽子とか、その他の好みの例外は形として廣つばがはやつて居るのであります。これは從來殆ど極端に狹くなつて來たつばなし帽子に對する反動によるものではありますが、又一面實用的な見方としても夏の強烈なる太陽の光線をさへぎる爲には、當然つばを廣くすべきであるからでもありますけれども帽子の新傾向は單純から複雜へ進んでゆくといふ譯ではありません。すべての服裝が單純へ〳〵と進む流行の本流へのつて帽子も亦より單純へより清楚へと進みつゝある事は見逃されないのであります。簡單で清楚な洋服に對しては當然あくまで諧和のよいすつきりした、輕快な帽子とする事はいふまでもありません、そこで帽子の附屬品においても出來るだけ複雜な飾りを棄てゝ、簡易なりにも清新な味はひを漂はし、かつ高尚なデザインをえらぶことに意を用ひる必要があります。なほ最近における歐洲の傾向として其の一部に造花を使用する事が盛んになつておりますが、これも注意すべきことでありませう。又帽子の附屬品において、洋服およびその他の持物と共にアンサンブルにする事も洋裝の調和上大切なことであります(東京三越吳服店調)

童話 莊ちやん漂流記 (八)

金子光晴作　犬塚慶太郎畫

この男達は恐ろしい海賊共でありました。彼らはこの無人島を根城にして、方々を荒しまわつてゐるのでありました。今度百八十浬先まで來てゐる日本の汽船を襲ふといふ相談でありましたが、その船の航路をどうわけよか、どんな方法があるかについて議論をはじめました。

日本の汽船ときいて、莊ちやんはびつくりしました。『日本の汽船がどんな荷物をつんであるか教へてあげやうか』と莊ちやんは大聲で申しましたので海賊たちは、それをきくと血氣になつて、『教へてくれ』とせき立てました。『そうなら、この穴の中へきゝにおいで』と申しました。海賊達はたかゞ子供のことであり、おまけにきゝたくてたまりませんので、石牢をガラガラとあげてみんなで入つてきました。莊ちやんは、すばやく海賊たちの脚をくぐりぬけますと、石牢の外へ出て、海賊たちが、サッといふひまもなく、元のとほりにガラガラとどあをしめてしまひました。さうして、もう二度とあかないやうに、大きな石をエンヤラエンヤラ持つて來ておしにしました。



海賊達はやつ氣になつて、『それでは、約束が違ふぢやないか』『小僧、あけないか、あけないか』と、夢中になつて申しました。莊ちやんは、すましこんで、砂濱の平座で、焚火にあたりながら、海賊たちのたべかけてゐた御馳走をゆる〳〵とたべはじめました。さうしてゐるうちに夜は、ほの〴〵と明けはなれました。海賊達は、相變らずさわいでゐます。莊ちやんが沖合をはるかに眺めますと、陽は晴る、久しぶりで見ることの出來た日本郵船がかゝげた一艘の汽船が、ぶつさうと煙を吐いて航海してゐるではありませんか。

双葉音樂會 溫習會ピアノ 明日本社來靑閣で

明十三日午後二時より本社來靑閣で開かれる双葉音樂會第一回ピアノ溫習會のプログラムは左の通り

第一部

一、齊唱……一同

二、(甲、風 乙、洗濯婆さん)……德永美津代外數名

三、ピアノ獨奏(甲、私の人形 乙、マーナ)……五十嵐俊子

三、ピアノ獨奏(甲、バイエル 乙、リツトル、ワルツ)……佐貫靜子

四、ピアノ獨奏(甲、アンダンテ 乙、ブリソテイ、ワルツ)……松岡勝子

五、ピアノ獨奏(甲、バリエル 乙、鍛冶屋の唄)……鶴原眞言子

六、獨唱(甲、子鳴の歌 乙、可愛い駒)……渡邊智惠子

七、ピアノ獨奏(甲、春の小川 乙、バイエル)……松岡宏子

八、ピアノ獨奏

九、ピアノ獨奏(甲、バイエル(三) 乙、人形のダンス)……桜葉玲子

十、ハーモニカ合奏(喇叭手の歌)……岩谷須磨子　師範ハーモニカ部員

第二部

一、男聲合唱(甲、(?) 乙、船)……師範コーラス部員

二、ピアノ獨奏(リリボルカ)……松岡雅子

三、ピアノ獨奏(ジプシイの歌)……池田文子

四、ピアノ獨奏(紡車の歌)……建部泰子

五、唱歌遊戯……松岡姉妹

六、ピアノ獨奏(甲、クーロー 乙、ゲルトルースの夢)……鶴原美津代

七、ピアノ獨奏(甲、タランテラ 乙、マーチ)……桜葉規子

八、ピアノ獨奏(ダニューヴ河の漣)……鶴原俊子

授乳を嫌がる モダーン型の母性

現代的都會と女性美 ◇……益々殖える乳母傭人

現代の競爭した都市文化と都市婦人の自らの婦人美を自覺し初めた結果婦人の最も誇とすべき母性美を好まずして何時までも娘時代の若々しさ保らしからぬ女性美を誇示しやうとする者が益々多くいはゆるモダーンワイフなるものが生れてくるやうになつたが、そうした著しい例證としては極端に婦人美を顧惜したフランスのパリあたりの婦人は、胸のほこりとしての乳房の發達を嫌つたり授乳を人工的に避けた結果終には姙娠率の低下を來たし人種保存上の問題とさへなつて來てゐるとまでいはれるが、アメリカ邊りの婦人にもこうした傾向が見えて來、最近では我國でも東京の如き近代的大都市では職業紹介所又は周旋屋等を介して乳母、哺育婦人等を雇ひ入れやうとする者が益々著しくなつて來たといはれてゐる。その裏面には相當なる理由として擧げらるべきものがあるであらうがその一つとして哺乳を避けやうとするいはゆるモダン式な妻の多くなつて來たものであらうといはれてゐる、從來も若さのうせぬやうにと若い妻どもがわが子に乳房をふくませる事を嫌つたといはれるがこの頃のやうに露骨になつて來たのはまた一つの新らしい都市文化の現象といはれやう

かげせりふ

◇……日活がいよ〳〵太秦へ撮影所を移轉した。故松之助の忍術物時代から今日まで、たへず時勢にそふて進んで來た同社の歷史は我國の映畫界の歷史ともいへる

◇……同社の作品、殊に時代劇の作品は『武士道』にあくまで立脚してそれを現代的に解し、何等の反道をも見せず、武士道禮讚の映畫化に全力を注いでゐるものが多い、こゝに同社の生命がある

◇……今や三十有餘年の舊劇の殻をすてゝ、現代に活躍すべく、陣容を立直して新しい發展の門出にのぼらうとする

◇……同社の新境地における躍進は、ひいては我國映畫界にも及いて來るであらう、讀者はけふの同社のかどでを祝ひたい

クローズアップ 映畫の電送成功

既報米國に於ける活動寫眞の電送最初の試みは、映畫に依る世界のニュース、リールに一大革命を齎すものとして、今や注目されるところとなりつゝあるが、最近到着せる消息に依れば成功せる十フィート、フィルムの電送方法は、これを現像した後各六インチの長さに切つて、三本を並列し、普通の寫眞と同樣の順序に依り、長距離電話線を利用して送つたもので、これを受信したものも同樣反對の順序でフィルムに焼き付けたものである。如上の方法は、既に現在行はれてゐる寫眞電送と比して順序行程に特別の新味はなく……

キネマカクテル

はなくたつた譯である。因みに最初に試みられた實驗の結果、二十フィートのフィルム電送でも約一千弗の費用を要し、その運力は理備時間一切を加へるとリンドバーグ大佐の飛行時間に比して五倍急行列車の十倍の早さであつたと云ふ事である。

◇東亞キネマの渡邊五郎監督、四社競映の『大岡政談』で日活の伊藤大輔、マキノで二川文太郎等を向ふへ廻して負けない意氣張じく製作を急いでゐるが……長尾史錄氏に賴み込んでゐる最中だ。

◇帝キネの人氣もの松本田三郎は……撮影中の負傷で一時撮影も中止になつたが……怪我も恐くはあるまい

◇『木町長門守』の監督に……帝キネでは……スチールを出す

JODK プログラム

五月十三日(日曜日)

午後〇、三〇　家庭講座　毛物類の洗濯及び保存法　第一高女　井上ミナ

一、〇〇　伽噺　李日

一、五〇　天氣豫報

三、〇〇　ニュース

六、三〇　映畫解說　第七天國　作家C・S　管絃

逓信講座　蹴球の話

西洋雜歌

八、一五　邦語ニュース其他

ラヂオドラマ　死人に口なし　ラヂオドラマ研究會

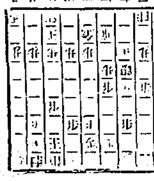
サキソフォン獨奏　1トラヴィアタ　2テンペスト　オブハート　ピアノ伴奏　2ブラームスの子守歌　3ゴセックのガボット

漫談　瓢人喜多照和時代

時報　邦語翌日プログラム發表

將棋新手合 (二)

東京市日本將棋聯盟



南京虫退治は イマヅ蠅取粉に限る

南京虫用「特製」(赤函)

本品で南京虫を殺るには、南京虫の寄る家の下に新聞紙を敷き、本品を壁に撒放し、一ボンドの割合にて撒布し(赤を使へば便利)なほ虫の合せ目、疊と敷居との間、その他南京虫の居る所へ本品を充分に撒布し然るよこれは據るとらるべし。

外科 植村病院

院長醫學博士植村俊二　京城永樂町二丁目　電話本局七一七・一七九一番

新茶賣出し

茶問屋 京城旭町二丁目 小西園茶舖

頭痛にノーシン

林病 消渇

第十回山釜新清酒品評會 優等賞受領

マンカイチン

醸造元 丸金酒造株式會社

ヘルメスウヰスキー

汲み渡る 芳烈の味 これぞ 世界の名酒

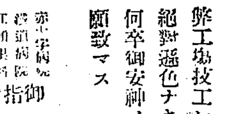
H255

寫眞機と材料アルバム類

思い切つて安い　山崎寫眞機店

公認自動車運轉士養成

現代的新職業ニシテ將來益々有望　朝鮮自動車研究所



弊工場技工レンズハ外國製品ト絕對遜色ナキ自信ヲ以テ居マス何卒御安神ノ下ニ御用命ノ程御願致マス

御指定　京城帝大醫學部　總督府醫院　京城醫專　赤十字病院

京城府本町二丁目　大學堂眼鏡店

お化粧の順序

美人

無駄を省く 販賣政策 （二）

道路改良

右の如き話は聊か夢物語じみて居るから暫く將來の問題として保留し、當面の國民の注意を喚起したいのは道路の改善である。日本で配給過程の合理化に最も必要な事は近代的自動車道路網の完成である。

イギリス自由黨の產業調査委員會が發表した『英國產業の將來』と題する報告書にも道路と鐵道の關係が說いてある。其の中に道路の不完分な爲に生ずる無駄として次の如き事實が擧げてある。「ロンドンのジェネラル、オムニバス會社が昨年十一月に發表した報告に據ると路面の交通停滯に依り同社が現實に蒙つた損失は一ケ年に百萬ポンド（英貨）に達したと。又別な會社の調べに據るとグレーター、ロンドンに於ては交通停滯に依り少くも一ケ年に二千五百萬ポンドの無駄が出來て居ると。ロンドン附近だけでさへ是れ程であるからイギリス全體では莫大な金額になるに相違ない、それ故に道路の惡い事並に道路の不足して居る事は工業國として國際的にも非常なハンデイキャップであると論じてゐる、イギリスの道路は決して日本のやうに惡くはないが、それでも猶道路の改良が經濟振興策として大に强調されてゐるのである。

アメリカ國務省が發行した『國道及國道に依る運輸』と題する小冊子にも『道路改良費よりも道路を改良しない爲に失ふ金の方が大きい。』と書いてある我が國の如き惡道路國に於ては國民がどれ程大きな無駄骨を折つて居る事か、一寸も想像も出來ない程である。大八車や馬車や牛車は最早除り永い事ではあるまいが、自動車で物を運搬しようと云ふには先づ道路を何とかせねばなるまい。道路が惡い爲に積載量の少い速力の遲々たる車で物を運ばねばならぬのは貨物の流通速度を緩漫ならしめて非常に不經濟である。

市場測量

アメリカ商務長官フーヴァー氏の『無駄を省く』運動も始めは單に工業規格統一運動に過ぎなかつた。日本の商工省では今日でも未だ之れだけの事をして居るに過ぎない。否それすら大して熱がないやうである。然しアメリカでは今から數年前商務省內に『內國商業部』なる一課が出來て、物資の配給過程に生ずる無駄を省く仕事を始めた。それはどう云ふ事をするのかと云ふにつまり市場の科學的測量を行ひ需要供給の調節を圖るのである。例へば電氣器具が何所でどれだけ賣れる可能性があるかと云ふ樣な事を地方別に測定してそれを當業者の參考にし生產と販賣の計畫にソツがないやうにするのであるこれをサウエーと云つてゐる恰も航海者に海圖が必要である如く、現代の商人になくてならぬのは此のサヴエーである。

出兵見越好轉て 邦國公社債昂騰 ニューヨーク市場で

【ニューヨーク電報】十一日ニューヨーク證券市場は日本軍山東出兵說見越し好轉の爲め、[illegible]盛況物滿で、日本公社債は正午から殆ど一齊に昂騰し左の如き相場を呈した

六分五厘公債百〇二弗四分の一 前日比較四分の三高 大同電氣六分五厘社債九十五弗八分の三 前日比較一弗八分の三高 同七分厘社債、百弗、前日比較八分の五高 四分利公債 九十二弗二分の一、前日比較、四分の一高 東拓六分利社債 百弗八分の七、前日比較、一弗八分の五高 信越電力六分五厘社債、九十五弗八分の七、前日比較、一弗八分の七高 東邦電力七分社債、百弗、不變 同六分社債 九十九弗八分の七、不變 東京市債、五分五厘、九十二弗 前日比較、一弗八分の一高 同五分利、八十一弗八分の五、前日比較、八分の三高 東京電力、六分利、百弗、不變 橫濱市債、六分利、九十七弗四分の一 前日比較、二分の一高

鮮銀券縮少 一億百萬圓台

十二日に發表された鮮銀發行高は一億百六十八萬八千六百四十五圓、前週比較五千、百四十九萬三千余圓と前日に比較して發行高五十六萬七千余圓の減少を示しまだ〳〵一億百萬圓台に縮少した。これは金融緩漫が月央期に入つた爲であらうと

今年の 繭資金 申込始まる

本年度鮮內產繭は五萬石見當の增收を豫想され繭資金の需要で繭の大部分は鮮內工場で消化される模樣なので繭資金は例年より少くも一割以上の出廻り增を豫想されるものと豫想されるしかしてこれ等繭資金は朝鮮殖產、本町、米國各銀行に對してすでに資金の申込みあり目下殖銀中で[illegible]が既に本年は二千萬圓以上[illegible]したのは一口もなく、が鮮銀は總額六百萬圓の見込なるも本年は前年の事情から[illegible]以上に[illegible]の增加を見るかも知れぬといつてゐるなほ鮮銀について鮮銀の四百萬圓に二百萬圓の順位となつてゐる

爲替回復顯著

[illegible]された對米爲替は十一日以來[illegible]十二日の對米爲替は[illegible]

東拓社債 內債が有利

總額五千萬圓

東拓社債五千萬圓は特別な支拂で政府の保證を得たので近く發債する事になつたが外債か內債かは目下の所不明であるが外債は米國[illegible]やみとなり目下三[illegible]について更に審議中さある。

總督府公表の 米移出餘力豫想

七百廿萬石比前年百萬石增 當局は頗る樂觀

朝鮮においては昭和五米穀年度の前半期と後半期にわたり米の移出が[illegible]をなし總督府がその豫想を發表してゐるが本年後半期における鮮米の移出豫想は二百十四萬石に[illegible]して內地移出は二百十三萬五千石外國輸出五千石しかして前半期中昨年十一月から本年四月末までの鮮米移出實績は

五百六萬 石であるからこれを加ふれば本米穀年度の鮮米移出は七百二十萬石となる。前年は一ケ年六百二十九萬石にしてこれに比すれば本年は約百萬石の移出增加である、なほ仁川、群山、鎭南浦、釜山の[illegible]、木浦八港における五月一日現在の在米高は約六十萬石である

算出基礎 は各地の在庫米、京城、群山、木浦の米穀檢査數、鮮內消費高、前年期、後半期の移出增加を見込み前年比較において後半期の移出增加になほ總督府において後半期の鮮米移出豫想は百萬石しか增加せぬのは外米、滿洲粟の輸入減と朝鮮內の米穀消費が增加したことに基因してゐる。

銀行大會に 京城から提案

目下審議中

銀行大會に京城から出す議案は金融組合との預金協調問題、代理店銀行の擔保提出、手形交換所設置の件等を求める、手形の交換所をなるべく銀行とする中から選定することの三案であるが第一案は[illegible]について

會員組織の 取引所設置

正式に請願

京取は株式入組合は會員組織の取引所設置について十二日正午總督府に今村京取社長を訪ひ取引所設立願書を提出し局長はこれを受理したが今後同問題が如何に展開するかは注目されてゐる

商議聯合會 提案決定

來る二十日京城で開催の第十一回全鮮商業會議所聯合會に對する各地商業會議所からの提案は豫定により開會二十日前に締切つたが決定した提案左の如し なほ平壤、

一、京城商議提出
一、朝鮮商工會議所令を速かに發布せられたき件（朝鮮商議提出）
一、朝鮮取引所令を速かに發布せられんことを望むと共に之れが關係法規の制定に就いては豫め朝鮮商業會議所聯合會に諮問し其の意見を徵せられんことを要望する件（大邱商議提出）
一、朝鮮鐵道[illegible]施設完成を昭和四年度豫算に計上せられんことを政府當局に重ねて要望す（釜山商議提出）
一、國立倉庫設置方要望の件（木浦商議提出）
一、特殊銀行業務區域擴張要望の件（平壤商議提出）
一、天津航路の開始を要望する件（釜山商議提出）
一、朝鮮商業會議所令を內地商工會議所法に準し一宜改正せられんことを望むと共にその改正に付ては豫め朝鮮商業會議所聯合會へ諮問せられんことを要望す（釜山商議提出）
一、元山港船の臨港線の調査を速かに[illegible]等を急設せられんことを望む（元山商議提出）
一、[illegible]列車に優秀船を配置し輸送力の增大並に[illegible]の件（仁川商議提出）

備前米と同格

昔から備前米は酒造米として著名であるが、商米百九十萬石の內八十萬石は阪神地方に酒造として撤用されるのにその代用米として最近鮮米の移入を增し昨年度は五萬石に達したがこの內酒造米として需要される分ものくないと。

濁酒の二ケ所はまた提案が決定しないが當日は審議を提出するのであらう。又提案中釜山と大邱は同一の要望であるが多分一つに纏めて審議されるはずである

黃海

麥類に對る旱害は最も大なり、粟その他の田作物は發芽遲延又は不良なるも大なる支障なし。稻の播種遲延のもの相當あり、五月六日の雨にて稻種相促進せられるも用水尙不足なり

平南 灌漑のため一時遲延せられたるも本月六日及八日に道內各地に十り降雨二十九ミリ內外あり、稻及田作物の播種に支障なく既に播種を了せる田作物は發育良好となれり

平北 前代には支障なく直播きには多少不足の模樣

江原 四月以降殆んど雨量なきため麥の發育不良にして相當減收の見込なるも目下苗代水、畑作物の〇種に支障なき模樣

咸南 苗代は播種遲れたるもの用水不足せるものあるも槪して普通麥は不良、粟その他田作も不良、豆は播種に支障あり

咸北 茂山、鍾城、穩城の各郡は多少の降雨ありて苗代その他畑作物の播種に何等支障なしその他の郡にありては降雨なく苗代には支障なきも畑作物に於て多少播種遲延のものあるも目下大部分に稍々不良のもの及發芽生育稍々不良のものあるを認めず

稀有の旱魃と麥作

全鮮各道の被害甚大

總督府農務課の調査に依る各道の麥と麥作の被害状況左の如し

[illegible]降雨すくなきため總督府調査課では非常に心配し全道各郡に昨今の天候と作況を報告せしめたが、それによると大體左の通りで全南北慶北の三道は相當降雨もあり稍良好であるが他の各道は甚だ不良を免かれない有樣である

京畿 本道苗代は旦下の所心配の程度に非ず、大麥は出穗期なるを以つて被害相當ある見込小麥は五月六日の降雨に依り相當恢復の見込、大豆は北部地方發芽不良、粟は發芽不良、漸く生育進めり

忠北 苗代八割以上播種を終了し田作未だ支障なきも雨を待つ

忠南 苗代、田作は支障なし麥作は大減收の見込

全北 例年に比し降雨順調何等心配なし

全南 四月末各郡共相當の降雨あり、各作物良好なり

慶北 苗代は用水不足、播は發芽不良及麥類に於ても降雨如何による

慶南 降雨概して順調苗代、麥生育良好の他田作物も概ね順調に進びつゝあり

穗落

落をあけた今年度の米穀移出餘力は、無くながら七百萬石を突破し昨年より百萬石多いと當局が豫想した朝鮮米の[illegible]期を[illegible]

海外經濟電報

（十二日）

紐育銀塊		三十七片八分ノ三
英米爲替		四弗八十八仙十六分ノ一
對米爲替	（鮮銀建値）	四十九弗四分ノ一
倫敦		一志十片十六分ノ十三
紐育		四十九弗八分ノ三
上海		二十一弗八分ノ三
米棉		一四九弗四分ノ一
東京コール	（十二日）	
翌日拂	四厘乃至	一錢一厘
無條件	五厘乃至	一錢一厘
期日	五厘乃至	一錢

日銀月報（十二日）

發行高	一、一五〇、三	減
正貨準備	一〇七、二	同
保證準備	一〇〇、二	增
貸出高	一〇〇、三	減

鮮銀現況（十一日）（單位千圓）比前日增減

發行高	一〇一、六八八	減 五六七
正貨準備		
保證準備		

株式（十二日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	…	…	三五・〇	三五・〇
	後	…	…	…	…
朝新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	九〇・三	八九・九	九〇・三	八九・九
	後	…	…	…	…
久原	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	一五〇・九	一五〇・五	一五五・〇	一五〇・七
	後	一五四・五	一五四・六	一五四・六	一五四・六
仁取	前後	…	…	…	…
朝新	前後	…	…	…	…
安取	前後	…	…	…	…
朝紡	前後	…	…	…	…
三新紡	前後	…	…	…	…

算定と日歩

銘柄	算定値段	日歩	代引
京取	一四四	一六四	一三〇枚
朝新	三八	一二〇	一〇四
大新	九〇	九〇	一二〇
仁取	一七	九〇	一二〇
安取	三六	逆一八	一〇〇
東新	一〇	八	一〇〇
朝紡	三六	一八	一六〇
和新	一五五	一四〇	八〇
臨三新	…	…	…
久原新	…	…	…
以上二日分日步	三九	三八	一〇〇

京取長期

當限	一三〇枚
先限	枚
中限	枚

大株短期

銘柄	賣方	買方	受渡玉
京取	五	六	二、一七〇
大新	五	一〇	二、二三〇
東新	三	九	一、一五〇
鐘新	五	一〇	二、四〇〇
安取	一	二	八〇
仁取	二	二	八〇

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	九〇・九	九〇・〇	九〇・三	八九・九
	後	九〇・三	九〇・一	九〇・三	八九・九
鐘新	前	一三八・六	一三八・五	一三八・七	一三八・四
	後	…	…	…	…
久原	前	三九・一	三九・二	三九・二	三九・一
	後	…	…	…	…
東新	前	一四四・九	一四四・九	一四五・三	一四四・七
	後	一四四・六	一四四・八	一四四・九	一四四・六

東株短期市場

銘柄	前場寄	前引	後場寄	大引
大株	一〇一・一	一〇一・〇	一〇一・四	一〇一・〇
同新	九〇・三	九〇・〇	九〇・〇	九〇・一
久原	三七・八	三七・九	三八・〇	三八・〇
同新	一二七・六	…	一二七・六	一二七・六
東新	七・三	…	…	七・八
同新	…	三〇・二	…	三〇・三
鐘紡	三六・七	三六・七	三六・六	三六・八
同新	一三九・四	一三九・四	一三九・六	一三九・五
日糖	八〇・六	…	…	八〇・七

東新長期

	寄付	大引	高値	安値
東新	一五四・八	一五四・八	一五四・八	一五四・七

東京現株

銘柄	値段	銘柄	値段
東新	一五八・五	滿鐵	一五八・三
同新	一〇七・〇	同新	五八・五
鐘新	三六・七	東拓	一九・八
新	一一・八	同新	一三・八
鐘新	一九・三	富士紡	八〇・〇
新	一一・一	日石	三一・六
取	三二・四	毛織	…

安東株式

	前場寄	大引	前引
前日	一〇・〇〇〇	一〇・〇〇〇	…
本日	一〇・〇〇〇	一〇・〇〇〇	一〇・〇〇〇

期米（十二日）

▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）	…	二六・四〇	二六・九九
（二）	…	…	二六・九一
（三）	…	…	二六・九一
（四）	…	…	二七・〇〇
（五）	…	…	二七・〇一
（六）	…	…	二七・九一
（七）	二六・九九	…	二七・〇五
（八）	二六・九〇	…	二七・〇五
（九）	…	…	二七・〇七
（十）	…	…	二七・〇七
後場（一）	…	…	二六・九九
（二）	…	…	二六・九九
（三）	…	…	二七・〇〇
（四）	…	…	二六・九一
（五）	…	…	二六・九一
（六）	…	…	二七・〇〇
（七）	二六・三二	二六・三四	二六・九九

●東京

	前場（先）	後場
（一）	二〇・三三	二〇・二九
（二）	二〇・三〇	二〇・三〇
（三）	二〇・二六	二〇・二一
（四）	二〇・二六	二〇・二四
（五）	二〇・二五	二〇・二五
（六）	二〇・二七	二〇・二一
（七）	二〇・二七	二〇・二二

	當限	中限	先限
收組高（石）	七、一〇〇	一一、三〇〇	一四、三〇〇
出來高	三、三〇〇	累計	八五・七〇〇

●大阪

	前場	後場
當寄	二八・八五	二八・二五
止め	二八・八六	二八・五六
中寄	二八・五〇	二八・五〇
止め	二八・七〇	二八・五〇
（一）	二九・〇三	二八・八六
（二）	二九・〇二	二八・九〇
（三）	二九・〇〇	二八・九〇
（四）	二八・九八	二八・九〇
（五）	二八・九八	二八・九一
（六）	二八・九三	二八・九〇
（七）	二八・九〇	…
（八）	二八・九二	…
（九）	二八・九二	…
（十）	二八・九九	…

引ア十　五十八錢（引安）

大阪期米收合

	賣方	買方	取組高
當限	三二	三二	三二、九〇〇石
中限	三二	三七	九九、六〇〇石
先限	三二	三二	二九〇、二〇〇石

●桑名

	前場	後場
先限寄付	二六・三二	二六・一五
止め	…	…

●下關

	前場	後場
先限寄付	二六・二五	二六・二五
止め	…	…

鮮內延べ（十二日）

	前場	後場
止め	二八・三三	●休會

●釜山

	寄付	大引	高値	安値
五中	二五・六〇	二五・三〇	二五・六〇	二五・三〇
五米	二五・六〇	二五・二〇	二五・六〇	二五・三〇
六中	二五・六〇	二五・四〇	二五・六〇	二五・四〇
六米	二五・六〇	二五・四〇	二五・六〇	二五・三〇

角ケ丸良　出來高　二〇〇石

●大邱

	寄付	大引	高値	安値
五中	…	…	…	…
五米	…	…	…	…
六中	二五・一〇	二五・一〇	二五・一〇	二五・一〇
六米	…	…	…	…

現物改良紐　出來高　二、〇〇〇石

●群山

	寄付	大引	高値	安値
五中	…	…	…	…
五米	…	…	…	…
六中	…	…	…	…
六米	…	…	…	…

現物丸七三等　出來高　二、五〇〇石

●大阪綿花

	寄付	止め
前場五限	四〇・三〇	四〇・二〇
後場五限	四〇・〇〇	四〇・〇〇
當限	…	…
先限	三九・九〇	三九・八〇

●大阪綿絲

	前場寄付	同引	後場寄付	同引
五月限	一三〇・〇	一三〇・〇	一三〇・〇	一三〇・〇
六月限	一三〇・一	一三〇・一	一三〇・一	一三〇・一
七月限	一三〇・一	一三〇・一	一三〇・一	一三〇・一
八月限	一三〇・六	一三〇・六	一三〇・六	一三〇・六
九月限	一三二・〇	一三二・〇	一三二・〇	一三二・〇
十月限	一三〇・〇	一三〇・〇	一三〇・〇	一三〇・〇
十一月限	一三〇・〇	一三〇・〇	一三〇・〇	一三〇・〇

●橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	一、四四〇	一、四四〇
先限	一、三八〇	一、三八〇
後場當限	一、四四〇	一、四〇〇
先限	一、三九〇	一、三九〇

▲現物信州上等　一三〇〇圓

●鐘紡新

	寄付	大引
前日前場	一、四〇〇	一、四〇〇
本日前場	一、四〇〇	一、四〇〇

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前場	三・七六	三・七六
先限後場	三・七六	三・七六

京城手形交換高（十二日）

	枚數	金額
	八四三枚	一、五二三、八九〇圓

市中米穀相場

丸キ西米	一二五圓七〇
文米	一二〇圓〇〇
白米御値（百キロ）	一二〇圓〇〇
七等白米（仁川）	一一八圓一〇

小堅（株式）

東新特に好調

前場 昨十一日後場鮮付の雨に好感を與へられたため先づ內地の堅調に次いで當所も小高く寄付き東新一七十五圓丁度の高値をつけ東新一の相場を見せ大新も寄付は九十本の活況に復活した。併し依然たる薄商內で引際は伸惱んだが、昨後場に比し大新は十錢高乍ら東新は一圓十錢高であつた

不氣乘り甚し

後場 前場は小堅かつたが後場は依然たる不氣乘りで寄付は全部出來不申と云ふ惨狀、歩みから漸く京取と東新が出來たのみであつた而して相場も一向味はなかつた

東新の好調觀測

近銀開業を云ふ

無結盤付の狀態にある相場も今朝は東新のみが好調を呈したがこれは昭和銀行に合併され近江銀が本日より愈々開業したのに好感を與へられたためであると觀測されたと。併し、近江銀の開業によつて潤ほされるのは關西財界を中心としてのものなので、これによつて好感を與へられるとすれば先づ大阪であり、而して大新の上に當然反映して來なければならぬ筈なのに、大新が伸惱みなのに東新のみが獨り好調を呈したと云ふの好調とは解しかねる點で結局支那問題の其後の成行きに特別の大變化ないのと、本

爲替不安の 反響は如何

支那問題を直接動機として一時對外爲替の暴落となり海外市場における我國の公債暴落を誘導したが正金銀行の挺入れ的買出動によつて先づ爲替相場は回復し、公債も亦漸く底堅い成り行きを示すに至つたが併し此爲替相場の回復は、その低落が輸出を刺戟する場合あるのに反し今度は輸出を阻止する傾向を持ち勝であるが、殊にかくの如く爲替相場が暴落したかと思へば直ちに回復して來る動揺の激しい狀態にあることは、所謂爲替不安に陷穽となるものである、しかも一方には支那問題の直接の結果として對支輸出が一時的にしろ阻

目先は小相場

その間に玉整理

東新が八十圓臺を割つて一氣にげて來た相場としてはその戾り足が鈍いが、これは支那問題に負ふ所多いが、買方が云ふやうに財界大勢に逆行せる點は見られのみとも見ることは當を得てゐない模樣である即ち支那問題が變らぬ折柄今の相場は相場自體の地合が非常にかくの如く戾り足の鈍いのに鑑みると、益々此感を深めると同時に抑へられてゐる譯である、從つて、今朝やゝ小堅い成り行きであつたと雖も此戾しも多くを期待出來ず、結局目先は小相場で終始すべく、かくて小相場の間に買方の玉整理を敢行するならば、それによつて初めて傷つけられてゐる相場地合も漸く回復することになると觀られた

日の當鮮納會議の關係から來たものではないか、との觀測の方が有力視された

代引尻の增高

今朝の代引尻を見ると、大新は五百八十枚と前日に比し百一十枚を又東新は八百二十枚と百三十枚を增加したが、最近の形勢では此代引尻は漸次の傾向が著しい、これは內地市場における代引尻增加のためこれが分散策を講じつゝある所へ、當所の賣方が一方では大阪市場に賣つてゐたのを昨今當所へ移入しつゝあるためである、これに對し買方としても昨今では當所を買ふと同時に內地へ掛値の實なつた模樣で爾は大阪方面へ流出される傾向となつてゐるに拘はらず、依然として代引尻增高の傾向を改めないことは、買方より賣方の方が傑戒服で敢玉の身代り買をヨタ取行し、それだけ又買玉は何等の懸念を必要としない證據ではないか、と觀測された次に仁取新は高逆日步を繼續した

今日の手口

柴然たる不氣乘りで大新東新のみの商ひだけに昨後場の出來高三〇枚今朝の三〇枚に過ぎなかつた、今朝の三〇枚以上の手は左の如し

大新　賣方大株一〇◯買方小林一〇松山五〇▲賣方田中友一〇

東新　松山六〇新田六〇吉川五〇白樂四〇成瀨一〇

殘存米の 發表て閑散

（期米）

前場 阪地の鬱りなき商狀で今朝は先限二十六圓八十九錢と寄付き、鮮の賣物で二節は八十一錢から四節五節は七十錢と叩かれたが、阪地の保合で賣物減がずアト(?)は◯◯の買進みで八十一錢から七錢と跳ね返し、政府の殘存米發表待で閑散を呈した

無得に崩れぬ

後場 前場閑散の餘勢で後場は先限二十六圓八十九錢と前場止に比し二錢高に始まり、四節九十一錢と大蝕り結局此邊の値頃は双方の氣迷ひから無得にも崩れずと云ふ姿であつた

鞘は益々縮少

明日米穀や正米の出廻りが頗端に

期米

揃穩く暴天に鮮地から瓔作の跟離苗代の水不足など頻に傳へられて來るが相場の方は餘吹けど只顧らすといふ態

△優勢地では賣方が支那の離穩しとう／＼白旗を揭げ賣方に賣米したりする有樣では相場も賣りやうがあるまい

△といふて正米の出廻りが極端に減少し鮮の買付品にも値を頻られ場勢にある殘から押すと買方も油斷は出來まい

つよきよわき

株式 今朝は東新中心の好調といふも結局大したことなく要するに日立戾しても大ならず小相場觀が喧聞

△目立つた商ひといへば東新に鮮する大梶賢古川賢、しかし後場は京取と東新の二本商ひで大新遂に商みられぬ、萬取の門前雀羅を張らねば東新

△五分利國債は現在の公債利廻りの五分二厘に同となつてゐる、四分利債でも出現しなければ中金利もモハヤドげ余地は少いと見へる、これでも鮮額減を標科に利廻り一分四五厘の開き過ぎるとはいへぬか、乃む者

あり、▲東に鮮をついていはく、コール手には入りかねる慾物語りの盛四五圓出現を謳歌しても株價の感しと、買方何とか一言なかるべからず

萬石突破▲相場の方は然くらうが▲相將伸び惱みの折柄七百萬石突破想は聽いた人も多からう▲豫想出盡想近く大和町に引こすことに決定▲日鮮通さんの居た家である▲朝鮮の觀念惡く逃げ仕舞といふ者もあるが▲しかし落場子は善意に解釋する▲會社は總裁、經常不振だ▲そこで社長も自宅の屬地にとあの廣い家を空けることになつたのだ▲昭和時代に建てられた朝鮮町の廣大な邸宅も今は無用の長物が▲十八日に朝鮮銀加藤總裁が來るといふので、ビク／＼ものもある

戾賣りが得策

相場か本質的に直るのには期近から引締るものである。然るに先物時代は高値を維持しても期近に廻ると相場が屁吉垂れる事は大勢がまだ悪い結果であるから此の相場は買ふて取る日拔がない許りでなく、阪地の買方が賣方に買米したのも其處に基くもので正米の買物が幾少して期近から先物を添掛するやうになる迄では戾り賣りが得策だと云ふ向もある

鮮米出移 不引合

何れから鞘寄か

現今の籾や正米の出來値から採算すると仁川白米は大阪沖値の二十九圓八、九十錢に當らなければ不引合なのに反し、阪地の商人は二十九圓三、四十錢より高く買進ん

仁川正米

（十二日）

▲當地賣方 ◯四四圓三十一錢◯四圓 ◯二十四圓七十八錢 ◯二十六圓三十三錢 十錢◯上物七錢七厘五毛 朝七錢五厘一等白米二十八圓二十錢大豆山十八圓二十錢長滿十八圓天安平澤十六圓四十錢海州十六圓二十錢の唱であるが何れも內地不引合と商地の買物薄で取引は皆目出來ない模樣である

仁川各店俵合（單位百石）

▲當限賣方 ◯四四◯九◯一七
▲同 買方 ◯二九◯二二◯一八
▲中限賣方 ◯七六◯四六
▲同 買方 ◯三五◯二◯三五
▲先限賣方 ◯一二◯◯二六
▲同 買方 ◯一七◯五◯二七◯
六七◯四◯二八

殘存米も 刺戟力が少い

殘存米の減は期正米に取り有力な材料であるから誰も之を重視するのは當然であるが、然し其の增減が相場に多大の影響を及ぼすと否とは其時の人氣關係と値の居所に依て相違を生ずるものである、即ち本年の相場が前年の同期に比し約八圓切りも下値に低迷せる事は賣取當時から豫前の豐作尻として居る結果と云ふの外ない、して見ると日下强散双方が問題として居る殘存米の一減が一般の豫想よ

減少した原因が出兵問題で鮮米の不廻りに基くは勿論一面には打ち續く旱天に今後の天災を懸念して農家の持米を容易に手放さない事も共一因と見られて居る、殊に最近は朝鮮地方の情報を綜合して見ると今日迄で農家の手から出廻つた數量は一般の豫想以上に達し今後農家の手から出て來る米は餘り多く望まれないと云はれてゐる、若し之れが事實とすると鮮米として是れ以上の下げ餘地があるかは疑問で內地との鞘は益々縮少するやも知れない

で來ないので其鮮米もの不廻合を生じ、從つて六十錢方に引付けられて內地商人が高く買進んで來る事になるか、或は鮮米から引合ふ程度に迄値下げするかが今後の問題として現物商間に多大の注目を惹いて居る

株式 賣買
（當業者仲買人）
京取市場仲買人
古川陸治商店
京城黃金町二
電本三〇一〇 三三〇五

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン蘭貢米二、一五◯當地糯三、◯◯▲外米蘭貢米二二、四〇蘭貢一、◯◯▲粟 長湖 一一、五◯昌圖 一一、三◯四平街 一一、◯◯北滿（特）一〇、六◯滿洲物 一一、三〇▲小豆 滿洲物 一一、五〇▲大麥 朝鮮物 一九、二〇▲豆 ◯◯滿洲物一九、五〇上八、九〇、九〇、七、〇〇▲胡麻（◯）二〇、六◯▲小麥（小麥）二、〇〇▲碎白米一◯、◯◯

京城正米

良品は賣行良好だが品拂底のため賣氣益々旺盛となり地廻玄米極上は二十四圓三四十錢でも競ひ買迎へる有樣である◯三內外で取引される模樣である◯中等二十六圓二十錢四等二十三圓七十錢拂摺玄米十四圓一等二十四圓鮮白米二十六圓甚良種七錢六厘在來種七錢三厘天安龍山十八圓二十錢長湍十八圓漣川十八圓金浦十七圓八十錢

正米

大豆全部出來不申

大豆

納會は平穩見越

取引は強硬双方の氣乘薄で全く出來ないが、來る十四日の納會を告げる當時現物の手で相當數十石の取組に限り合取引所の帳殺されて居る玉を加算すると百五百石になる模樣であると、而して賣方は既に現品を準備して居り一方買方も受取る準備をして居るのでモハヤ此した問題はなく、此分で平穩で納會を告げるものと見られて居る

薩摩義士傳（五五）

中村兵衛作
神保朋世畫

直訴の物語

內藤十左衞門に、彼の妻お綱と其の間夫鈴次を殺した時、大久保三四郎を賴ひ頭に、傍つて搦めた顔は兵內と平田靱負に、その事の始終の快晴であつた。

前の一暗を語つた「

「無理にお行の於の肯使りに、人の妻として何はれをるお綱とは、夫は在と酷く、常に迷惑人を隠夫として、淫靡の限りを畫くし、その身の風儀を亂すとの話を聞きしが、本日は譯から父親の家に造ひ留まりをりました。」お話した事よりその女は脅力の妻にして、曾ては薩摩へ輕輩として入込みし處あり、それを主に使つて立身出世したるがその師と相する間ひもの

「されぱお綱は、身の話では、日頃は江戶本所入形町の爽物屋、伊勢屋と申す兵家の娘、芝新錢座の御藏役人の手に御殿奉公致して居る時の事、宿下りの際芝居見物を、物まだきの御時がりに、與力の鰻鍋を以て、ならずものにさらはせ、手ごめにしたるより、自暴自棄と相成りその後家は勘家して、何處も身を亡りし爲三四郎の妻とも賤しつかず脹出に陷はれ居るもの、然るにお綱は妖婦となるだけ、才智に長く且先見きより、公儀より女間諜として隣職を探りに遣はすといふ事となる。この度は三四郎が老中よりの命により他人といはずこのお綱を用ひしもの、その

郎は何で、恐れておりますかな」

の興力、その名を大久保三四郎と申して常に役目を笠に良からぬ所のみ致し、罪ある者も賄賂によつて、その罪を逃れしめるとの事、それこそ幕府の大なる罪人であると申す者もござります、以て蓋しの前兆にもござります、ゆゑか三四郎も誰よりず、彼の流落をしかりもこらしも致さぬ由、或者より聞き込み、何の此の身にかゝはりなき事ながら、あまりの手當、夜分などに醉を僭みて、その家の廻りをうかゞひ、如何なる婦人にして、如何なる者が出入り致すか、若しも三四郎なる者が、しま罪道の總押致さば、手配り込むの太刀にて、斬捕へて、こらしめてくれんと、殘夜の如くうかゞひたるに、思しき輕夫として、鮫州門の配下、千崎彌五右衞門と申す者の仲間、三百石の家の次男、鈴次と申す者を引入れ、ひそ〳〵語る所を立聞き致した」

面白い話に、何面目の勝負も聞かにきいた。兵內は笑つて、

「內藏助氏はお物好き。五十人力といふ腕力では、どんな恐ろしい事も怖くなくて出來る事でござらうして、その綱と申す妻を、與力の三四郎にお綱は常は三四郎に向つて、自分の陷落は汝の罪、その上自分の醜きによつて汝は出世したりとの事でござつた」

「成る程、惡い男女の集まりでござるな」

「最近に隣藩の內情を探る爲飛び出すべき使命が雌今申した鈴下の次男にして、無智放蕩の魔、誰も受けて無賴の徒と交はる鈴次、唯今考へればアレは丁度唯今の御役の爲め島津家へ隠密お手配ひを命ぜられたはその途の所謂、或ひはその爲ではないかと察しまする」

兵內も柏手を打つた。

「オゝ內藤氏、それに相違ござらぬ。昨年の暮田月、有馬の百姓騷動が起つて、多勢の蜂起は雨村の騷動から始つて、肥前の直訴致した事がござる、越中公は正殿と隨身の上、穩便な處置、二十七百人餘を以て、越中公は左ほど困り處分されたる程を、公儀へ押寄せました、且つ御身は一段をも起しなさるまじき相手を聞けて歸く」

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

少年世界

出た！輝く希望と光明に滿てる模範兒童雜誌の六月號・愈出來！

秩父宮樣御執筆 山の旅
日本アルプス御縱走の御壯擧を御執筆遊ばした壯快な大紀行

壯文快絶 世界猛獸狩大繪卷
熱砂吹き荒く印度の壯快な虎狩りを初め阿爾極る壯寓大繪卷

痛快無比 熊狩の話……侯爵 德川義親

古今名將名馬愛馬美譚
將は馬を愛し、馬は主人を護る。古今を通じて名馬に絡む美しき美譚！

▽昭和腕白行……寺尾幸夫
▽田宮坊太郎傳……細田六郎
▽少年史話小楠公……西條八十
▽無刀の二少年……平山蘆江

俠勇小說 龍虎八天狗……吉川英治

其他、讀物二十年、界離れ小島、本能寺異聞、滿卷く讀物を初め十數篇。

◇定價一册四十錢 送料二錢

少女世界

涙の笑ひ學窓喜劇集
若き頭に爽かなる學窓にかゝる好ましき讀物ありてこそ

▽當世ジャヅ娘……畑耕一
▽歌物語り・黒い瞳……吉井勇
▽二人の理窗屋さん……井口長二
▽紅い小ちやな花……生田春月
▽乙女の小徑……吉屋信子

修養讀本 母の愛・母の感化力…勝本謙
母の愛の偉大さ、强さ、感激と感謝の涙溢くるなき少女必讀の事實修養讀本

◎瀧夜叉姬物語…渡邊默禪
◎木村重成の妻…京田寶
◎復活（カチューシャ）…水木京太
◎大和撫子女忠臣藏…中内蝶二

趣味讀本 新釋源氏物語…歌人 小島政二郎

▽其他大倉桃郎、本郷幹台郎、北村壽夫、小林久子、隅瀧正史氏の諧作滿載

◇定價一册四十錢 送料二錢

東京・小石川區 博文館 振替東京二四〇

ナッシユ

NASH

春の女神のお乘物

と呼ばれて居る新型ナッシユの氣高くも美しい調和色と典雅優雅な姿とには櫻花も恥ぢて散りもしませう

世界一の靜肅なエンヂンを備へて安樂平穩滑るが如く走る壯快さはまづ外かに類ひがありますまい

然も五万哩無修繕の堅牢さ價格以上の價値を提供致します

先づ一度御試乘下さいませ

ナッシユ特約販賣店 山本自動車商會 京城府黄金町一丁目一九九

日本總代理店 合資會社 東京 葵自動車商會 赤坂

酉島ポンプ

悠紀齊田 御用賜御下命
此ノ優秀機ニシテ 此光榮アリ

株式會社酉島製作所

滋養飲料 カルピス

御大典記念 サッポロビール 特別釀造

品質第一 價格最廉 登錄商標 ツル印タオル
發賣元 大久保眞敏商店

購讀者全部に進呈
セルロイド製 アルス露出表

アルス寫眞書大特賣

寫眞界の絶對權威・發行部數既に百萬を突破す

書名	著者	定價	特價	送料
フィルム寫眞術	高桑勝雄著	二・〇〇	一・二〇	〇・〇八
フィルム寫眞術續篇 寫眞問答	高桑勝雄著	一・八〇	一・〇〇	〇・〇六
寫眞術五十講	高桑勝雄著	一・八〇	一・〇〇	〇・〇六
引伸寫眞術	中島謙吉著	一・八〇	一・〇〇	〇・〇六
私の寫眞	三宅克己著	二・五〇	一・三〇	〇・一〇
寫眞のうつし方	三宅克己著	一・五〇	〇・八五	〇・〇六
趣味の寫眞術	三宅克己著	一・八〇	一・〇〇	〇・〇六
寫眞術の新研究	吉川速男著	二・〇〇	一・二〇	〇・〇八
寫眞處方集	鈴木八郎著	二・〇〇	一・二〇	〇・〇八
人物寫眞のうつし方	勝田康雄著	一・八〇	一・〇〇	〇・〇六
活動寫眞のうつし方	吉川速男著	二・〇〇	一・二〇	〇・〇八
藝術寫眞作畫法	ハモンド原著	三・〇〇	一・五〇	〇・一〇
オイルとブロモイル	柚利淳一著	一・二〇	〇・六五	〇・〇四
中級寫眞術	加藤直三郎著	一・二〇	〇・六五	〇・〇四
寫眞の失敗と其原因	鈴木八郎著	二・〇〇	一・二〇	〇・〇八
西山清寫眞畫集	西山清著	一・八〇	一・〇〇	〇・一〇
高山正隆寫眞畫集	高山正隆著	一・八〇	一・〇〇	〇・一〇

★★★時は春！絶好の寫眞季節★★★

天下獨特、日本名物、アルス寫眞書の大特賣！初歩から高級までお望み次第。安い、安い、驚くほど安い。今が買時です。

特賣期間—六月二十日限・全國書店販賣・品切の節は直接アルスへ

東京小石川表町 振替東京二四八八八番 電話小石川三五七〇番 四八一三番 アルス

多木肥料

丸重印肥料　しき島肥料

法人登記公告 金川出張所

法人登記公告 議政府出張所

法人登記公告 順川出張所

法人登記公告 寧越出張所

商業登記公告 漣川出張所

法人登記公告 旌善出張所

法人登記公告 安州支廳

商業登記公告 [illegible]山支廳

法人及商業登記公告 水原支廳

商業登記公告 利川出張所

法人及商業登記公告 開城支廳

法人登記公告 長水出張所

商業登記公告 安城出張所

○訂正 五月五日（第七三二九號）本紙登記公告中永平金融組合監事選任者金聖鐘トアルヲ金聖鍾ト訂正ス

北支の危機迫る
居留民保護警備につき 我公使館で重要協議

【北京電報】濟南事件以來排日運動と不穩空氣なるため京津の人心動搖するあり更に北軍の戰線縮少あり芳澤公使、堀參事官、天羽書記官、立川少將、杉坂海軍大佐等は十二日午前十時公使館に會合し當面の對策および萬一の場合の居留民保護警備方法につき協議を行つた　なほ芳澤公使は協議の結果に基き田中首相に重要な報告を爲したと

聖旨傳達

【名古屋電報】十二日午後四時第三師團司令部において畏くも陛下御差遣の鷹司侍從武官は安滿師團長に對し聖旨傳達式を擧行し終つて安滿第三師團長から各部に訓示を行つた

居留民保護の實地演習

【北京十二日發】北京駐屯日本兵は沿線地方の惡化に伴ひ昨今居留民保護の實地演習を行つてゐる

石家莊の邦人消息なし

【北京十二日發】石家莊にある邦人五十名の消息絕え天津よりその安否を搜査中であるが未だ判明せず憂慮されてゐる

不安昂ず
張の脫出說や德州陷落で 各國軍警備に努む

【東京電報】張作霖の北京脫出說濟軍の德州占領等の報はいちじるしく京津方面の人心に不安を來たし各國守備兵はそれ〲警備配置についてゐるが若し同方面の形勢がさらに惡化するにおいては第三次出兵部隊第三師團の一部をさいて京津方面に派遣警備せしむる事とならうと

張店附近に土匪現はる

【青島十二日發】膠濟線張店の西北數マイルの地點に敵軍の土匪百名が現れ十一日夕張店民家の掠奪を行つたとの報あり我濟南派遣軍の二個中隊は直に同方面に出動した

長江筋の不安濃厚となる
蘇州南京方面の邦人續々引揚ぐ

【上海十一日發聯合】蘇州および南京方面の排日氣分は次第に濃厚となつたので婦女子はすでに上海まで引あげて來たが領事館員及び男子も徹底的に一兩日中に引あげるはず、なほ南京領事館も近く閉鎖に移すことになつた

長江一帶の形勢

【東京電報】海軍省着＝長江一帶はなほ危險に瀕せず各地の形勢左の如し
南京＝八日來日本人の雇話貼紙せざりしも九日復活
長沙＝排日標語ビラ各戶に貼付しあるも平穩、婦女子は十日中の島に移れり
宜昌＝九日市民大會あり日清汽船は荷役をやめ邦人全部日清汽船に收容萬一を警戒したが比較的平穩に終了したるを以て男子は歸宅せり婦女子は邦人四名を除く外陸地に引あげたり
重慶＝官憲の取締嚴重にして不穩なく婦女子は自發的に租界に避難しはじむ

南方留學生續々歸國

【東京電報】濟南事件以來警視廳外事課は在留支那人の動靜につき警戒を行つてゐるが南方留學生は神田區基督教青年會館にしばしば集會し出兵反對の密議を重ね一方續々歸國しはじめた

外交的關係に早く移し度い
山東事變に對し 田中首相語る

【國府津電報】西園寺公訪問の途に上つた田中首相は車中に左の如く語る
濟南方面派遣軍の軍事行動は一段落の觀がある之からは一日も早く外交的關係に移したい、我が派遣軍の目的は居住民保護の爲めと、膠濟線を防備するにあるから、其の目的が達せらるれば良いので、南軍の革命行動を阻害する意志は毛頭ない、濟南事件も南軍中に潛入してゐる共產主義者の計畫したものであることは段々明瞭となつて來た、日本が事前に出兵した爲め幾分か災難で濟んだがそうでなかつたらどんな慘害が行はれ如何なる事態をおこしたかも判らぬ、歐米各國も我が出兵の爲め自國人が餘り被害を受けなかつたと認めてゐる（中略）內相外相の後任は補充せねばならぬが、外相は支那問題の行きがゝりもあり、今直ちに專任を置く譯には行かぬ、久原氏が內相や外相に引張り出されては迷惑だろう、內相後任も閣內からとか閣外からとか噂はあるが自分の肚は決つてゐる、然し希望はある樣だが自分にはそれが黨の大物か或ひは一部の策動かと云ふことも判つてゐるからその爲め決心が動く樣な事はない、床次君の入黨とか內相就任等の問題は何も知らない事だ、民政黨の間としても其の立場上簡單にそんな事は出來ぬ筈だ、然し今後國家の恒久的重大事件を解決するには政局の安定が必要であるからよし反對黨と雖も協力して國家の爲め努力したい、政務官の更迭問題は何んとも考へてゐない

虐殺された邦人は十三名

【東京電報】濟南西田總領事代理來電＝十二日までに判明した我居留民の虐殺された數は十三名である

蘇州邦人避難

【東京電報】北萬萬着＝蘇州在留民は強盜および窃盜事件の頻發に益々恐怖し十一日婦女子七十余名は上海に避難した殘留者は男六十余名女七名である

我軍の損害 十一日まで

【青島十二日發】去る三日より十一日までの戰鬪における我軍損害左の如し
戰死者四十名、重傷者六十七名、負傷入院者七十六名

第一の衝突で天下の形勢定まる
危險は寧ろ內部に孕まると 避難の準備成る

【北京十二日發】北軍は全線にわたり戰線縮少を行つたが京漢線の張軍、正太線の山西軍の追擊なく退却は順序よく進んでゐる津浦線でも濟軍の追擊なく北軍は滄州、黄驛、正定、保定、宣化、懷來各地點で堅固な防禦陣地を構築し直隸の堅陣を行つてゐる京津地方第一防禦線の衝突は十五、六日頃となるべくその第一衝突で天下の形勢がきまる譯であるが北京政府の危險は寧ろ內部にある模樣で萬一の際居留邦人は大和俱樂部に集合し日本兵の保護して公使館區域に避難しその際衛兵南軍がこれを擁護するに決した

奉軍の砲兵關外に引揚

【北京十二日發】第三、四方面軍の砲兵軍隊は十三日を以て京漢線より全部後退完了の豫定で差當り一部を京津間の臨時、津浦線馬廠、京綏、京奉、灤州に留め大部分は灤州と察哈爾に引あげつゝあり砲兵以外の奉天軍全軍は續々後退中にてこれ等は何れも京漢線より直に京綏線により後退のはずである

山東軍退却

【天津十二日發】津浦線方面に後退した山東軍は更に同地も抛棄し滄州の線に後退中である

譚氏濟南へ

【東京電報】外務省着＝南京政府は政治會議首席譚延闓を濟南に派遣するに決し譚氏は十一日北上の途についた

三國協同で芝罘を警戒
兵力約五百名を 日、米、英軍艦から

【東京電報】芝罘發外務省着電＝芝罘領事團は日、英、米三國軍艦代表者協議の結果三國協同兵力約五百名を以て領事館區域を保護し多數外人居住區域海岸も同樣保護するに決した

上海共產黨か邦人暗殺團組織
南京政府を苦境に陷れる爲めの陰謀

【上海十一日發聯合】上海方面の共產派首領は十日現在會合し濟南事件により民衆の排日風潮を好機として、これを激發し南京政府を苦境に陷らしめんと日本人暗殺團の組織を決議し團員凡そ三十名は十一日ひそかに租界內に潛入したとの報あり一方我居留民中には萬一に備へるため大規模の保衛團を組織し陸戰隊と協力して警備することになつた。第十六、廿六驅逐隊は十一日上海に入港し十二日旗艦利根の入港と同時に上流に向ひ、また驅逐隊第一、伏見、神通は現に上海に待機中南京に向ふはず

馮軍の先鋒德州に入る
蒙古騎兵が眞先に

【天津十二日發聯合】馮玉祥軍の先鋒部隊の蒙古騎兵集團は十一日午後六時德州を占領した

米國の陸、海、空軍が近年稀な大演習
太平洋を舞臺に秘密裡に行ふ計畫

【ニューヨーク發聯合】米國では五月から六月中旬にかけてハワイへ大西太平洋艦隊百三十余隻を糾合し聯合艦隊大演習を行つて居るが、これと同時に米本國では五月一日から夏季にかけて陸軍、海軍、空軍が相呼應して近年稀な大演習をやつて居る。

空軍 の方では五月一日から五日までに爆擊および追擊飛行機の飛行技術の習練のため種々技術的演習をやりそれから五月七日にはカリフオルニヤ州フオート・ブラツグに、九日から十日にはジョージア州フオート・ベニングに、同十六日にはオクラホマ州フオート・シルに、同十九日カンサス州フオート・リレーに、同廿二日サンサス州フオート・リーヴェンウオースに空軍を集中し、第一第二步兵師團および第一騎兵師團に騎兵師團と聯合して大規模な演習を試み特に機械力の使用を考査することになつてゐる。

海軍 は五月八日から廿三日までヴァージニア州のフオート、ストーリーに集中し、砲兵聯隊と聯合して砲兵隊の實戰的演習を試驗する各種砲兵隊參加して十六インチ砲を使用しそれから八月五日から九月十五日にかけヴアーモント州フオート、イーサン、アレンにおいて行はれ第一砲兵隊の野戰演習と騎兵との聯合演習がある。この外七月一日以後にメリーランド州フオート、レオナード、ウッドにおいて自動車隊との聯合演習があり又テキサス州第一騎兵師團および第二師團との聯合演習もあるはずである。更にパナマ、ハワイ、フイリツピンおよび第一、三、四、九軍管區における砲兵演習に關しても試驗を行ふことになつてゐる。

陸軍 では六月から步兵と騎兵でロングアイランド沿岸防禦演習を行ひその後時日は未定であるが更に二回演習擧行の豫定になつてゐる。

全上海を中立地帶とせよ
內亂の渦波及を虞れ 外人間に議論出づ

【上海十二日發聯合】濟南事件に引續き天津および北京方面が支那內亂の渦中に投ぜられんとするに至り上海外人間には全上海を中立地帶にせよとの說が擡頭し來たつたに對し十二日のチャイナ、プレス紙は社說において左の如く論じてゐる
『濟南事件を好機に上海を再び支那軍閥政治家連の一大勝負目的地たらしめてはならない同時に商人が貿易金融を防止せんとするには上海を中立地帶たらしむるにしくはないこれがためには現在を以つて最も好機とす併し唯一の支障は不合理な國際的嫉妬である上海の治安維持の爲には此の障礙を除去すべきである內亂勞働爭議の絕え間ない當地は最早や事態を不自然の成り行きにまかすことは出來ない』

露紙の批評

【モスクワ十一日發】當地諸新聞は日本の山東出兵を批評し帝國主義的侵略戰爭を行ふものであると國際聯盟があらかじめ仲裁和解することをしなかつたのは評議であるとしてゐる勞農御用紙プラウダは日本の出兵は南京政府援助の爲めあるアメリカに對する面當てであるからその前途は恐るべきものがあるとしてゐる

裏面に蔓る猛烈な排日機運
上海工部局では鐵條網で警戒中

【佐世保十二日發】佐世保鎭守府着＝去る九日の五九記念日以來上海九江、南京、漢口、武昌一帶は排日空氣頗る險惡である南京政府の取締で表面平靜であるが裏面に於ては猛烈なる排日機運が動いてゐて何時爆發して重大事をひきおこすやも知れず上海工部局ではこれを警戒し十一日日本租界地を初め外國租界の周圍に鐵條網を張り支那人をくんでの旅行を禁止した又內地より派遣された驅逐隊は上海九江南京武漢の各地に部署につき本艦利根を初め更に派遣された福岡阿武隈の二艦は十二日南京着直に陸戰隊を組織し萬一の場合に處してゐる、なほ閉鎖中であつた南京の領事館は十二日開館した

普通教育に實業科を加へる
農村青年の離村防止に 本府で腰を入れる

總督府學務局では普通學校の生徒が卒業すると都會地その他の俸給生活を希望し農村をはなれんとするものが續出するので普通學校には農業を、都市の學校には商業その他の實業科目を課し普通學校卒業者をつとめて農村に留めまた都市にあつては實際的な實業に向はしむる方針を執り學務局は年々少からぬ補助金を支出して各道に實業科目普及を獎勵してゐるが昭和二年度末における現況は大體左の通りで公立普通學校は八三%、私立普通學校は四一%の普及狀態である

▲公立普通學校 一三七二
農業を加設するもの 一〇九
商業を加設するもの 二九
農又は商を選擇科目として加設するもの 八
合計 一一三三
備考何等施設なきもの 二三八
▲私立普通學校 八三校
農業を加設するもの 二七
商業を加設するもの 七
計 三四
何等施設なきもの 四九

即ち公立普通學校において全體の一七パーセントにあたる二百卅九校、私立普通學校においては卅四校の五九パーセントに過ぎない、これらに對しては今明年中に當局の方針によりその地方の事情に適應した實業科目を課せしむることになつてゐる、なほこれら實業科目の教科書は目下總督府で編纂中であるが最も需要の多き農業教科書は本年度からすでに使用することゝなり近く配布されるはずである

治安維持法改正案

【東京電報】治安維持法改正案を緊急勅令により公布すべきや否やについては十一日の閣議において決定されて以來その公布するに就いて閣議の一致を見た模樣であるが閣僚以外の政府部內および與黨幹部に相當反對あり未だ正式決定は見てゐない、しかし小川、原、中橋、山本の各相は反對論の根據たる憲法違反、議會政治否認等の理由は如何ようにも解釋し得べきを以て右によるに何等差支なしとしてゐるから或は十五日又は十八日の閣議で決定を見るべしともいはれてゐる

內務次官は秋田氏か
事務次官には潮氏が昇任

【東京電報】政府は內相後任決定と同時に政務次官警保局長の更迭刷新を行ふはずで政務次官は內相後任の如何によつて人選を異にするかも知れぬが若し望月遞相の轉任を見るならば、現狀を以てすれば矢張り武藤次官死去直後の方針により秋田遞信政務次官を擁し事務次官には潮地方局長を起用する模樣である、なほ警保局長後任については種々の噂が流布されてゐるも矢張り內相決定直後發令を見るであらう

首相丁戊會員招待

【東京電報】田中首相は來たる二十二日丁戊會員大倉喜七郎、結城豐太郎、團琢磨、服部金太郎、井上準之助、大川平三郎氏等を招待し長江筋の貿易その他につき意見の交換をなすはずである

慰問品無賃輸送

【東京電報】鐵道省は二十日から山東派遣軍慰問品の無賃輸送を開始する

井上總裁か通貨收縮提議か
三億圓程度までを日銀に預金せしめる

【東京電報】通貨膨脹の對策は大藏當局でも大いに焦慮するところであるが井上日銀總裁は今回の財界動搖を機とし特殊銀行家に對し三億圓程度まで無利子又は極めて低利率で日銀に預金せしめ通貨收縮を圖ると共に金利低下を防ぎ銀行經營の困難緩和を策すべしと提議するはずであると

金融頗る緩漫 井上總裁語る

【國府津電報】井上日銀總裁は大磯で開かれる金融會議に臨むため十二日午前九時半東京驛發下關行に乘車、車中左の如く語つた
特別融通は八日で締切つたが之で先づ金融機關の整理は出來たと言つてよい、金融機關から來る恐慌はすつかり取り除かれた譯で今年は上下兩半期を通じ金融は一層緩漫となり金利は益々低下しよう、其ため銀行は經營困難になつたら利下げの問題が濃厚となろう、金解禁の時期は目下の通貨統制にかかつてゐるが現狀では來年頃解禁は困難であると信ずる

松岡滿鐵副社長

【東京電報】松岡滿鐵副社長は十二日午前九時東京驛發下關行にて歸任の途についたが母堂病氣の報に接し御殿場より引返した

郵便局長會議
十六日から 遞信局の提案

遞信局では京城、釜山、平壤、大邱、元山、淸津各分掌郵便局長を召集して十六日から三日間にわたり同局會議室において分掌局長會議を開くが提出の諮問事項および協議事項は左の如くで、又各分掌局提出の協議事項は四十四件に達してゐる
一、最近における各管內業務運行の概況
二、事務成績刷新に關する件
三、遞信傳習生養成方法の改善に關する件
四、郵便所組合協會設立に關する件
五、無集配所の窓口事務に關する件

京城目拔の鮮銀前にお狐樣
樂天地から追出されたが稻荷樣に祭ると大騷ぎ

十二日午前十時頃京城目拔きの鮮銀前廣場に狐が現れたといふ大騷ぎがあつた。何しろ場所がらだけに物見高い、彌次馬連がとりかこんで追ひまわし郵便局前に追ひ込んでひつ捕へたがこの狐は分島氏一家が經營してゐる京城府跡の樂天地の一隅に潛伏して居たもので時々鷄などが何者かにとられた事があり夜半樂天地におよんで狐の啼聲が聞こえたこともあつたそうである、この狐は全く飼主のない野狐らしく分島氏一家は樂天地內にお稻荷さんとしてまつるなど騷いでゐるとの事で一躍神樣にまで祭り上げられるとは狐ならでは出來ぬわざ。それにしてもこの文明の世に一寸時代めいた珍談である

紐育より　古庄生

三月二十五日桑港上陸以來足に委せて東西南北に出來るだけ飛び廻り隨分と目の廻る程見物仕り候、『物質文明の華』『世界第一病患者』といふ米國に感心したるもの之れなく候本日いはゆる世界第一の巨艦マゼスチック號（五萬七千トン）に投じてロンドンに向ふべく候今回京城へ歸國の命に接し九月歸朝後はいよ〲御厄介に相成る事と存じ候歸鮮の感想『浮き草は水の流れに身をまかせ、たどりつく瀨をまつぞかしこき』

大相撲勝負 第三日目

古賀浦（そとかけ）一の濱
玉碇（上手なげ）幡瀨川
寶川（はたきこみ）白岩
池田川（ひねりだし）鏡岩
男女川（つきだし）若常陸
阿久津川（つきだし）開月
天龍（つきはなし）大蛇山
太郎山（つりだし）朝櫻
晴の海（うちかけ）若葉山
三杉磯（おしだし）荒熊
吉野山（よりきり）錦城山
星甲（よりたほし）山錦
玉錦（つきはなし）朝光
外ケ濱（こしくだけ）清瀨川
常陸岩（はたきこみ）錦洋
常陸嶽（よりきり）豐國
眞鶴（ひねり）大の里
留ケ峰（つりだし）能代潟
常の壽（よりだし）錦岳
宮城山（上手なげ）新海
打出六時三十五分

茶話

▲朝鮮の軍隊もとう〱戰線に出た、平壤の飛行隊の活躍即ちこれである▲今や滿洲派遣の留守部隊ではない▲濟南において邦人保護の任を盡しつゝ我が居留民の保護や奉天の聯絡その他の軍事行動を取つてゐる▲われ等は特にこの朝鮮部隊を慰問したいものである▲來月京城に全鮮の商業會議所聯合會議が開かれる▲取引所問題や兵營問題などいろ〱な問題があつて相當議論ふらしい▲丁子屋も議員の一人として商工會議所令の發布を望んでゐるが▲現在の商業會議所令では議員が公平に選出されてゐない▲或る組合から二人も出てゐるかと思へばある組合から一人も出てゐないなど可成り通してゐる、これを正すのは商工會議所令である▲だから京城も商工會議所に改めなければ不可と▲この要望は正しいがこの會議を機として運動が起こるであらう▲それから會議所を市會や議會を小さくしたもののやうに思つて議論の的とする傾きは內地にある▲朝鮮にはそうした傾向はあるまいか、物議は相談といふことがある▲商人の集まりは議論より相談だと思ふ▲どうですものは相談といふこともあるが。

辭令【東京電報】

陸軍步兵大佐 金 應 鎭
三浦キヨ子 李王職御用掛被免（各通）
財務局長 草間秀雄 大藏事務官被仰付

―人―

◇松岡社長（鎭南浦來電）十一日平壤着十二日鎭南浦に向ひ國民の他を視察し同夜市民有志の歡迎會に臨み十三日發二浦に向ふ

本社見學

黄海道黄州郡兼二浦公立尋常高等小學校兒童五十三名は▲高木鶴智氏の引率にて十二日本社見學◇黄海道金川公立尋常高等小學校生徒三十七名は小松三郎氏の引率にて同上

經濟

水利資金貸減

季節で土木資金が相當動き始めたが水利組合關係のものは成績が思はしくないので更生、貸出りの氣味がある。即ち水利關係の工事は一度失敗した結果收成績がよくならうかぬ爲に回收成績がよくない、そして一度失敗した前途の見込み投入もどない設計監督や認可申請等手續き上の關係に要することがあつて資金の取下が延び金利に食はれることも勘少でない、それに裏面運動にも金が使はれる氣味があるといつてゐる

硫安需要激增
相場昂騰す

昨年の鮮米增收に鑑み今年の施肥観念の向上と施肥智識の普及につれて最近硫安の需要が激增して來た。しかし豆粕の相場昂騰につれて硫安に人氣が集まる結果硫安の相場も著しく昂騰して來た。即ち本年初めには一トン百三十五圓見當で內外であつたのが昨今百六十圓見當を唱へられ、しかも相當買氣あり肥料商は先行を樂觀してゐる、この結果最近硫安の鮮內輸移入も漸次增加しこの分では今年は少くも五萬トンを突破するであらうと觀測され、商品である外國より化學物に對する需要が增して來たのが注目されてゐる

鮮米北日への本移出
漸次增加傾向

昨年末朝鮮郵船の北日本航路開始につれて同方面の鮮米需要を增し尼谷汽船月三回の航路は仁川、群山、木浦、釜山方面、鎭南浦、城津、元山、淸津方面から朝鮮郵は元山、成興、淸津方面からの鮮米積出しが盛んである、この結果宮津方面への移出高は三萬五千五百石、鎭南三萬五千三百石に達し今後なほ漸增の勢ひを示してゐる

鰯特賣會議

二十二、三の兩日開く各道主任官會議では鰯の特賣に關し改正を要する事項を協議することになつてゐるが根本の特賣制度では變りはないがしかし特賣制を持續するとしても内容或程度更改される見込である生產組合という名稱を變更するの件は內地同樣掛目としてはどうかといはれるが一般鰯業家殊に鰯入仲買に掛目という術語が理解されるかどうかといはれる。

局線旬末在貨

五月上旬末に於ける成鏡北部線を除く鐵道局線沿線在貨は上り八千五百七十二噸下り五千八百八十二噸計一萬四千五十四噸にして前年同旬末に比し增加品種十九減少品種十三品種に於いて三千六百九噸の減少を示した

鎭平銀受渡

昭和三年五月十三日限の受渡左の如し

賣方	
原日	一四、〇〇〇兩
安東貿易	六六、〇〇〇
裕啓號	二、〇〇〇
大興森	五、〇〇〇
恒順匯	一八、〇〇〇
計	一〇五、〇〇〇
買方	
鑑資公司	三三、〇〇〇
大泰	八、〇〇〇
大昌	二九、〇〇〇
德聚號	三六、〇〇〇
正保	一〇、〇〇〇
計	一〇五、〇〇〇

受渡標準値段壹兩に付金一圓四十五錢也

◎株式◎

大株短期引（前日比較）
大新 九十四圓五（四十錢高）
鐘新 百三十八圓八（卅錢高）
久原 五十九圓二（四十錢高）
東新 百七十五圓四（六十錢高）

東京株式短期後場
寄付 大引 高値 安値
東新 一五四九 一五五五 一五五五 一五四三

◎期米◎

各地期米後場止
▲先限 下關二九、三八▲桑名夕當 休會▲名古屋三〇、〇二▲金澤二八、三三▲熊本二八、三七
▲大阪最終氣配 五十八錢

大阪期米市況（後場）
寄付、中尾荒野、汐見文前村岡賣り閑散補に、妹尾、加賀川吉武買ひで五十五錢と上放れて始まり小口の手詰めと市場買ひに五十九錢より六十二錢三錢と上伸びアト同事と上ウチ五十九錢と頭重く大引

大阪市中在米
大阪市中在米高は十二日現在百四十六萬四千四百四十俵と前日に在米高に比較して六千七十五俵の減少である

東京深川在米
東京深川在米十二日現在高は四十五萬二千五百三十七俵と前日の在米高に比較して六千五百七俵の減少である

仁川穀物出入（十二日）
到着 籾（賃） 一、九五六
同 （船） 五四三
玄米（俵） 四三三
白米（叺） 一、三五七
大豆（叺） 三五〇
移出 白米（叺） 七、二〇〇
同二斗入（袋） 六、一〇〇
玄米（叺） 一、九三六
大豆（叺） 一、五〇

◎市況◎

仁川大豆本玉表
當限賣方 ⑱三〇〇⑭二五〇⑰二〇〇
同買方 ⑳一〇〇⑳二五〇⑳四〇〇
中限賣方 ⑴四〇〇⑱八五〇
同買方 ⑳一〇〇⑳二五〇⑳九〇〇
先限賣方 ⑱三〇〇⑰五〇〇
同買方 ⑳二五〇⑳一〇〇
▲帳入値當限中限先限不申
▲取組高當限七五〇石中限一二五〇石先限三五〇石
▲出來高合計不申累計一四一〇〇石

鮮魚保合
京城市中鮮魚の相場は昨日と變りなく唯タイのみ一割方の高値を示した、水揚高三千六百五十四圓四十錢貫數一千八百七十二貫（單位十貫建）
▲タイ六〇▲アカタイ三二▲ベニタイ三〇▲チヌタイ二〇▲サワラ三五▲小ダイ四〇▲モエビ三五▲ヒラス二〇▲サバ一二▲アジ一四▲コノシロ一二▲メバル一三▲ヒラメ八▲タコ一五▲イカ一五▲スズキ一八▲アワビ五五▲ニベ一〇▲サヨリ二〇▲コチ七▲上ザツ一八▲並ザツ六▲カマボコ一六

海外砂糖市況
キューバ糖（六月限） 二弗四分三
ジヤワ糖五、六月限 一六ギルダ八分七
倫敦糖同 一五志九片丁度

大阪市中外棉唱へ（前日比較）
ストリクトミドリング 旣月積高 兲弗 去高
ブローチ 同 三弗 三共高
ベンゴール 同 兲弗 一〇〇高

外棉
當業米棉二十二仙〇五先限二十一仙〇七、印棉三九三留比、季節安で踏め下押し其後棉産地天候不良作柄不良である。

棉布保合
米棉卅錢高に三品も一段高を移し各新高値を出現先行依然硬勢市中現物は實需買行閑散裡に保合成行である

▲京城勝台四 三エ一二一五▲八參二〇七▲鶴留 〇六▲金剛山一八八▲長鼓一八七▲國管一七六▲藥鼓一七六▲花籠一三〇▲飛犬一一、六五▲蜜面二三四▲双女二二七

外交手段に移る

済南の情報は早くも内城の陥落を報じ、城外二十支里以内の地には支那軍の一兵をも残さないことを確認して居る。しかして膠済鉄道の保護管理は別だんなれども、北軍以上の部隊には一切手をだも触れずこれ以上積極的軍事行動は取らぬといふのである。交戦としてはあまりにあつけなく、これによつて彼地方面が如何に無秩序であるかがうかがはれ、同時に我軍隊の士気の如何あるかをおもひ定むることが出来るばかりである。たゞそれ丈戦闘としてはしかく甚だあつけないけれども、今後いよいよ難事、事件態度の発展はむしろこれからであると覚悟しなければならぬ。

◇

そもそも今回の事変は城内に突発したのであるけれども、實はそればかりでなく膠済鉄道の沿線を行ふて済南在住の居留民を殺戮の目と化せしめ、これを一擧にほふらんと企てたる情状は極めて明白である。（一）しからばわが出兵の目的が居留民保護にある限り、退却にもせよ撤兵にもせよその交通路を確保し置くことは自衛上当然の處置と見なければならぬ。むろんそれ以外のたとへば津浦鉄道をまでも管理しなければならぬことは現地軍隊の形態にもよるが当面その必要を認めない（二）かくて事変の善後は軍事より外交に移るのであるがこれがため過渡的にまづ相手方を求めなくてはならぬ。相手方は蒋介石氏の外なきことはいふまでもない。ゆゑにわが國としては南京政府を今回の事件の関する限りにおいてこれを認めなくてはならぬ（三）遂行責任者の処罰、各関係指揮者の処罰、被害者の賠償等諸般に関する要求はすでに顧問田中閣下より蒋介石氏に致し置きたる次第もあることであるから速かにそれを遂行せしむること（四）中んづく邦人虐殺に對する責任、排日に對する責任に至りては、わが國民の一般的排日支那感情を根絶するためにも最も慎重かつ徹底的なるを要する。」

◇

以上の要求はわれ等の最少限度の要求である。従つてわれ等は要求の何らの苦もなく貫徹することを信ぜんとするものである。要求は貫徹し、日本人の居住営業に何等の不安を認めざるに至らば永く時局の要なきはいふまでもないことである。要は支那側の誠意を促してやまない、誠意を缺くになれたる支那外交といへども、今回の事変の責任に鑑みたならばさすがに誠意外交のあらはるべき余地萬々なしとは申しがたい、わが國としては南部も外交当局も國民を挙げての後援を以て最少限度の要求を即時かつ如實に貫徹すべく一路邁進するのみである。

教育界の恥辱

最近的實例を示すまでもなく、近時學校騒擾のうるはしからざる事件の續發を聞くは教育上遺憾に堪えない。朝鮮地方における教育界のことは近年漸くその組織を整へとゝのふたる組織より漸良なる効果を収め来るの傾向顕著なるものがあるに至つたとき、他方に學校騒動の發生止まるところを知らずむしろますます多くなり増り行くやうでは、あだかも砂を以て水をすくふと一般、数解しがたしと評せざるを得ないでないか。學校騒動はおよそ教育の恥辱なりとして根絶を期すことに共力しなければならぬ。

李王同妃兩殿下御外遊に扈従して（三）

李王職次官　篠田治策

渺漠たる月明の沙漠九十マイルを突破して無事カイロにつきましたのは午前七時頃でありました。カイロはナイル河に沿ふた立派な都で今までは人家はおろか、草木に至るまで何一つ眼を遮るものもない荒漠たる石の野原を通つてゐたのに、突然からした大都會の壮麗な建築に接したのだから一層の快感壮美に打たれたのであります。

カイロには有名な博物館があり、その中にはエヂプトの古代史を證する貴重な資料が陳列されてゐるが、なかんづくツタンカーメンと稱する四千年前の王陵から發掘した大石棺の如きは考古學者の垂涎に値する物であります。殿下の御一行はそれよりピラミッド見物に出掛けられたのであるが一生のうち駱駝に乗つた經驗も必要と存じまして一同打ち揃つて駱駝の背にまたがつて出發し最も大きな金字塔から例の半人半獸のスヒンクスをも見物なし、再び汽車にのつて十時頃ポートサイドに到着御帰艦マルセイユに向け出發したのであります。

フランスの時の大統領はヅーメルグ閣下でありました。殿下にはパリー御到着と共にまづ大統領を御訪問になつたのであります。その際は非公式ではありましたが、正装をした儀仗兵が敬禮をつくして御歓迎申し上げ、又侍従長は玄關にお出迎へした。かくて殿下には式部官長の御案内でヅーメルグ閣下と御會見になりましたが、閣下は獨身だからヨーロッパの慣習として妃殿下にはお出でになりませんでした。御會見の際は色々のお話もありましたがそれは略します。お帰りには大統領自身玄關まで殿下を御見送りになり私と佐藤武官にも握手を賜はつたのであります。

宿に帰還して一時間あまりもたつたと思ふ頃、大統領から御答禮のため見えるとの事でありましたが宿での御會見は恐縮と存じましたので、日本大使館において御答禮をお受けになりました。

それから英國へ渡つたのでありますが、折悪しくも皇帝陛下にはスコツトランドの別邸に成らせられて御不在でありました。ところが數日後或御用のため二日間ロンドンに御帰還になつたので、宮廷の御都合を伺つた上バッキンガム宮殿に導いて御接見遊ばされたのであります。ヨーロッパの宮殿は大體において奥深い構造でなく非常に町に接してゐます。その上外觀はあまり奇麗なことはなく内部とても古びてゐてさほど驚くことはありませんが、陳列や什器などは實に素晴らしく立派なもので金錢に見積つても實に莫大なものばかりであります。

接見の際は國王陛下は非公式服を御着用になつたが王殿下には英語、妃殿下には佛語で多くの御會話を通譯を介せず御話になり、私と佐藤武官、三浦女史にも拝謁を仰せつけられた上握手を賜はつたことは私等生涯の光榮でありました。

英國を辭された兩殿下にはさらにフランスに御立ち帰りになりそれよりベルギーを御訪問になりました。こゝの宮殿は大戦中一時獨軍に占領されたことがあり、その當時カイゼルはこの宮殿をもつて自分の別莊にすると稱して大修理を施したために、戦前よりもかへつて立派になつたといはれ、破壊の跡なども少しも見られなかつたのです。接見の服装は國々によつて異りますがベルギー皇帝は大戦中砲煙彈雨の中に自ら指揮をされたといふお方であり軍服で接見になりました

済南事件に對する──外國の輿論

済南事件に就して、歐米各國の新聞が如何なる觀察や批評を下してゐるかは興味ある問題である。左に主なる新聞の社說を拔萃して讀者の參考に資する所以とする、その主張の可否はとして十分玩味する価はあらう。

在支外字新聞

▲チヤイナ・プレス（上海、五月五日）

『……日本側の行動は毫も挑戦的でなく、全く居留民の保護にあるので當然の處置である。』

▲北京天津タイムス（五月五日）

『……在支外人安全の唯一の時得し能はざる事は、従来屢々支那國民軍によつて事實を以て證明されてゐる。今回の事件は蒋介石や黄郛（南京國民政府外交部長）等の保障の無價値を更めて立證したものである』

▼上海タイムス（五月六日）

『日本人に對する攻撃が豫定の行動で且つ組織的であつた事は疑ひの餘地がない。……今回の事件は列強の何れもが之を無視する事は出來ぬ、在支外人唯一の有力なる保護は外國の武力あるのみである。支那軍事當局の外人生命財産保護の保障は全然頼むに足らない。……擔造記事を捏造して逆宣傳に努めてゐる支那新聞は、自衛的行動にある外人に對抗する代りに、自國民をも保護し得ざる軍閥の無能と支那不遇軍隊の弱點とを恥ぢむべきである。』

▼ノース、チヤイナ、デーリ、ニユース（上海、五月七日）

『すべての感情や偏見を捨てゝ熟慮した吾人は、挑戦者は支那側であり、彼々に多數の死傷者を生じ、北伐の前途が不安になつた事は自業自得であると觀念せざるを得ない。……南方が如何に巧妙に宣傳したとて、世界は最近の支那の宣傳方法を知悉してゐる『若し日本兵が濟南に派遣されなかつたなら事件は發生しなかつたであらう』といふ人もあらうが、日本兵不在の場合一層重大な事件が起らないとは何人も斷定し得ない事である……要するに今回の事件は全く其の責任が支那南軍側にある事は公平なる第三者全部の觀察である』

▼イギリス

▼モーニング、ポスト（ロンドン五月七日）

『……日本は斯くして容易ならぬ抗爭の渦に捲込まれた。今後この紛糾より脱する事は却々容易でなく、恐らくは更に一層の軍事的方略と巨額の軍費とを費さゞるを得ないであらう』

▼マンチエスター、ガーヂアン（五月七日）

『イギリスの支那における態度からすれば、日本政府が軍隊を派遣して在支日本人の生命財産を保護しようと決心した事に對し非難を加へんとするが如きは困難である。然しそれにも拘らず

▼アメリカ

▼バルチモーア・サン（アメリカ、メリーランド、五月七日）

『日支關係については昨年から一般に懸念され、不祥事件の突發に關して頗る不安を感ぜられてゐたのであるが、……濟南に於ける日支軍の衝突が支那又は日本の何れの側から挑んだにせよ、兎に角外交上の不安を二重にするものである事が明瞭となるに至つた。この際日支兩國間に介在する重大なる危險を避け得べき唯一の希望は、日本に於けるデモクラシーの勢力を助長するにあるは言を俟たない今日山東出兵を目的として支那に對する政友會其他の一派を挑まんとする日本國内に於いて過去に全く經驗しなかつた障碍に出遭ふ事は明かで、その中最も大きな障碍は近來其の勢力の非常に増大した日本の新聞である……同胞が異境に於て慘死を遂げた今日の場合主戦論は極めて容易に擡頭し得べきも、東京に於ける各新聞は何れも敢然として之れに反對してゐる』

▼フランス

▼ル・タン（パリ、五月五日）

ずなは軍隊を派遣したのは賢明な策ではない。寧ろ支那人の反感を激發するものと見做すべきであらう。勿論支那側の宣傳する如き根據は、既に判明せる事實によつて見るも全然當てにならぬべきでない。日本が支那の領土を占領する目的で、故意に日支兵の衝突を誘發せしめたといふが如き想像は全然誤解である。……日本をして今後更に一層問題となるべき種類の干渉をなさゞるを得ない破目に陷ることから救ひ得るものは、たゞ賢明にして中庸を得たるステーツマンシップあるのみであらう。』

▼デーリー・メール（ロンドン、五月七日）

『……要するに日本に對するイギリスの同情は極めて強いものがある。かつ日本が今日斯くの如く隨手として力ある行動に出でた事に對しては一般に滿足を感ずるものである。』

▼デーリー・ニユース（ロンドン五月七日）

『居留自國民保護のため濟南へ派遣された少數日本軍が、その十三倍もある大軍の南軍に對し先んじて挑戦したといふが如き事は考へ得られない。優強の軍兵因は一に節度を辨へざる南軍兵の無秩序に歸すべきである』

▼デーリ・テレグラフ（保守派機關紙、ロンドン、五月八日）

『北京政府が濟南事件に關し日本政府に抗議を提出した所以は北京政府も愛國心に於いて南軍よりも劣るものでないといふ觀念を支那國民に與へんがため、濟南事件の責は南軍蒋介石よりも日本の負ふべきものであるとの見解を無理にも採つたものであると思はれる……支那は自國內の混亂に際し列國に對し非常に憤慨するが、若し關係列國が自國民のために執る行動を公正なる取扱のために共同動作を執るならば支那各將軍に對し反省を促す事となるであらう』

『……蒋介石軍にとつては日本軍との衝突は北伐戦の成功を一層深くする事になるからこれ以上深入りするとは思はれぬ。〇日本當局が今回の事變後山東派遣隊増派に決したのは時宜の措置である』

▼ジュルナール・ド・デバ（パリ五月五日）

『從前から山東出兵に反對せる政黨と田中内閣との關係が六ケ敷い事を認めてゐるが、今次の日支間の事件は日本政府と蒋介石との外交的交渉によつて圓滿解決を見るであらうと信ずる。』

▼ドイツ

▼ローカル・アンツアイゲル（ベルリン、五月六日）

『日本は或は支那に對し積極的行動に出づる事に決するかも知れぬが、斯かる場合に世界的に波及する政治的影響は計り知る事が出來ないと思ふ。』

▼ドイッチエ、アルゲマイネ（ベルリン五月八日）

『南北兩軍の交戰中日本が濟南を占領した事は極めて危險で、且つ是認し難きことゝいはねばならぬ。』

▼ベールゼン、クーリエ（ベルリン、五月八日）

『日本は一體誰と戦爭をしてゐるのか、吾人の知る限りでは現在支那といふ國家はない筈だ。……日本は取るに足らぬ將校等の率ゐる南軍と戰つてゐるが、之はやがて南北兩軍が日本に對して共同戰線を張る結果にならないとも限らないではないか』

▼ドイツチエ・ターゲ・ツアイツング（ベルリン、五月八日）

『濟南事件により支那における國際問題は益々紛糾するに至るだらう。何となれば、英米兩國が日本の非常な障碍となつて現れるからである。』

▼イタリー

（ローマ、五月六日）ローマの新聞は濟南事件については未だ別に論評を加へてゐないが表題等によつて、日本側に同情を寄せてゐる事が窺はれる。（了）

米國と世界の覇權【NO.3】

──サイモンズ氏の論文譯──

宮館生

かゝる場合において聯盟諸國の協同の力は聯盟違反國に對し如何なる方法によつて使用せらるゝかといふにその中最も重要なるものは二つある、すなはち一は經濟的封鎖であり、他は經濟的取引禁止である。しかしてこれを行ふに方り、海上の武力として聯盟諸國の主として依賴するところのものはいふまでもなく英國艦隊であつたのである。然るに若し彼イタリーなり、ドイツなり、若くは佛國なりの、ある一ケ國が故意に歐洲の平和を撹亂したりと假定し、しかして米國が同國に對する封鎖を承諾することを拒絶し、又經濟的取引禁止に關して聯盟諸國と歩調を共にすることを拒じ、或は更に一歩を進めて米國はその強大なる艦隊を利用して封鎖を破り又は經濟的取引禁止を否認してその生產品を供給せりと假定するにおいては、英國艦隊はこれに對して果して如何なる措置に出づるであらうか。若しこの場合において英國が忠實に聯盟の決定を執行するがためにその艦隊を使用するときは米國との衝突を惹起す可能性がある。從つて英國は最早や聯盟諸國の先驅となりて行動することを拒絶するのみならず、かゝる拔き差しの出來ぬ責任のもつれより脱出するが爲に、その從來の政策を一變するに至るであらうと思ふ。

英國は同盟國特有の狀態よりして國際聯盟より生ずる責任の重大に過ぎざるジユネーヴ議定書規定の責任さへこれを引受くるを完全に拒否し、これによりその政策の一步をジユネーヴにおいて悲壮なく表示した、しかして米國の決意により英國は歐洲大陸的平和保全の協議より益々遠ざかることになつた。卽ち歐洲の大陸的平和なるものは要するところ、國際聯盟諸國の力によりて保全するところの平和に外ならぬのである。かくの如く米國がその海軍力の發達を實現して英國に掣肘したることは啻に英國のみならず、全歐洲諸國の輿論特に國際聯盟に對して實に致命的の打撃を與へたものである。この事實そのものは歐洲の諸國に對して深刻なる物議の種を發し、特に佛國をして英國に親み米國を嫌ふに至らしめたる理由の一つである。更に米國の態度に關して不愉快なる他の事情は、もし米國にしてその思ふがまゝに歐洲の政治上の問題をうるものとせば、古昔ローマのカルタゴにかちその結果アフリカより歐洲に移り來りたる世界的宗教の維持に關して殆ど不可能なりし讓渡する能力もまた從つて移動することになるのを非常におそれてゐるのである。

世界的大戰後の經濟的および政治的の勢力のアメリカ合衆國に移り行きたることは、總ての歐洲諸國民の驚に感知してゐるところである。

しかしながら米國が從來の如くに歐洲の問題よりかけ離れて孤立してゐる場合には聯盟の組織が比較的に無力なる場合には歐洲の諸國は、この不快の感を持ちながらも忍び得られぬものではない。卽ち米國がその新たに獲得したる政治的財政上および經濟上の威力を政治的意思に表示せざる限りは、歐洲の各國も左程までに驚くことなく冷靜に落ちついてゐたのである。

然るに突如として國際なる大問題を惹起せんとするの決意、その次まで多大の海軍擴張を敢行するが為に十億の巨額を投ずべしといへるが如き米國の發表は、歐洲諸國民をして果然として自失せしむる程であつた。大戰の結果として

戰備の議論を試むることになつた、しかして彼等は異口同音に米國はその一擧一動により世界政局を轉換するに足るべき實力あるのみならず、實際においてこれを遂行せんとするの意思あることを如實に表示したのであると做ずるに至つた。かくして米國の歐洲主義なるものは忽然として實際せらるゝことになつた。しかしてまでの歐洲各國は由来歐洲は世界的覇權の獲得運動といふことに關しては長年月にわたりて組織なき經驗を有してゐる。しかしてその實際的經驗の智識より發して米國の行動を批判し、その心中を推察してこれ佛、獨或は英國が過去數世紀間においてかつて試みたる同一の經驗を許むものなりと斷定してしまつた。

狩獵期間を縮めて税金を増すの說

農林省狩獵法の改正を目論む

最近九ケ年間の狩獵免許税

【東京】農林省は狩獵法の改正を目論見、過般來之が調査を進むると共に現行法の不備なる點に付き改正せんと目論まれつゝあるが、現在、同省の目論見は、かつて狩獵調査會において農林省へ答申したる如く狩獵免許税の増額と狩獵期間の短縮である、卽ち期間短縮は現在の六ケ月間より前後にわたつて約一ケ月間を縮小せんとするもので、狩獵免許税の増額については現在一等五十圓、二等三十圓、三等十五圓を徴收してゐるが、右は大正十一年當時の規定であるから時代の趨勢に鑑じてこれを改正する必要があり、又一面増額によつて免許狀の濫發を防止せんとする意向である、しかしてどの位の所得をしてゐるかといふに、昭和元年において甲種乙種免許狀百九十四萬三千百七十五圓に上つてゐる、又府縣下附の手數料としては一千二百七十三圓に達してゐるが、各府縣別にその多數を見れば北海道、兵庫の八千四百圓が最高を占め、東京七千九百四十圓、長野七千六百圓、以下靜岡、福島、高知、群馬、岐阜等がその主なるものであるなほ大正七年以降狩獵免許税比較は左の如くである

年別	免許税總額
大正七年	一、四四〇、〇三二圓
同八年	一、三三七、九七〇圓
同九年	一、三三三、三五五圓
同十年	一、四六六、七五四圓
同十一年	二、一四六、一一〇圓
同十二年	一、九三三、一七〇圓
同十三年	二、〇三〇、四九五圓
同十四年	二、〇一四、八二〇圓
昭和元年	一、九四三、一七五圓

創作　屍戀

三城濛々

＝（廿八）＝

そうして、とりとめもない話をかはしてゐるうちに、彼等三人の前には驚いたべ物やカクテールがつぎつぎに運ばれました。健作も茨木も、今はもうかなりに醉つてゐました。

『さあ俊子さん、もう一ついきませう、なあにこれだつたら少しやつても大丈夫ですよ、さあどうです……』

茨木はあぶなつかしい手つきですゝめながら三度目の葡萄酒を彼女につぐところでした。

『あらッもうあたし澤山ですわ、こんなにいたゞいたのは初めてなんですもの、もうとても……』

『だつたらその盃を浦出君にさしてドさい……おい浦出君盃だ。とらぬか……』

健作は、さかづきを出しかねてゐる俊子を見た、二、三ばいの葡萄酒を飲んだせいか、彼女の頬のあたりがほんのりと赤ばんでゐました。そしてその様子には、さつき海月で見たやうな鬼爪らしい態度はなく、泣いたことなぞに忘れたかのやうになれなれしく振ふてゐました。健作はもしや、自分が酒によつたのかげんから、このやうな錯覚が起きるのかと疑つて見ましたが、健作自身にしても、しだいに、やはらいで行く自分の心を意識せずにゐられなかつたのです。

『何を沈黙してるんだ』

もどかしくなつたのか茨木は俊子の手から、かういつて盃を受け取るやそのまゝ健作に持たして葡萄酒をなみなみとつぎました。

その時、ドアーがあいて、

『お電話でございます……』

と年増の女給が顔を出した。みなの視線は一せいに注がれました

『やあお芳さんか、どうしてたんだい……』

『どうも失禮いたしました。』あのお客さんが一ぱいでね手がはずされないんですもの……』

『さうか……して電話はどこからかね……』

『薬師さんですわ、この間御一緒にお見でしたあのお方……』

『ナニ薬師？』

二人が驚いてゐるのに反して俊子は比較的平気でした。健作の頭には種々な不吉な予感が浮かんで来た。忘れてゐたやうに人妻の俊子と酒座を共にしてゐたことが後悔された。人妻──と思ふと今までの愉快になりかけてゐた酒の酔ひが一ぺんにさめたやうな不快な気持ちが健作の胸をつきました。

『何でもないんですわ、薬師さんとお互月にいつてお會ひしたことなんか全部承諾を得て來てるんですし……それに茨、もう薬師とはお互ひの行動に就しては絶對に双方から干渉しない……といふことにきめてるんですもの……』

『だが何の用件か話だけ聞いて見やう……』

茨木はさういつて下へおりて行きました。あとに残つた健作は俊子の不思議な一言が変に響いて来た『お互ひの行動を絶對に干渉しない……』自分の耳を疑つたがたしかにかういつたことには間違ひない、この一言がもし事實だとすれば一たい薬師と俊子の夫婦関係は如何なる状態にあるか──健作には又一つの大きな疑問がわいてきました

健作が、フト俊子を見ると、薬師のとなんか一向気にとめてゐないらしく、さつき同様の平氣な姿で、ぬれた卓の上を小指でかるくかきまはしてゐましたが、やがてぢつと顔をあげて健作を見たひとみのなかには、昔かつて健作を見つめたことのあるやうな情熱的な或何ものかゞ輝いてゐました。

健作はあはてゝ眼をふせた、それは悪魔からではなく、悪い物を見た時のやうなかるい狼狽であります。二人のあひだには、汗ばむやうな無言がつゞきました。

『おい浦出君！』

茨木はその時かけあがるなりひどくあはてゝゐました。

『浦出君、薬師君がここへ来たいといふんだがね……で僕は仕方がないからやつて來たまへと返辭を打つちやつたがね……』

健作は返事も答へず俊子の顔を見た。

クスリハ山岸

卸・小賣

合資會社 山岸天佑堂

電話本局 [illegible]　振替京城 二〇三〇番　京城府本町一丁目

毎月營業月報發行

寫眞へ 朝日へ　本町三　本局八一八

豚鶏飼糧　安價肥滿牛豚用　安價多產養鷄用

精麥米、飼料　京城府古市町電本五四二番　澤浦精米所

中島病院　内科 小兒科　院主 中島貞信

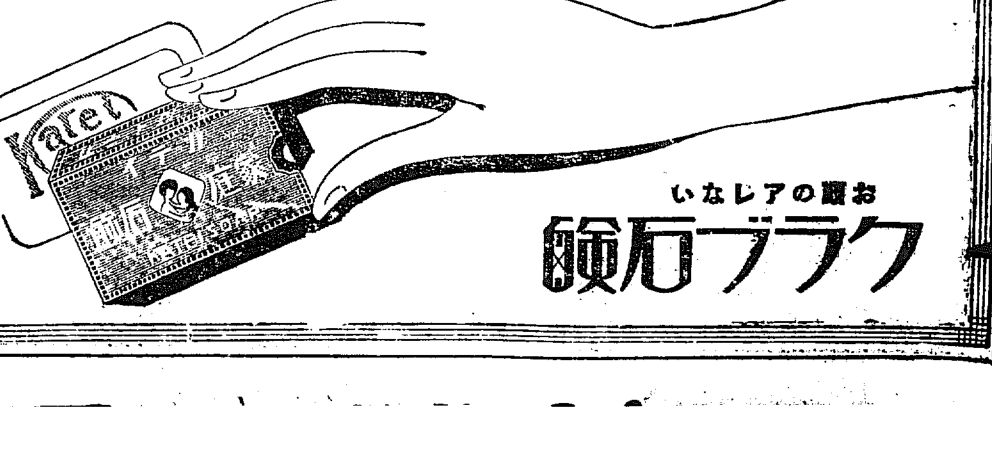
京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）　入院隨意　電話本三七八番

草木花咲き　忽ち清爽　金鶏香水

丹頂ポマード　佛蘭西製に優る 煉香油

カテイ石鹸　親切な石鹸

生々した色艶と皮膚の美を増す カテイ石鹸と クラブ石鹸…



クラブ洗粉本店謹製

お顔のアレない クラブ石鹸

溫突養蠶室育蠶法（八）

慶南晋州蠶業技手　古田眞一

蠶を飼ふ仕事は主として蠶に桑を食せる事でありまして多く食はすればよく育ち大きな虫も出來ますが然し抱へず〳〵なしに給桑しますと蠶座が冷へて自然消化を害しかへつて育ちが悪くなるばかりで失敗しますから桑の食はせ方は大いに心得て置かねばなりません蠶兒に桑を與へるのに時期や爽沙のかき加減のみに依頼すると非常な間違ひを生じます即ち蠶兒を見てかひこが桑をほしがれば與へほしがらなければ與へぬといふ位までかひこを見る事に熟達せねばならんと考へます即ち蠶の食慾の程度を調べて給桑の時機をしるのは肝要な事である適當の時期に桑を與へる事は恰も吾々が空腹を感じた頃に食事をすると同様に蠶は生理上から見て申分ありません從つて蠶兒は健康に育ちます然らば蠶の空腹加減をしるには如何にせばよいかは仲々一寸六ケしい様に考へる人もあるでせうなる程蠶は吾々人間の様に食物を要求する時に直に知れるものではありませんから、蠶は言語を發せぬ虫ですからわれ〳〵が空腹を察する状態を研究して行かねばなりません即ち體色と運動と體温との三通りでよく判別ります一、二、三、令までは體色と運動で見わけ四、五令に成りますと運動と體温とで見わけるのであります

これには多少の熟練を要するけれ共その心組で蠶を見ますとすぐに熟達いたします一般に困難なのは令中でしかも眠から發生した當時は仲々熟練せぬと見わけ悪いのであります　蠶の身體は元來透明なものでありますその一例として五令の終りいよ〳〵熟蠶せんとする時の蠶體は透明である事を知るであらうしこれは體内の桑葉が全部消化されて糞となつて排泄され體内に何物もなくなつた時であるから丁度蠶の發生した時も體内に何物もないから注意して見ると透明なのである、それが桑をたべると黒くなつて透明でないので從つて空腹してみますが空腹になると段々すきます然し發生二、三日間は仲々知れませんが少し大きくなると空腹を感じる頃になれば體色が飴色になり空腹すると皆黒くなりますから八分通り蠶が透く頃に給桑すればよいのです全部透くまで待つとよろしくありません

次ぎに蠶は充分桑を喰ひ込むと暫く休息のために静止いたします空腹となり食慾が出ますと動き出しますこの運動は桑を尋ねるためであります ゆゑに静止していればよいが動いて居れば腹が減つている證據となります多數の虫が運動を始めてから給桑するのです今給桑をして仔細に調べて見ますと蠶兒はどれもこれも桑を食べるので充分喰込んで満腹したものは静止するが或る一定の時間がたちますと全體の蠶が皆満腹して静止するのでありますその次ぎの模様は腹がへつたものより動きだして桑を食ひますので或る時間内は食ふてゐるものもあれば休んでゐるものもあり動いてゐるといふ有様でこの時分は蠶は八方へちらばつてをりますその中に次第に食べる桑が少くなつて來ますから食つてゐる蠶が少くなり動いてゐるのが多くなりますなると全く食へる桑が全くなくなると休んでゐる蠶とのみとなりましてこの時には蠶が彼所此所に集合しかけますこれを蠶寄りと申しますこの蠶寄りをするは給桑の時の桑の落方に厚い所と薄い所が出來ますがその厚い所は割合に長く喰へる桑があるいつまでも乾かぬので蠶は何れその臭を尋ねて此所に集まるのであらうと思ひます斯様に蠶寄りをすれば食慾の充分に出た證據でありますから

全體の蠶の身體はよく透いて外見の飴色となつてをりますから即ち給桑の時機となるのであります　一寸附加へて申しますがその蠶寄りの事は昔から眼をつけていた所ものと見へまして蠶寄りする蠶は蠶作するが蠶寄りせぬ蠶は不作であると申して居ります　ですから蠶寄りを作らぬと申していますが蠶寄りする蠶は腰長く桑を與へん様な事ではオソドル蠶では蠶作は昔日の蠶寄りせぬ中に給桑することに心かけねばなりません蠶寄りの時には蠶が團合するに正しき食慾が認めた時に給桑を受けますこれに反して蠶寄りならぬその心組で給桑せぬと食不足であるので蠶は發育が緩慢でありますから蠶の中には給桑せぬやうにせねばなりませんゆゑに蠶の出方を研究して置いて給桑する事も大切な事であります

咸鏡南道

元山岸壁 設備請願

會議所から

元山商業會議所は草間副會頭上京して元山港岸壁繫船用小蒸汽常備につき大要左の陳情書を提出した。（元山）

元山港に出入する殆んど總ての船舶は貨物の陸揚げ積込み能率の關係及船客乘降の便宜のため税關岸壁に繫船することを希望しつゝ入港するを常態とするは岸壁の設備ある元山港を利用せむとする船舶として當然なる傾向にして斯かる便宜を與へ港灣を利用せしめ商工業の發展に資せんとするは港灣の經營を行ふ目的に外ならずと信ず、而して當港に於ては御熟知の通り三千噸級二隻を繫留するを得べき岸壁を有すれども船舶の碇付けは最初より缺如し居るを以て各入港船は假て自力を以て繫留せざるべからざる大なる不便あり此の中從來大阪商船會社所屬汽船三千噸級のものは本年三月迄は陸軍御用船なりし關係上陸軍運輸部元山出張所の小蒸汽の力を借り繫留する便宜ありしが運輸部は本年三月昭和二年度末を以て閉鎖せられ御用船も同時に廢止となりたるため本年四月よりは如何なる船舶も全く小蒸汽の力を借るの便を失ひ各船悉く自力を以て繫留を要し其のため近來大型汽船は多く沖繫りするの止むを得ざる傾向顯著なるに至り若しふるに岸壁設備を架設したる上は繫船用小蒸汽を常備するは甚し當然の施設にして今日迄大型汽船は前述の如く御用船の關係に依り陸軍側の便宜を得られたりしも其れすら廢止せられ一面に於て興亞大工業の建設材料の輸移入其の他一般貿易品の激増に依る貨物の出入噸數増加し税關收入も近年七十七萬圓以上を示し海港税關中元山港は全鮮第四位を占めつゝ將來益々增收の趨勢にあり、然るに現狀の儘元山港に小蒸汽の設備を缺くときは税關繫船料の收入も從つて減少せざるを得ざるべく同時に一般商工業者の蒙る不利益少からず貨物の出入にも多額の諸經費を要す此の際以上の諸點に御考慮を拂はれ元山税關支署に曳船用小蒸汽御配置を仰ぎ度し

今年は大漁

沿岸一帶活氣つく

昨年は鰊漁も海の漁撈も不振に終つたが本年は大漁で漁業者は活氣を呈し、本年に入つて山附近だけでさへ水あげ五十萬圓と稱され昨年に比し十萬圓の增加を示し從來は又東の漁場で鰊年は遊獲（?）に中心として開拓に努め大漁の漁獲もばらになる漁業不振に陥れてゐた

成興の大御所

石谷氏去る

成興附近でもすでに二萬坪一萬餘突破の盛況、成近は鶏、大豚飼ポツ〳〵見え初めたといふので沿岸一帶『今年こそは』の意氣込み素晴らしいものである（成興）

成南在住二十年に近く商財務の生粹として一昨年税務課長から郵便局長と同時に退職、成興たばこ元賣捌所の事務に就任、合同會社成立後は支店長として一面成興商業會議所副會頭として成興の大御所扱ひを受けて居た石谷貫三氏は今回京城本店の監事兼總務に榮轉十一日夜官民多數の見送裡に赴任したが出發に際し成南在住約二十年その大半を成興に暮しチョンガーから家を作したのも成興、三人の子持になつたのも成興ですから成興は私自身に取つては第二の故郷であり子供の爲にはほんとの故郷ですす。去るに臨んでは感慨無量殆ど未知とも申ふべき京城での仕事も危ぶまれてなりません。將來は再び成興に歸つて永住の地ともしたい希望を持つて居ますが此機會に任紙を通じて成南官民二十年の御厚情に深く感謝の意を表し度いと思ひます

と感謝の辭なるものを述べた。後任上席副書記治氏も代行師から成興に轉じ石谷氏と離別して顧問事務に昇任候補官應援まで永興繁盛に辦事の職にあつた人である

咸南雜俎

◇成興高普の盟休事件に關し盟休學年生徒の父兄は十日同校に集合、種々協議の結果代表者を選び『退學生の復校を認められるれば退出中の學生全部を撤回しの要求を提出、解決せしむる』旨學校側に申出でたが昨年の例もあり學校側ではかかる交換條件を附した調停案を一蹴したので父兄會は更に協議を重ね『更に退學又は停學中の處分に出でぬ事』を條件として再び調解決に努める事に決定した

◇成鏡線内湖附近の鐵道の山の手迂回線工事及内湖驛移轉新築工事は愈々七月二十日頃着工する筈であるが竣工と同時に從來の同驛の內湖も五鉢間皮の本驛に昇格する事になつて居る

◇上陸酒造治氏の病氣元營業所長就任に伴ひ缺員中の成興支店長就任には現北青面長貴縣郷五郎氏が就任し北青面長の元惠山署長から驚縣に昇任した杉谷氏が任命される模様である

◇成興郡内一萬五千餘人の林野所有者は今回森林保護組合を設けて森林の保護、造林、生產利用の改善等林業一般の自營的改善の普及を期し去る十日道知事に組合設立の認可を申請した

◇成興三州人會春季總會は十三日午後五時から成興の料亭流川で開催會費二圓五十錢

◇元山稅關日毛會の久留島武彦氏講演

慶北尙州小學校生徒修學旅行團　一行六十名は十一日本社を見學記念撮影

全羅北道

京南線の進出と群山

米穀の集散に大影響

京南鐵道の群山延長は群山港の上から群山の發展上歡迎すべき事であつたがいよ〳〵これが起工の運びに至つたが、これと共に群山側の注視するのは停車場位置であつて、忠南側では忠南の貿易港として群山對岸の永東里より約一里の地と見られる長項里が最も適當な地と見られて居るが、一方安部上與山との距離の關係に永東里説もあり可成り一般でもその決定に注意して居る處である位置につき種々なる說よりそ、關する處によるとこの位置は長項里水東里の中間即ち山西里に大體決定してある模樣である、果して山西里に停車場が設けられることになれば群山との連絡には大なる支障はないとして

忠南の米穀

は群山に輸出されてをつたが今後京南鐵道の進出と忠南側が共鐵道に依る輸送設備をする時には從來仁川に輸出された米穀の大部分は京南線によつて忠南側より輸移出せられるものと見られその數量の如きも百萬石の損減を豫想せられており群山におよほす影響は米の數量に大なる影響をおよぼすであらうといはれてゐる、右停車場位置につき群山側係當局は左の如く語る。

對岸に進出する京南鐵道終點の停車場位置は忠南側に於ても相當考慮して居るだらう停車場の位置も群山と云ふものを無視しては定めはしないだらうと思ふが慎重に熟慮して定めて貰ひたいものである。（群山）

四人組の銅線泥棒

南朝鮮電氣會社が全北道內電氣の統一と共に群山裡里間の改良工事を企て錦山裡五山里の沿中に架設用銅線を運搬し工事施工中二月二十一日附近の二千八百尺價格三百八圓を窃取したので裡里署で犯人捜査中要に同月二十七日裡里驛構

湖南便り

◇釜山草梁精用得（四五）は七日裡里署の人事相談所に來て十一年前妻の申又根（三一）に三百數十圓の現金を拐帶逃走せられ爾來今日迄其の行方を捜索中最近裡里に居る事を突きとめ遙々來て見れば女は柳吾化と云ふ者と同棲し釜山屋と云ふ看板を揚げて飲食店を開業して居るので連れ歸らうとしても應ぜぬ故穏諭して連れ歸らうと願出たので早速柳と女を呼び出したが女は『あんな身分違ひの連へは歸らぬ其の上今では柳との間に五人の子迄なして居るから』との挨拶に迎もやつ氣となつて俺が白丁なら柳も靴革を扱つたぢやないかと來ては流石の洗ひ立てに係官も持て餘し双方自談する様にさとしたがどう見がつくやら

◇群山消防組は十二日午前七時から公設グラウンド春季消防演習を行ひ、引續き正午より群山公園で慰勞會を催した

◇群山支廳の新任山口上席判事は十一日夜富士亭に官民主なる有志を招待して披露宴を張つた。

◇群山公立中學校では十三日同校々庭で春季大運動會を催す一般府民の出場も多數ある

◇群山輪業組合では十三日公設グラウンドで自轉車競爭大會を開催する

◇群山高等普通學校は其木金道成の爲め十四日から群山座で理研劇を催す

◇群山教育會を後援する維持會を組織すべく目下係員で立案中

空地で同陵百十尺以上十三間の古墳［illegible］被害あり捜査續行中［illegible］北内面五［illegible］州において［illegible］を舒川に［illegible］が出張し［illegible］を逐一［illegible］の供述［illegible］未納［illegible］し一時［illegible］めたる［illegible］チを［illegible］の他に［illegible］他につ［illegible］すでに六十［illegible］したるもの［illegible］證その他［illegible］るもこれ［illegible］の歩を進めつゝあるから共犯の逮捕と共にこれ等の解決をも見る模樣である（裡里）

江原道

原州から

◇全北忠州線二等道路は原州郡興業面まで開通し以南忠州までは數年來中絕の姿であつたが取あへず郡內に屬する稻業五ケ所を新路工事に先だち着手することとし工費二萬六千圓で春川鄭寶德佐藤庄三郎氏の手に落札し數日前着手し九月末竣工の見込である

◇原州面事務所は例年夏季漢江の出水に脅威を受けつゝあつたが本年に至り興業面の高所に位置を變更改築に着手したが來る木月末に落成する筈である

◇近頃邑內至る處で子供等が一錢銅貨を壁に投げ反射距離によつて勝敗を定め稱には大供迄が之に加はり熱中して居る様で芳しくない遊戯だ

◇原州署は九日來何事か大活動を開始し某々面長四名を留置し同時に家宅搜索を行ひ目下嚴重取調中であるが内容は去五日夜中各地に撒布された例の不穩文書に關係あるものの如く見られてゐる

慶尙北道

畜產組合 豫算激增

一組の平均一萬二千圓

昭和三年度慶北二十二畜産組合の歳入出豫算總額は二十六萬八千十一圓で前年度に比し三萬八千二十七圓の增加を示し各郡中最も大なるは尙州郡の二萬五千九十七圓慶州の二萬二千百二十一圓、達城の二萬一千二百九十圓安東の二萬百九十圓、金泉の一萬九千九百十三圓等これに次ぎ一組合平均一萬二千百七十七圓に達し組合の全部創立を了へたる當時の豫算總額七萬二千五百六十八圓に比すれば實に三倍六分強の增加率を示し畜產の改良増殖に努めその成果をもたらしつゝありなほ本年度における主要事業施設概要は次ぎの通りである（大邱）▲技術員の設置（二二、九三八圓）▲種牛の設置（二一、〇六二圓）▲畜牛貸付（一四、六八圓）▲畜牛貸付仲介（四七、五八〇圓）▲種豚鷄の配付（一一、九〇七圓）▲畜產改良（一〇、五七四圓）▲畜產物改良（三〇、九五〇圓）▲品評會開催（五、三五〇圓）▲種牛の育成（一、七〇〇圓）▲共同販賣斡旋（四、七〇〇圓）

副業には何がよい？

懸賞で募集

慶北道では今般副業の助長に努めつゝあり從來その規劃は近いちじるしく普及を見たが山林其の外特殊の状態に鑑み山林に近き村に、或は漁村に、都市にいた多る所未だ一般に知られざる適當な副業を見出し得べく今回懸賞を以て本道において施設をなすに最も適當な副業の種類およびこれが經營又は助長發達の方策に關して廣く一般から募集し副業の振興に資するはずである（大邱）

耕牛貸付の成績

昭和二年度慶北各郡畜產同業組合の耕牛貸付は總定數三百四十六頭中四十三頭を除く外全部年度末までに貸付を終了しその貸付頭數三百三頭にしてその中低利資金融通によるものは安東郡の六十頭その他は何れも組合自體の經費によるものであるが郡別現在數は左の通りである（大邱）

達城三三▲軍威八▲義城九▲安東六〇▲靑松一五▲盈德一〇▲迎日二七▲慶州二五▲永川七▲慶山一一▲星州一〇▲漆谷五▲金泉二九▲善山一一▲尙州二二▲醴泉六▲榮州一一▲奉化一五

補習科設置問題

近く圓滿解決の模樣

大邱高普校の補習科設置の一部に設けられた普通學校内に補習科設置問題は三日府尹との懇談結果補習科設置の目的は依然としてたが必ずしも公私立でも場所だけを公立普通

浦項の戸別割決定

浦項面では昭和三年度戸別割賦課額決定に關して四月二十五日から五月十日に至る十數日間面協議會の相談會を開催した昭和二年度までの戸別割賦課等級に對しては其基礎となるべき所得の調査をなさずたゞ甲乙と云ふれと推定により等級の決定をして居た爲賦税の統一を缺ぎ上下を通じて不公平の聲が高かつたので面協議會改選以來これが根本的改善を叫ばれて居たのである本件に關しては既に大正九年三月二十五日地第八六三號を以て上司より通牒されて居るので何等疑ひの余地なきも多年の習慣で十數日にわたり甲論乙駁容易に一致點に到達せず欲求者においても頗る熱心して居たが十日午後六時に至り當初の原案に修正を加へ更にこれを原案と同じく上提議決一致を以て可決した

江景の祭典

江景神社では春季祭典を十一日午前十時から執行各官公衙公職者および各學校生徒の參拜者多數式は同十一時終了し余興として市内上市場で神輿渡御在郷分會、消防組等の、人氣年齡の選擇的リレー競爭自轉車競爭數十組ありリレーは在郷分會優勝し自轉車競爭は連山の朴鐘昌優勝し盛況裡に午後四時散會した（江景）

慶尙南道

金組聯合會總會

慶南金融組合聯合會定期總會は廿四日開會昭和三年度豫算の決算報告および臨時手當ての件を上提し廿五六兩日にわたつて事務打合せ協議會を開催續いて十年、十五年の勤續職員の表彰式を擧行する由であるが臨席組合理事は五十九名の組合、職員組合等よりも理事出席し六十二名の外矢野財務部長および道廳より數名出席するはず

急設電話

大田郵便局における昭和三年度急設電話數は十五個である申込受付は本月末日限り

罰金と科料

前年度總數

釜山警察署における昨年中の罰金科料の總計は一萬三千十五圓に達するがその内譯をみると內地人九百五十五圓、朝鮮人三千八百四十圓、科料內地人一千五百九十五圓、朝鮮人六千四百二十二圓、支那人二百十八圓に達し罰金は何れも交通妨害の內地人が多く科料は略同でこれは朝鮮人第一位を占めてをる。（釜山）

修養團講演

鎭海高砂町大光寺にてさる九日夜修養團朝鮮聯合會本部講師田中虎之助氏の大講演會があつた、聽衆堂に溢れ非常の盛會であつた、講演一同は講師と共に同山に假道翌十日の黎明には五時一齊起床境內の奧化作業等を行つた（鎭海）

忠淸南道

製菓商組合運動會

大邱製菓商組合は十三日午前八時より達城公園において店員職工徒弟並に出資人慰勞のため第三回運動會を開催（大邱）

大田高女 父兄母姉會

大田高等女學校の父兄母姉會は十一日（第二土曜日）十一日（第三日曜）の兩日午後一時より開催、校長の挨拶があつた後同講堂において新任坂田教授の歡迎（謝辭）について一、兆力（家庭と學校との連絡）二、家事の手傳ひ（作業）三、百圓不問（倹約）並に智的方面について一、學科二、體育三、上級學校進學に關聯擬任と懇談

平安北道

若者の殺人未遂

江界郡吏西面松浦洞李日石（二七）は叔父に當たる同洞李弘福が死亡したのを奇貨としてその遺產の關係を語り相續人たらんとしたが叔父には李時玉（二〇）といふ娘があつて邪魔になるので同女をなきものにせんと去月廿七日午後一時頃同家に至り甘言を以て李時玉を誘ひ出し同家を距る十三町の森林中に連

鐵橋を渡つて………（完）

平田生

安東の筏は筏の者と歌つて下る風流な内地筏とは違つて、直方形にくんだ頑丈な筏に小屋をつくり家族をつれて、家畜を積んで下つて來るが、一方には鶏豚を飼ひ、その生活は陸上生活と殆ど變りがない、そして一連の筏には、彼等つてゐる支那人筏夫が八名乃至十五六名のものが乘つてゐる。筏を組む各組に撫されて、かけ聲も勇ましく、その下つて來るのである。

×　×

こうして年々流して來る筏の數は約二百萬石（一尺メが一、二石）である、この筏はたとひ個人のものであつても安東では二三の營林公司の手を經なければ賣買出來ぬ仕組になつてゐる。これ等の木材は或は原木で、或は製材にして輸移出されてゐるのであるが、さすがに公林公司の外に、約五十の木材商がゐては筏の都だけに、鴨緑江の木材をつくつて各地と取引してゐる。鴨緑江木材の輸出高は、原木で十六七萬石、製材で四十四五萬石、合計七百萬圓といはれてゐる。輸出先は殆ど朝鮮であるが、こゝに今回の木材関税問題にともなふ新義州對安東關の興論もおきた譯であらうが、これは目下朝鮮總督府、關東廳において折衝中とあれば、近く解決の曙光も見られることゝ思ふ

×　×

大きな作業である、安東ではこの地方で生産する山繭を錢として輸出、又は移出してゐるのであるが、その金額一年八百二三十萬圓でありてその中日本に輸出されるもの本繭系（上物）七百七十七八萬圓絹糸（下等品）五六千圓で、支那本國に移出されるもの本國系冊二萬圓内外である

豆粕の金額もまた莫大なもので一年千六七百萬圓におよんでゐるこれは現在の相場では一枚銀で一圓九十錢から二圓位であるが、これも殆ど御得意先は日本である、これ等は日満公司、満州肥料會社、三井物產及の三徳洋行、三巴商店、三井物產等の輸出貿易商組合で輸出されてゐるが年々その輸出額が増加してゐるといふ、この三特產物は安東の經濟界を支配してゐるもので安東の生命なのである、これを除いてしまつたら安東にはた、陰慘な支那街が残るだけであら。

全羅南道

有隣會豫算

光州有隣會では昭和三年度における總豫算收支豫算を編成し九日各役員の承認を得たがその概要は左の通りである（光州）

▲收入の部　前年繰越六、一五二圓四二〇▲本年收入二、二二七圓九〇〇▲合計八、四八〇圓三二〇

▲內譯　補助金四五〇〇〇▲會費三九六圓六三〇▲事業收入一九六圓二〇〇▲預金利子二五九圓七三〇▲家賃收入五三九圓五一〇▲寄付金八七四圓三三〇▲雜收入三三八圓八〇〇

▲支出の部　事務費三二二四九〇▲保護費四一二、〇六〇▲事業費一一九圓七一〇▲營繕費二五圓九九〇▲雜費一〇一圓五五〇▲合計九七一圓八四〇

定州分會射擊大會

定州在鄕軍人分會は十一日午後一時より分會射擊場で二百メートル伏姿十發的にて春季射擊を開催した入賞者は左の如し（定州）

▲一等四一點櫛川▲二等四〇點中司▲三等三八點土居▲四等三三點小川▲五等三〇點平岡▲六等三〇點田中▲七等三〇點高橋▲八等三〇點湯川▲九等二九點中西▲十等二九點須藤▲十一等二九點遠藤▲十二等二八點中川▲十三等二六點宮出▲十四等二六點坂本▲十五等二四點原

行きいきなり混棒および石を以て同女を亂打し人事不省に陷つたので死亡したものと早合點しそれを砂埋めにして立歸つた處同女は間もなく息を吹き返して自宅したので忽ち犯行發覺しこの程李日石は殺人未遂として新義州檢事局に送致された（新義州）

地方集會

▲河田氏招宴。　大邱郵便局長河田麟平氏は府内の有志並に同局出入新聞記者を十一日午後六時三十分より田町樂天に招き披露宴した（大邱）

▲石谷氏送別會。　專賣局成興支店長から京城本店詰に榮轉した石谷貫三氏の爲に成興財務關係者及教育協會有志、日鮮人會聯合十二日夜料亭流川に盛大な送別會を開催した（成興）

▲小田理事官結婚披露。　黃海道地方課長の小田理事官は十日朝鮮新聞海州支局長の令孃昭子さんと結婚其の披露宴を當日午後七時臨の家で開催朴知事中村院長を始め在海州の主なる官民記者團等約七十名を招いての披露宴を張つた（海州）

▲松本社々長歡迎會。　新義州官民有志は十日夜七時半より觀來新中の松岡本社々長を料亭三橋に招待して盛大なる歡迎宴を開催した（新義州）

地方人事

▲松岡本社々長　十日新義州及安東兩地の支局同販賣店を視察し各官衙を歴訪して十一日歸平壤へ

▲末延山郡守　十日三長へ十二日歸任

▲龜際吉十郎氏（朝鮮事務）十一日夜國境地より來釜

第五回全鮮庭球選手權大會

西鮮豫選大會

日時　五月廿日午前九時開始
場所　平壤公設グラウンド
申込期日　五月十八日正午迄
試合方法　明治神宮競技式庭球ルールによる　使用ボールは丸萬（赤印）ボール
組合抽籤　十九日午後五時支局に於て
申込所　京城日報社平壤支局

主催　京城日報社

▲豪傑平内の大活躍！
勇
◇富士六月號の大呼物！ 痛快無類！ 强い〳〵、荒木又右衞門、堀部安兵衞と競争して天下無敵の奴の平内が、刃を取らせば鬼神も避ける、山をも動かす大活躍！

▲天晴れ男の大復讐
俠
◇富士六月號で大評判！ 夕立勘五郎 大活動 一代の男の中の男が義理と俠俠の大仇討 關東なら國定忠治、江戸第一と評判の手に汗握る大勢血の連續。全く面白い！

▲美女美男鴛鴦緋縅武者
美
◇富士六月號で大喝采！ 臆病者も奮起！ 美姿にもかゝらぬ臆病者が、突女の艷情にて、戀と武勇、天晴れ無双の勇士となる、悲壯艷美の大長篇物語

▲哀れ受難の生涯
恋
一讀同情の涙
◇大傑作！富士六月號 不具なるが故に燃ゆる戀ひを秘めて、只々愛人の幸福を護る青年の切々たる心情を讀めぬ者なし。純情物語『戀の受難者』

▲大軍師諸葛孔明
忠
大忠臣 先帝の遺孤を輔して蜀の天下に號令する 諸葛孔明が遂に五丈原の露と消ゆる迄の一代の活躍

▲孝子を繞る人情美
孝
涙！涙！涙！
◇好評湧く如し、富士六月號 鬼神も哭く大血涙篇
◇萬人感動！富士六月號 哀れな一家、健氣な少年、涙ぐましい人情美の逸話、眞に魂を浄むる大長篇物語

▲危機一髪命がけの脱船
冒
前鄕船會社々長伊東米次郎氏出世物語。 一讀大感奮！
◇異常の評判！富士六月號 運命の波に弄ばれて水夫となつて故國を去つた青年が、決死の大冒險、血と涙の努力で大船主となる迄

▲連判状の行方？
怪
波瀾萬丈の大爭闘！
◇富士六月號 疾風的賣行！ 謎に包まれた連判状、不思議な紅毛碑を繞る血と恋愛 龍田御前の大傑作、神秘紅毛碑

▲悲劇中の大悲劇
淚
運命の數奇
◇又々大增刷！富士六月號 哀れ、純眞神の如き富士子に、かり人の世は狹いのか？ああ、危機迫る！なぜ斯くば眞に迫く佐藤紅綠氏の大作『病雲』ばかり。

▲右の外トテモ面白い大傑作澤山

大評判！富士號　一賣切ぬ中にお早く！一册五十錢

下り 列車時刻表 昭和二年十一月一日改正

下り						
接續		釜山ヨリ 急 7.58 宣州ヨリ 混 8.24	平壌ヨリ 混 10.00 10.30	奉天ヨリ 急 12.22	安東ヨリ 混 2.34 新義州ヨリ 混 3.40	釜山ヨリ 急 5.44
列車番號	11	1	3	5	21	7
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.55	後 6.15
安州着		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
龍興里發		9.31	後 12.13	1.48	4.50	7.12
價興里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.34	5.35	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
東開里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
長洞着	8.29	11.24	1.39	4.59		

上り						
列車番號	2	4	10	20	6	8
長洞發		前 8.30	前 11.39		後 1.54	後 5.09
東開里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.07	後 12.05		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
價興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
龍興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.10
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 11.08	釜山行急 12.25		平壌行混 2.55 定州行混 3.56	奉天行急 5.47 平壌行混 6.47	定州行混 9.20 釜山行急 10.17

价川鐵道株式會社

創立 明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎
副頭取 趙鎭泰
支店 出張所 京城(鍾路、同南大門、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、同大和町、同西大門)、平壌、仁川、群山、釜山、元山、沙里院、利川、南川、清州、新義州

製菓用 飲料水用 香料
製菓用 飲料水用 着色料
(レモン、イチゴ其他一切)
(檢定濟)
英國ブッシュ香料會社代理店
京城府中央試驗所檢定無害色料
發賣元 東華洋行
京城花園町(本町終點)
電話本局二九九二番
振替京城二二四〇五番

多產鷄 ヒヨコ
第五回日本卵業共進會に一ケ年卵數二八九卵を以て第一位入賞鶏の系統其他多產性あるものを以て孵化は孵卵致して居ます
◎ヒヨコ成育の好時期非常御用命願ます
(申込次第カタログ進呈)
釜山府大新川(振替釜山二三一七番)
丸善孵卵場
北鮮一手販賣所 元山府仲町二丁目 太田大作

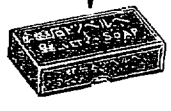
膽寫版 製造卸
レミントン膽寫機
自動式輪轉膽寫機
特約店募集
型錄送呈
金山 山口洋行 大丁町
電話長四四二番

愛兒の爲に
安心の出來るお乳として多數親御様達の御賞讃を得つゝあるラクトーゲンは育兒上にも保健上にも今や斯界隨一の優秀品で御座います牛乳や煉乳で充分思はしい結果を得られない方がありましたなら即刻御試用下さる様お奬め致します
粉末 乳 ラクトーゲン
販賣店全國藥店食料品店

4-H

12Q
御園白粉
純無鉛
お急ぎの時は
あれ止めお化粧水
御園四季の花を
おつけになりすぐ
その上へこれを
肌色 黄色 純白

美しく強い肌となる
ベルベット石鹸
ベルベット石鹸と言へば世界的有名な石鹸です その日本分工場と東洋の販賣権をそのまゝ日本の物として國産化したのが四年前です
斯様にベルベットは世界的信用と好評を博する國産石鹸です
15 銭 大一個
ベルベット石鹸株式會社



80

●成功者のポケットには必ず荒川のノーシンあり●

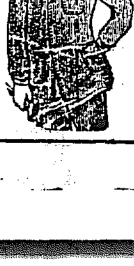
美味 滋養 葡萄酒
赤玉ポートワイン
宮備用 新發賣 卓上瓶
金五十五錢
清洒な瓶 手頃の瓶
値頃の瓶 卓上瓶!

776

大田名物 リンゴ カステラ
大田 忠清大田 中田堂

内科 小兒科
入院隨意
京城若草町大通り
今村醫院
院長 今村豊八
電話 醫院用本局一八一二 自宅用本局二一六六五

ライオン印作業服
堅牢無比價廉(好評如湧)
店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣(カタログ進呈)
京城 ユニオン商會



京日川柳 (花見―六) 井上劍花坊選

花咲いて新總督の初巡閲　京城　三四郎
夕陽紅く花びら染めてちる櫻　安東　笛子
何の苦も花を見る日にみんな消え　京城　たつ坊
櫻より喧嘩の方へ人だかり　馬山　一欣堂
聊の雨下宿でつゝく花見折　大田　與喜子
花見酒見知らぬ人に猪口をさし　仁川　無骨
ありたけの器を出させる花見酒　大城　龍峰
花咲けば花で儲ける茶屋となり　京城　州岸
箱入は先づ花見から見そめられ　京城　柳村
きちがひを花に伴なふ臨時汽車　元山　十豐

展望車の眺望

鮮展の所感……B

多田毅三

東洋畫部の審査員結城素明氏の言によれば鮮展の東洋畫部は恰度日本の日本畫が明治からあゆんだその各時代の畫を代表してゐるものが多く、東京などの作家がずらりと歩調を揃へてゐるのに比べると一寸奇觀に感じられたといふので、その後に晝食を開く機會を持たなかつた爲に矢澤氏がこれについて如何なる知ることが出來なかつたが、私はこの現象を一概に嘲笑する心持ちにはなれないのである。それは私の氣持もがいはゆる最近流行の日本畫といふ形式に直に賛成出來るものが少い(これは私の主觀的な趣味性といふ問題のものを無視して作畫態度、畫家の仕事といふものに對する信念の上から全く賛成出來ない、仕事師の多いことである)それと、どうせ新畫壇は立ち遲れた方式である。何とか識がなくてはならぬ。そこで内地の人々叫ぶ處の地方色といふ意義の範圍より他に今一段の健全な立場において地方色の範疇を認みそこにわれ等の仕事の意義を確定する事である。從つて内地畫壇の指示するものに追從を排ふとは勿論必要であるが朝に一變し暮に一變、私如きは七年間東京を見ず東京展覽物を目錄とする展覽會出品物などによつて内地畫壇そのまゝの技法なり表現傾向なりの移入に汲々としてゐるとは大變な損失であるとするものである。汽車の展望車のやうにひつ張られて走つて後ばかりの眺望にも既に入つてをられない。然し展望車の客で安んじてをられるのは彼等が線路の行くさきを意識してゐるからである。行さきも知らずに安んずることが出來るものありとすればそれは小兒の無意識であらねばならぬ。

◇

要するにおの〳〵が明識にその道を求める前程として發足する、自然とかつて日本畫壇が通過したやうな前程を通過する、その通過の過程において適當な分岐點を發見するならばわれ等の進路がよい道程を辿つたといえぬともあるまい。然し現在の日本畫壇の形式に突入して直にそこで基礎的な常識を作り次ぎの一歩を踏みだすことも不可能ではないのである。

◇

かやうな前提を以て東洋畫部の作に對する感想を書いてゆくことにする。まづ最初に

池田勝山氏『取荷』では許られた葉の色である、葉の色彩はまことしやかな描をかく、繪を作る場合にこのまことしやかな色彩、自然そのまゝといふ感のする色彩を用ひてもよい結果を得られるものであるとは信じないのである。又總てのわれ等の畫行がその人の氣質の度合を示すやうにわれ等はわれ等の作品において一刷毛の色調一筆の線なり一點が畫面に漂ふてくる感の氣質を組成してゐることも考へねばならぬ。又配置構圖といふものによつて繪畫は觀者の感覺的な受動なり又智的な感覺の觸覺に方向を定めるものであることも考慮しなければならぬと斷ずるのである、寫實はわれ等に存在意識を通じて或る感覺を感ぜしむるものであり感覺はそれ〳〵の方向を以つてわれ等の智情意に働きかけしてくるのであつてその効果についてはどれもこれも作者に意識がなくては出來る事柄ではないと信ずる。

松浦若水氏作『ダリヤ』は話題なき作者の態度である、話題なきといふことは時と場合に藝術の意識を持つのである、無自覺無目的の意識と二つ並べて考へるとその間違ひを知る、作者はこゝで論に用ひらるゝ技法の常識を示してゐる然しわれ等はその常識から自然加作者を通じて如何なる美を示さんとするかを考慮させられる、少くとも私は純日本畫の美的な點には好感を持けないのである。その手際に敬意を表する

村上美里氏作『昌慶苑の一日』擦り上げ物といふ感じのする作品ばかりの日本畫は當然この種の反面を要求してくることになるはずである、無意味な空間を持つてゐる大作より如何ばかり斯樣な種の作品が作者の樂んだ樣と同時に觀者が樂しめれるかといふことを考へる。既定者といふものが作者を狂氣な時に妄想な大作感にかつてゐるかを考へる。

井手國泉氏の『画室』は東洋畫部の大作であるが未完成らしい缺點があり大きいだけに觀者の止め場にも困る。畫題に狂ひがある。然しそれは北畫の日本部屋で畫作をする鑑賞であらう。

この第一室に湯川タミ子、中川寶枝子、中西ツグエ等の女流作家があるがまづ描き方の練習中であつて女流なるがゆゑに讃がれ以つて安んずるの放縱心を慎しなければなるまい。但し女の仕事らしさの可憐さだけはあるがそれとても作者が表現しやうとした處にでなくその力足りなさに含まれてゐる。

椎崎錫氏の『송아지』手法に對する獨自性がないことも惜しい。大體においてかくの如き大きい塊の表現にか樣な色調の不均さを以つてその容積重量に對する表現が可能であるかと考へるのである。自然に向つた時の自然な適切な作者の技法がうまれてみない。寫生と觀察との間に弱くぶらりんとしてゐる作者の態度を感ずるのであるこの種のことは鮮展作者としてわれ等共通な反省の資料であるかも知れない。

パピラージヨ

▲瑞興の俳人佐藤寒仙は永い間病床に親んでゐた▲過ぐる日この地を訪れた亞浪師は▲親しくこの病俳人を訪れ▲俳諧哲學を説き、またゆける俳人木歩を語つて慰めつゝ▲次ぎの一句を贈つた▲『たゞ頼め草青み立つお日のかげ』

白田亞浪先生 作品頒布

畫讃半切　十二圓　俳句色紙　三圓
作品半切　八　圓　畫讃短冊　三圓五十錢
畫讃色紙　五　圓　俳句短冊　二圓五十錢
(渡鮮記念として特別値引)

過般來先生來鮮につき頒布を續けて居りましたがなほ若干餘分がありますから此際至急御申込を願ひます

俳畫頒布申込所　京城府太平通一丁目三十一　京城日報社事業部
電話光化門四〇〇　振替口座京城三〇〇

短歌に就て

伊藤明(三)

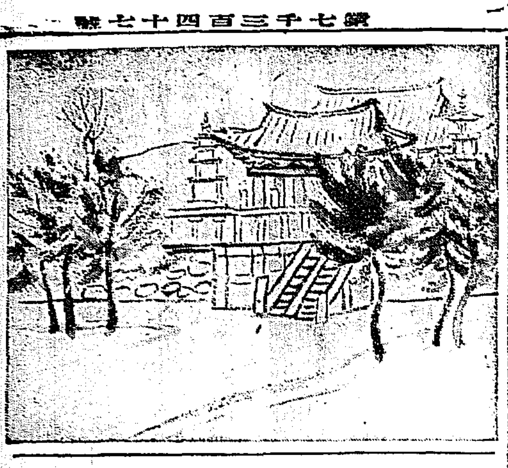
私は近頃做想いたします短歌に不滿をいだいております。われ〳〵の祖先の歌。萬葉集から平安朝時代の歌には全我的のものが多いのです。それ等は全心を傾けて生んだ歌。たましひの底から出た歌です。ゆゑにこれを讀む者の全心をも感動させ、たましひをゆり動します。あだかもその全人格に接する氣がいたします。私はさういふ歌に感心します。といつて復古を唱ふといふわけではありません

◇

近頃の歌があまりに末梢的であるのを遺憾に思ふからです。末梢神經に感受した情緒によつて生れたといふ風です。ですからこれを讀むと「うまいなあ」とは思ひますが共に踊み、共に喜び共になげくといふ程度のものではありません。その歌によつてその人を知るといふものではありません。その纎細の鋭さに、感受性のゆたかなのには感心します。ですからそれだけの纎細の鋭さや感受性をもつ人には成る程と感心がゆきませうが、凡ての心を感動させません。それ等はいはゆる詩人の詩です、專門家の歌です。大衆の歌ではありません。

◇

人間は、人のたましひは古今東西普遍です。たましひの底から生れた歌は必ずや人間の胸に觸れ、共鳴をよび起こします。時代が下るに從つて歌が職業的になり技術的になり末梢的のものになりました。それゆゑ一部の人士の間にのみ興味がつながれてゐます。萬葉の中にはへんぴな所に住む賤しい自分の人が方言をまじへて率直に感懷をうたつてをりますしかも千幾百年後のわれ〳〵にその人に接するやうな感動をあたへます歌はだれにでも歌はれだれにでも讀まるべきものである歌はこれでわかりますわが心を大衆にうつたへ大衆の心をわれに聞くといふ歌を私は希望します(終)



佛國寺

伊藤秋畝

佛國寺は新羅第二十三世法興王二十二年今より千三百九十三年前の建立にして寺は吐含山西麓にあり前面高臺をなせる處高々石垣を築き奇巧を極めたる石段を設く青雲橋、白雲橋、七寶橋、蓮華橋等あり

◇

圖は紫霞門および大雄殿を寫すあたかも新羅の都の名殘ともいふべきか

◇

國内に存する釋迦二寶の塔(多寶、釋迦)佛像は共に新羅代の代表的傑作と稱せらる大師を安置する東十七里の石窟庵は三時間にて達す。この六時は皆布りに合せらると即く廣布とも成れば、時間も短縮せらるゝ事であらふ、時間短縮とカーの設備は遊覽者に取つての幸であらう

◇

こゝに石窟庵の佛國寺監師がある時窟庵の遊覽の時に挿話がある。ドノ陛とかの遊覽師をよんで遊覽を依頼した所、窟庵に見入り月夜はよもすがら眠らず庭に出でゝ想を練る重く有難後にいはく『われ〳〵の手をつくべき所ならず』と一石を置き去りしといふ、佛像者も數百金を投にあたへて懺き題…余も一度を見るにおよんで同感である庵師の名を除きもらしたるを遺憾とす

會報欄

亞浪師歡迎俳句會

新幕に開く

今回西鮮旅行の途にある臼田亞浪師を迎え五月九日新幕に於て盛俳句大會を催した、午後二時より會場に充てたる新幕館に會員の集まるを待つてゐた瑞興より同好の諸氏來會し特に鳳安より山木氏を迎へた席題『麥』の句作にうつり午後七時締切り夫れより亘明氏が披講、句合後宴席に移り懇を盡して十二時過ぎ散會した

互選

二點
夕月の麥原靄を時よ曝ぞ　一山
遠闇古畑麥も〳〵夜が更け　一山
朝靄に畑麥の針のやはらげな　亘明
麥焦なびきて今宵月まろし　蒼香
熟麥さん〳〵降る香り　晴風
赤い月赤い土麥は畑を抽ける　時風
麥の花子も殺雀が道に來て　亞浪
ふるさと心揃む麥畑の冷たさ　孤方
殿はげむ灯に虫多き麥時雨　亘星
麥熟しかくれぬ小麥島　繼僑
川浪の擽々として麥背む　飯川
花麥の浪脈くらき夕立　亘明
麥の畑のみな日に向ふ風　沐生
夕燈にくも飛ばず麥刈行く　増水
三點
畑を抽いて且の麥の畫撫ふ　白光
麥は畑になる上月夜の　繼僑
子を負ひ月を明す麥の道　亞浪
畑麥明る夜鐘の音出る　亘明
四點
石垣に麥の畑波をたゝみたる　白雲城
山の月雨は麥を照らしけり　孤芳
麥野行く風邪の屑乾きけり　白光
雨晴の畑の麥鋪月浴びて　亞浪
五點
麥伸び空青さの續く日ぞ　公鳳
麥見えて野は鳴き來る舟の空　汝翠
七點
山の麥草に押されてのりけり　亘明
牛車が畑麥畑の靄かかり　白雲城

特選　亞浪選

子の顔は麥畑に野の容顔　時風
暮れて麥畑の中のかくれ家　兕拔
麥刈って鳥鳴き來る舟の空　松韻
石垣に麥の畑のたたまりて　一山
麥畑焼きたまへる麥の穂に　白雲城
朝靄に畑麥の針のやはら　白光
麥刈しても山が日に照られ　時風
夕月の麥原謐を呼ぶ聲ぞ　蒼香
家の前の麥抜いて子が來る　柯子
麥の秋遠きとき來る書こそ　松仙
麥つん〳〵月夜の馬の穂　一山
夕聲に風すしとなる麥刈　銀亭
　増水
　兕拔
　柯子
　映波

佳作

ふるさと心の麥畑の冷に帰り　亘明
山の麥草に歴されて歸り　晴風
夕乙鳥も飛ばず麥の路　繼僑
麥の宵ち背々と水無かりけり　公鳳
幽かなる火田の麥を過ぎ　時風
麥は畑になる上月夜の　亘明

瑞興監稿會 (映波報)

亞浪師歡迎句會

互選の結果一等金子銀亭氏、二等福山時風氏、三等中込増水氏四等中西沐生氏、五等篠原孤芳氏六等佐藤總女氏、七等山本白雲城氏、八等関白光氏であつた亞浪師特選の結果は左の如し

亞浪師特選

麥のかそけく畢田に水　増水
藥湊〳〵に毛虫の畢り哉　寄仙
畢天のにごり暮れゆく大日輪　兕拔
畢抜りしめりし夜のみち　總女
石ころの山また山よ畢空　松仙
夕蟹の衆となる畢空　映波
畢り田の草ふんで尾汚し　公鳳
畢りつゞきの路の夜　同

佳句

道の月挨りそそりの哎搖　公鳳
蟻の卵ほろ〳〵白き畢草　時風
川原遥し畢にご水底草　白雲城
畢り過ぎし山の夜明けたり　増水
畢田に水呼んで安き夜の梟　同

京日文苑課題

短歌　雜詠　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選
川柳　雜題　一人五句、用紙半紙　井上劍花坊先生選
俳句　雜題　一人五句、用紙半紙　臼田亞浪先生選
締切　五月卅一日
會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと(編輯局選)
注意　投稿、住所姓名明記、封筒に課題明記の事京城日報社文苑係宛

神經衰弱特效藥 ユーキリン

農學博士　鈴木梅太郎博士先生發見

本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、發育緩慢の小兒、結核性疾患姙婦、授乳婦等に適用せらる。(說明書進呈す)

粉末、錠劑、膠嚢劑あり。各地藥舖にて販賣す。

本社 東京室町　三共株式會社　出張所 大阪、臺北、紐育

資本金57,500,000圓
積立金60,000,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

一の實證は百の雄辯に勝る

適確なる「健腦丸」の效驗!!

健腦丸

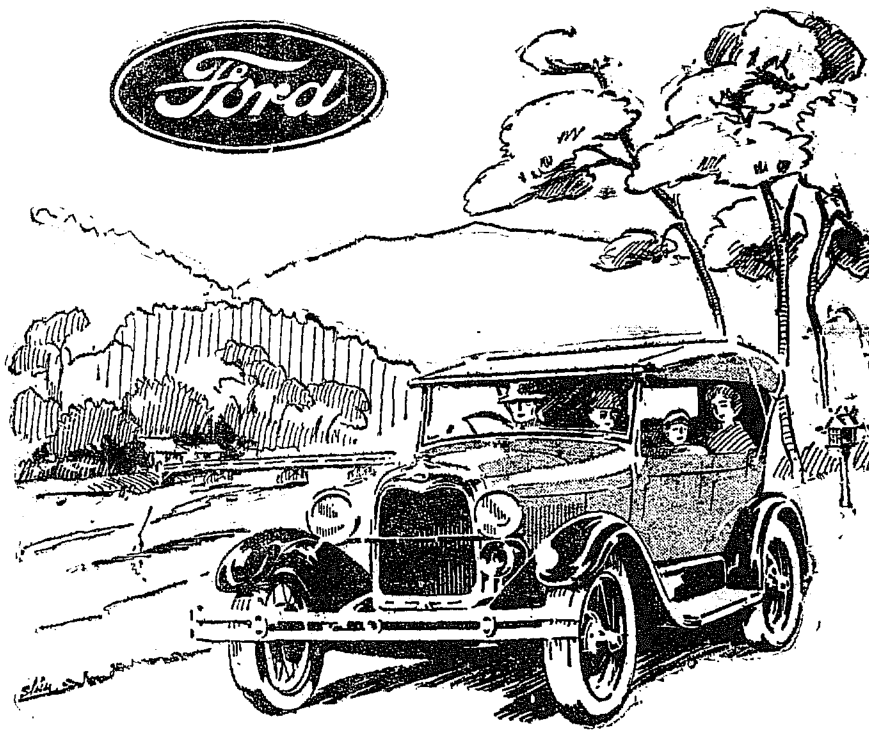
健腦丸は腦に營養を補給し、根本的に頭腦を健全ならしむ要素を備ふ。

特長

主效
▲腦充血 ▲神經衰弱
▲腦膜炎 ▲腦貧血
▲逆上症 ▲卒中
▲頭痛 ▲眩暈
▲耳鳴 ▲健忘
▲中風 ▲便秘

島村博士證明
健腦丸
腦病良藥
KENNOGWAN

本舖 大阪 丹平商會藥房



幌型車でしたら　新フエートンに限ります

スピードが速くてガソリンの消費量が尠く其上維持費の嵩まない車でなければ、實用向きの車とは斷定出來ません。

フエートン型新フオード車は速力强大、價格低廉、ガソリンの消費量は壹ガロン當り平均參拾壹哩、而も最寄の特約販賣店の修繕工場で必要に應じて何時でも手輕に修繕が出來ます。フオード自動車が全國到る處に於て壓倒的地步を獨占してゐるのも蓋し故ある哉です。

特に此のフエートン車は便利と經濟と乘心地とで實用車として御誂向きです。

逐次入荷は增加して居ります
豫約御註文をお急ぎ下さい。

新フオード車
フエートン型
定價金千七百圓(橫濱渡)

橫濱　日本フオード自動車株式會社

ビール戦 その二
夏への商戦
京城を本據に地方への販賣網
戦略より結局は商標戦

さてこの十四萬三千箱のビールは一體どこがよくうれるか、これは文化に浴した都會人士を第一の顧客としてゐるのでその五割までは京城である。各社がこぞつて京城に出張所を置き、京城を中心に販賣網を張つてゐるのは當然だ。ついで平壌、大邱、釜山、仁川、群山、木浦、元山と都會地を中心に附近の里洞まで販賣の手が伸びてゐることは驚くべきで、今ではどんな山奥でもビールのないところはないといふ盛行き振つてゐる。一度飲んだ味が忘れられないで遂にビール黨になつたチョンマゲの老爺連も少くなからう。近頃地方人の間に普及して來て地方への賣行は非常なものであるとビール會社は大喜びである。」

◇

地方での各社の勢力は、「これは矢張り古い歴史を持つサッポロが最も地盤で堅い地盤があるが、この頃各社の販賣政策に移つてからキリン、サクラも盛り返し出した。まづキリンは湖南方面に力を注ぎ木浦などはキリンの勢力範圍である。片方サクラは釜山に力強い地盤を持ち、北鮮方面も鞏固めた。これと競爭してユニオンは北鮮方面に目大の擴張をたどり、北鮮方面に目をつけ出したとか、競爭で激しい暗鬪を演じてゐる。それがため時には飛んだ喜劇もあつた。」

◇

これは北鮮のある土地でサクラビールを販賣してゐる店にユニオンビールの販賣をやれといつて來たおやぢはサクラと古い關係があつて該店はサクラ專門だと威張つてゐたものだから醜じそうなことはない、しかし息子の方はユニオンに關係があつてこれを斷る譯には行かない、遂におやぢと別居してユニオンを賣出した。果してどちらがよく賣れたかは知る由もないが同じビールだ、どれを飲んでも醉ふのは一緒だのに、ビールとなるとそれぞれヒーキがあつて左樣簡單には行かない。サッポロ、キリン、サクラ、ユニオンを比べて見るとそれぞれ特長がある。サッポロが純獨逸式だと威張つてゐるとキリンはチョイとにがいからそのきゝ目がよいといふ。サクラは甘口だから下戸でもよいと強ましてゐるとユニオンは舌ざわりがよいとそれぞれ勝手な理窟をつけるものもあるが、成分はアルコール千分の四十二でどのビールも大差ない。たゞ瞬間（ポップ）がよいか、悪いかが問題である。これすら素人には一寸解らない。そこに、マークに對するえこひいきが出來て來るのは當然だ。上戸にはじめたら醜つだビールは困るといふが、これすら昨今はよく賣れるので晩酌にでも行かなくては溜つたビールはない。今の販賣は商標戦といふべきであらう。

◇

所でビールの値段だ、昔キリンはほかのビールより一箱一圓高で品物は上等でございと威張してゐた。しかし品質はどれも大した相違がないときまつた以上今度は値段の競爭になる。遂には他社との釣合上値下げをした、今會社から特約店に卸す値段をひそかに調べてみるとサッポロ一ダース入一箱十七圓五十錢、キリン十七圓四十錢、ユニオン十七圓五十錢でサクラは一番安く十六圓である。しかしこれは普通の特約店に卸する卸し値段で、よく賣る店にはまたその土地の競爭があるとか。尤も表面は各社協定といふことになつてゐるけれども……これがわれくの口に入るときは一本安くて四十五錢、高い所では六十五錢もとられるが、中には一本三十五、六錢といふ法外な安い店も時には見受けられることもある。

◇

最近ある店でサッポロ、キリン一本三十六錢也といふビラを出した所があつた、之では特約店の口錢はおろか元値より切れる、さては濁つたのか、或は密輸品か、そう

（上圖はサクラとユニオンのポスター）

値で飛ぶやうにうれてしまふ、勿論會社ではこんな時には相場が崩れるのをおそれ人に先んじて買上げてしまふが、これも醸造販賣の蹉として時には仕方のないことである（つゞく）

列車中の李王殿下
妃殿下と御睦じく
天安にて 李特派員發

李王同妃兩殿下の御乘列車は南へと急ぐ車内には金谷軍司令官、林泳徳、尹徳榮子、以下多數の奉送者のため混雜してゐる、みどりなす野原には遠く春をおしむが如く面白い燕々がみだれ飛んで居る兩殿下には特別車の展望車から水田を耕す農夫を指さゝれつゝなにか御睦しく語られた、成歡驛に着するころ金谷軍司令官に陪食を給はり忠南の北知事からは朝鮮の織物の獻上があつた。大田までは李堈公殿下御名代高武官および李鍝公家事務官末松氏がお見送りをした殿下は來たる七月鍝公の式の時に更に御來鮮せらると承はる。」

修繕中の碧蹄館
工事完了

京畿道高陽郡碧蹄面高陽里の古蹟碧蹄館は總督府で一千圓の補助を得て四月上旬より屋根その他の修繕工事に着手してゐたがこの程全部完了した

水原を中心に寄生蝿の研究
米國の農務省技師 クローゼン氏が

この程來鮮した米國農務省昆蟲技師クローゼン氏はいよく十日より水原を中心として同地方の

昆虫 採集に着手する筈となつた、勸業模範場は同氏の研究調査を完成せしめんと目下作業場の一室を同氏のために開放するなど種々便宜を與へてゐるのでクローゼン氏も非常に喜んで居るなほクローゼン氏が研究する主なる目的はディキシアヅエートラリスと稱する寄生蝿の採集であるが、氏は八年前に

數回 朝鮮にも來た人で最近三年間は印度にあつて昆蟲研究に沒頭して居たので今度朝鮮へは久し振の訪れである。もと氏と朝鮮とを因縁づけたものはまめこがねといふ害虫であつて大正五年米國のニウゼルシー州にこの虫が發生して農林作物に多大の損害を加へ、その發生經路を調査した結果、計らずも東洋系のもので、しかも本邦内地から同州に輸出した

苗木 の根を包んだ土壌中にまめこがねの幼虫が潜伏して居た事が判明し爾來米國農務省ではニウゼルシー州廳と協力して年々多額の驅除費を支出して撲滅的驅除に努めたが、年と共に漸次蔓延區域を増し大正十四年には六千四十七平方マイルに瀰蔓したので米國農務省は自然的驅除を企畫し鮮滿に調査の

本部 を設置せしめてこの一大使命を貫徹せしめようと同省の一技師を本邦に派遣したのであるが、この人こそ目下水原において研究調査に沒頭してゐるクローゼン氏である

實業實習所

滿鐵では今回營口及び遼陽兩中學校内に『實業實習所』を設立した、その目的は滿蒙の地に永住し中國人と協和して實際的事業を營ましめんとする青年の養成にあるもので所生は凡て寄宿舎に收容し可及的支那式生活をなさしめる方針で九月一日開所、入學資格は第一部中學卒業以上の男子でこれと同等の學力を有する二十才以上の男子、第二部は高等小學卒業以上の學力ある日本人である、詳細は同所に照會のこと

日本産の原料で御料理を參らす
節子姫御乘船の榮を待つ 春洋丸準備に努む

【東京電話】節子姫御乘船の春洋丸十二日横濱着─春洋丸は秩父宮妃とならせらるゝ節子姫御乘船の光榮を擔ふものと期待して船長以下乘組員は誠る喜びのもとに船内の清掃、御居間に充らるべき特別室の装飾等を努めてゐるが松平大使夫妻は姫が御乘船の後再び御外遊の御意向なるべきにより或は御同乘の途次諸外國の港に日を費されて春洋丸の發航までに間に合はないかも知れずその場合御乘船はサイベリヤ丸となろうとも想像されてゐるしかし同船は姫御乘船の際萬遺漏なきを期し殊に御食事の如きも御乘船と同時に日本産の原料で料理し參らせやうと苦心し興津、明石の鯛を始め精選した魚類を冷藏してゐる船長がたゞ憂慮とするのは米國沿岸のため日本産の野菜を積込んでも桑港入港と同時に捨て棄てねばならないからこれだけは日本産を差上げ兼ねるといふのである

若葉のかげ◇◇◇◇◇

濟南事件を生んだ虐殺の鬼の正體
軍長で女郎屋の主人もある
支那軍のからくり

掠奪につぐ虐殺、狂暴の殘虐となつた今回の濟南事件のために、帝國が威信のために、全人類のために、今我山東派遣軍は濟南の天地で膺懲擧まりなき南軍と戰鬪してゐる。濟々として來たる外山、瑞穂、小泉各旅團の勇敢なる將兵は、尼港事件、南京事件に長恨をのみしわれ等の腕に如何に響くことよ。しかして今やまた、名古屋師團の出動を聞くが、かゝる暴動を誘發するに至つたかの濟南暴虐の張本とはそも如何なる本質のものであるか、聞くところによれば、この軍こそは先きに狂暴をつくした南京事件の張本人であると聞く、今その正體について陸軍某消息通の興味ある話をかゝぐれば。

支那の軍隊には南北軍とも訓練とか軍規とかいつたものが皆無で、取わけ南軍は鳥合の衆が多いから何を仕出かすかわかつたものでない、例の南京事件にしたところが今回の

賀耀祖軍 があの事件の下手人でやり方なぞも『南軍を信じてくれ南軍さへ入城すれば秩序を完全に維持するから』と我々に申入れ、防備を油斷さして置いてその隙にあゝした事をしたもので前回と全く同一手段である。これは三千年來の支那獨特の國民性によるところで、前言なぞは殆ど屁とも思はない縁起だ。南軍の將校は大抵がわが士官學校や軍官學校ではあるが

『支那は第一次革命以來十數年間を實戰に送つて充分に經驗を得てゐる、そこへゆくと日本軍は十數年間夢幻に過して來た、實戰に臨めば我軍が必ず勝つ』かういつた言葉が南軍將校の間にさかんに行はれ、無智な兵士をからせたり、一般民衆にも排日侮日の念をツンと與つて來てゐる。

これが南京事件の張本人で、現に今回の事件が

計畫的で あつたといふ證據に、三日の日本人虐殺された濟南を支那軍に、手榴彈が配布されてゐたことゝ、手榴彈は成り易くかつ危險な事件が多いものであるだけ、戰爭直前でなければ手交されないのを、支那兵が持つてゐたのを見ても判る、その外、さうした戰擾となる多數の家財類は、すでにわが軍が押收してゐるほどである。元來支那の軍隊などいふものは二萬人の兵を擁ふために、かりに二萬元を貰つてをれば、その中五千人を殺つて一萬五千元は私服の肥やしといふ風だから、イザ戰爭で出征となると半數夫とは往來で『拉夫』と命令を下す、この拉夫係は

家の中に ある者をつかまへてくるので、耶蘇をひいてゐる奴も家の中にある奴も拉夫係にうつかり捉まつたが最後うめかうが構はず連れてこられてしまふ、從つて給料などは約束通り支拂ひはしない、中には軍曹で女郎屋を經營してゐるなどの奇想なのがあつて、自分の經營する兵士を無理矢理にその女郎屋で遊ばせて一旦支拂つた給料を全部取上げてしまふ狡猾な大將もある。要するに昔の雨ち打ちの親分みたいなもので、團ッ面の强いのが大將となりその手下が長となりこの勢力の中から強引な租税なり、なんなりを取り上げては

大半の頭 をハネるから、支那では役人を三年すれば一生困らぬといふ諺がある位、兵器なども大部分だらうが、實際はすべて軍閥制度、たゞ金さへもうかればよい主義だから一萬一都市の占領等になれば公然『掠奪』の勝手の命令を發して士氣を鼓舞する始末、實にお話にもなんにもならない無軌道な軍隊なのである

來年度から郵便連絡飛行
國際航空路に備ふる 鮮内の調査進む

遞信省においては目下日本航空輸送會社の設立について内地資本家と協議中であるが、同社は近く設立と同時に營業を開始し、來年度より國際航空路の郵便飛行を開始するが同路は、東京、大阪、福岡を經て蔚山に出で、大邱、大田、京城、平壤、新義州より大連に通ずるが、遞信局でも、この國際航空路に聯絡する鮮内航空支路の決定をなすべく目下調査中であつたが、この程北方路、南方路、國境路の三路を決定した

▲北方路は 京城を起點として平壤、清津、羅南に至り

▲南方路は 京城より大田經由、湖南線を通じて木浦に終り

▲國境路は 新義州より新乫坡、惠山鎮より會寧に至る

しかして遞信省飛行士中西少佐は南方路の調査を終り目下北方路の實地踏査中であるが、實地踏査の終るをまつて郵便試驗飛行を開始する事となつたが、飛行士は西尾三等飛行士これにあたるはずで、本年中に試驗飛行をなし、來年度は正式に豫算をとつて、この航空支線の郵便連絡飛行を行ふ豫定である。

末恐ろしい少年强盗
按摩さんを襲ふ

【平壤特電】平壤の金大冠（四〇）といふ盲目の按摩さんが去る四日平壤驛で沙里院行の乘車券を買はんとする時、いくらかの金を所持して居る事に目をつけた元山の金枝福（一二）と稱する少年が自分も沙里院に行くものだから、あなたの不自由を見てあげるとて汽車中でもよく世話してくれるので按摩さん非常に喜び、うれしがり小遣錢を與へなどして午後四時、いよく沙里院についたが少年は金を家の者にとどけるからと連れ出し前九龍里に連行き欺瞞に金をとつて打ちかゝり所持金を強奪せんとしたので金は驚き助けを求めたので附近に居た百姓たちが驅集まり少年を捕へ沙里院警察署に引渡した

鐵道雪辱 2—0 京電敗る

京城實業野球リーグ、京電對鐵道第二回戰は、十二日午後四時から京城運動場に舉行したが古岡審判の修改を喫したのちの事とて最初から緊張して進んだ市村（球）、角谷（捕）兩氏審判の下に鐵道先攻で開始、グラウンドコンデイション良。

一回 兩軍三者凡退

二回 （鐵道）二死後生乃、中右間二塁打に先つ前鳥の空振を取り、兒島の左翼直球安打に生乃、一塁生還を企て、西岡の好投に會つて止む▽（京電）三者凡退（兩軍ゼロ）

三回 兩軍凡退

四回 （鐵道）二死後園三塁右を抜く安打に出で二盗したが網干のテキサス性の飛球を竹内好捕して入らず▽（京電）三者凡退（兩軍ゼロ）

五回 （鐵道）三者凡退▲（京電）二死後久證三塁ゴロ失に生きたが高崎ピーゴロ（兩軍ゼロ）

六回 （鐵道）能代ワンボールの後左翼越二塁打に出て今岡の右翼直球に三進柳田四球に選ばれて西村の猛打に能代生還、今岡を先に開死球のち網干三塁に代る▲（京電）西岡、堅前にフライくと安打して二盗竹内ファウルを六回あげてのちピーゴロ加藤の猛烈飛球に西岡三進したが吉野のピーゴロに入らず（鐵一京ゼロ）

七回 （鐵道）生乃右中間安打に出て兒島の犠打に二進、木下な中間越にヒットすれば根前に刺くとして三塁打となり生乃生還、能代三振、今岡の凡飛球に退く▲（京電）一死熊谷中堅越打に出たが好守の遊撃直球に併殺されて入らず（鐵二京ゼロ）

八回 （鐵道）一死後西村中右間に二塁打したが網干凡退▽（京電）三者凡退（兩軍ゼロ）

九回 （鐵道）生乃二塁安打に出たが兒島のバントに封殺、木下の一塁ゴロに兒島封殺能代中堅前安打、今岡一塁直球安打とつゞいたが柳田の捕手飛球に入らず▽（京電）三者凡退閉戰七時

京電	0	0	0	0	0	0	0	0	0	=	0
鐵道	0	0	0	0	0	1	1	0	0	=	2

備考 試合時間、二時間併殺鐵二、二塁打生乃、能代、西村三塁打木下 九回裏香川、吉野に代りて打つ

戰蹟 鐵道この日は前回惜敗したグウダラさは、いさゝかもみえぬ緊張ぶりで殊に齒君の些のゆるぎない好守備と、木下君の精魂こらした健投とは光つてみうけられた▲安打數に比して鐵道の得點僅少なのは、勿論京電の好防によるもので鐵道の策拙しと責むべきではない。即ち京電の好防賞すべく、打撃に今一歩の歩みをみたいと思ふ。▲後半、久證君の素直な球筋は容易に見すかされて、ヒッティングに出られたが、小曾根君と代るべき人のなかつたことが、京電敗因の重なるものともみられる▲この状態で十三日決勝戰に對するには、久證にもつとコンビネーションにくるべきである▲もつとくわしい批評は決勝戰をおへるまで待たう

決勝戰はけふ 京城運動場で

京城實業野球リーグ京電對鐵道野球は一勝一敗の後をうけて決勝戰は十三日午後三時から京城運動場で舉行すると

府廳軍勝つ

京城府廳野球部の高工校野球部の對戰は十一日午後四時半京城運動場で行ひ四對三で府廳軍勝つ

アユの洋行

【東京發聯合】米國に移住するため來る廿六日横濱出帆のピアース號で農林省嘱託技師に傭はれ太平洋横斷の途についた琵琶湖産のアユ一萬尾は輸送法の工夫が見事効を奏したお蔭で約九千五百尾が無事六日シヤトルに到着した旨の報告が嘱久技師よりあつたので同省水産局では我國水產界における一大貢獻であると非常に喜んで居る農林水産局でこの計畫を立てるや斯界の各方面ではこれまでアユの卵をしばく輸送して失敗して居るため殆ど問題にせずその不可能であることを主張して居たものであるのが兎も角も成功した事は我國における科學の進歩を如實に語つて居るものである。この成功によつて近く日本米國の生魚は交互に移殖される事となるであらう

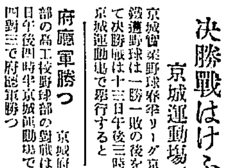
御大典記念 特別發賣豫約大募集（但シ下記特製品ニ限ル）
記念山葉ピアノ竪型 特價金八百八十圓（正價金千圓）
記念山葉ピアノ平型 特價金千六百圓（正價金千八百圓）
記念山葉オルガン 特價金二百圓（正價金二百三十圓）
山葉ピアノ 山葉オルガン
國産品の進歩に外人教授も驚嘆
京城本町一丁目 ヤマ三樂器店 / 同 本町二丁目 創本樂器店 / 同 同 山口樂器店 / 元山 仲町三丁目 泉本樂器店 / 羅南 生駒町 伊藤時計店
詳細ハ右記各樂器店ニ御問合セ願ヒマス

小學教員 及師範入學志望者は本會の講義録に依り受驗準備せよ 見本及案内無代進呈 東京池袋 大日本受驗研究會

關東廳巡査募集
一、試驗日時 昭和三年五月二十日午前八時
一、試驗場所 京城光化門通警察官講習所
一、志願資格 一、身長五尺二寸以上年齡二十一才以上三十五才未滿 二、學力、高等小學卒業程度 三、履歷書、身體檢査書、戸籍謄本、寫眞ヲ要ス
一、俸給 練習中（三ヶ月）月五十三圓餘、終了後ハ月收七十圓以上ニシテ外ニ宿舍ヲ給シ尚語學ノ優秀ナルモノニハ特別手當ヲ給ス
一、旅費 採用者ニハ打切赴任旅費ヲ給ス

朝鮮窒素肥料株式會社 指定旅館 赤田屋 咸南内湖驛前

富三屋帽子店（京城本町三丁目）
春はウス色 新らしき帽子を冠つて一日愉快に…
帽子專門店として特長ある 本町のフミヤへ 品が揃ふて値が安い



醫學博士 二宮亮吉 産科 婦人科 二宮病院

頭痛にノーシン

朝鮮地圖販賣元は 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部
新地圖發賣 朝鮮總督府地質調査所調製發行 百萬分一朝鮮總圖 一部金六十五錢

京日案内
齒科 醫師を求む 京城府本町五丁目五十二番地 榎本齒科醫院
求妻 當方四十三才にして…
店員 至急入用 内地人にして呉服に經驗ある方 ますや呉服店
公債 及債券高價買入 京城貸金町 佐町喜平次
女中 至急入用 京城府資金町三丁目 綠屋旅館
黒燒 …
採用 …
恩給 …
求間 …
恩給 …
讓店 …

小説 明石將軍 (42)

白石實三作　多田毅三畫

青年せんゲイ

「許して下さい」心では泣いて詫びながら、顔はあくまでもつれなく冷かに、アンナは露探長の手をとつて、室を去つたのであつた。

が、彼女の顔は青白く、額にちつてもつれる髪毛も、いつそ彼女の姿を艶々しいものにして見せた。

そして、打しほれた椅子にも、堪へきれない心の煩悶をありありと見せたのであつた。

映寫をそゝる……　新製 プッウバン 一ケ五錢　明治町 木村屋

「え、人でなし、邪慳者！賣女！」

後には、露探長の姿が、長椅子に身を投げて、その身をやりばないやうに悶えて、あるかぎりの呪ひと憤怒の言葉を投げるのであつた。

「男も男なら、女も女だ、あんな虫も殺さないやうな可愛い顔をしてよくも人の夫を盗つたな、え、どうしてくれよう？どうしてくれよう？」

彼女は身をもがき歯を噛んで、口惜しがつた。持つたハンケチはわなわなとふるえる。それをつかんで、びりびりと引き裂いた。

戰爭前までは貧乏のどん底にあつた夫が、金まはりもよくなり、手にも出るやうになると、からりと打つて變つて、あらいふ若い踊り子に打ち込むばかりか、はるばる訪ねて來た自分を袖にして、打擲するばかりか、それ見よがしに踊り子と手をとつて、勝い廊へ出ようとする。

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本三三四〇番

『行先はパリかしらそれともオーストリイあたりの温泉場か？』さう思つたばかりで、彼女は、眼先がぐらぐらするやうに感じた。あの若い初々しい妖艶な踊り子と夫とが、人目のないところでむつまじく語らふ樣子を、想像すると、もう居ても立つてもゐられないやうな焦燥に襲はれた。

「さうだ、私も後を追つかけてゆかう。二人の行く先をどこまでもどこまでも追つかけて行つて、さんざんに恨みをいつてやらう……でも、あの邪慳者がどうしてもあの踊り子と切れない時は、いさぎよく別れるばかりだ。どうせ子供もない私たち、別れようと思へば、今日でも別れられる……でもこのまゝにはすまされない。この恨みはきつと返す。きつと復讐をして、あの邪慳者を見返してやらう」

（寫）眞は宮本寫眞店 電本七二〇

連れ添ふ夫に長年の間、つらい思ひをさせられたことが、一時に彼女の胸に湧返つて來た。長い間のつらい辛苦をねぎらふどころか踏みつけにして、しかも、眼の前で、今のやうな仕打を見せたといふことが、心から彼女を激昂させた。

「さうだ、この上は恨みを返すばかりだ、あんな夫になんの未練があらう、もう遠慮もない、あるものは復讐ばかりだ！」はげしいくロシア女の嫉妬、彼女は、もう狂亂になつて、眼は剥れ、髪は逆ざめ、眼尻はあがり、顔もすはつて、ふらふらと室の外へ踏みだそうとした。

寫眞は ワタナベへ 電本三九二

ドアをあけた室の外、出あひがしらに、一人の男にばつたり出あつた。

「おほ、奥さん」

「おほ、あなたはセルゲイ……」

叫ぶやうに言つて、彼女の楔手の手をとつた。そして、はらはらと涙を落とした。

セルゲイと呼ばれた男は、まだ若いが背の高い立派な美丈夫だつた、やはり帳番と見えて親さうに

「おや、奥さん、あなたは泣いておられますね？一體どうしたんですか？そして、御主人は？」

知り人に言葉をかけられると共に、張りつめた氣もゆるんだか、彼女は急にわつと泣き出した。

「あの邪慳者は、行つてしまひました。あの踊り子と手をとつて、今旅行へ行つてしまひました」

「え、あの踊り子と一緒に？」セルゲイは、息をのむやうにきいた。なぜか、踊り子といふ言葉に力を入れてきいて……。

手輕なフランス料理

牛のゆで肉揚げ

ゆで肉を薄く切り、フライパンにバアルをとかし、それにゆで肉の切つたのを入れてあげ、鹽とコシヨウで調味してさらにもり、その上にフライパンに殘つたしるをかけてたべます、バアルの代りにオリイヴ油かツバキの油か、または、い、脂肪を用ひてもよろしい

コトレット

フライパンにバアルを入れてとかし、別に平にしてうどん粉にまぶつた一切二十五匁位の肉をその中に入れます、そしてこげるまで焼いて裏返します、裏が焼けたならば一二回鹽がへし鹽とコシヨウで味をつけ、更にきざんだニラ少量と小さじ一ぱいの砂糖を加へますそれからコトレットをさらにもりフライパンの中に少量の水を落として沸騰させ、かきまぜてそれをコトレットの上にかけて食卓に供します

子供洋服の カラの編み方

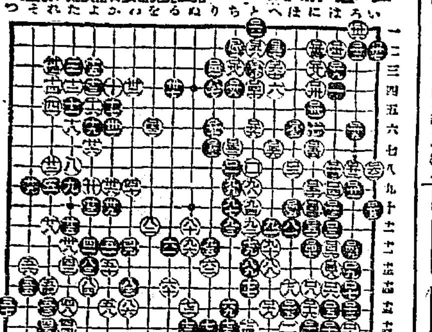
子供服のカラーには洗濯を利けて幾度も使へるものが欲しく思はれます。そこでそれに適當なカラーの編み方を記しませう。糸は三十番のカタン糸、先づ一段は初め鎖十編み鎖の中に入れ之を三度します。二段―その輪の中に二十の長編みを入れ、また三度くりかへします。四段―長編の上に一つ宛の短編んで廻しまます。五段―これで二段が編めましたから地編みになります。六段―つ鎖を編み、三つ目と四つ目との代り代りに止めて七八の目を作ります。七段―更に六つ鎖三目で前の段の山に止めて一廻りしみ出し八つ長編を入れ、又三所編んで四所の目に一編一つ編んで編み出し鎖三つして八つ長編をします。更に五所して長編をします。更に五所して長編しますと、終りの目は一つしか残りません。そこで六つして長編の初めに止め六つして長編の眞ん中に止め六つして長編の終りに止めますこれで一廻り。斯ら殖やして段々編みます。之で一模樣編終り更に鎖五つ編んで輪にし長編一つ後四廻くり返します。今度は初めの目に小編一つ半長編一つ（長編の際は一度ひく）長編六つ半、長編一つ、小編一つ六つ半、次は小編一つ半長編一つ、長編六つ半長編一つ、小編一つくり返して花の形が出來るやう六辨編みます。次は五つ鎖をして辨の間に止め一廻りします。次に五つ鎖の二つ半に小編二つ半、長編一つ小編一つそれで一廻り致します。二辨の花が出來ます。又五つの鎖で一ぺんに三所づつ綴付けて前と同じ段数にして地編します。三葉と花を代る代る七枚づつ編み飾り編をします。全部つなぎ終へたら一目に長編を編み、三つ鎖して次の目に長編を編みこれで一廻りします。三つの長編の中に小編五つ入れ三所編んで鎖七つし二所目にもどり小編んで玉を作り七目編み入れて次の三つの中に五つの小編みを入れることを三度くりかへし、これで一廻りすれば出來上ります。（田村千恵子氏案）

讀者らん

▲府内の郵文タイピスト養成所の番地とその入學期とをどなたか至急に本欄までお教へしていたゞきたうございます（登美子）▲南大門通り二丁目にあります詳細は同所に直接照會せられたし（記）▲私は普通學校を卒業した十七歳の娘入です報酬不要、家族同樣使つてドさる方はありませんか（お蘭生）▲府内各小學校長に御依頼致ます授業料その他御請代等いつも月の中旬に御通知がありますがこれは月の二十一日以後に御繼つてくださる事は出來ませんでせうかわれわれ給料生活者は時に非常に心を痛める事があります他に同感の人も多かるべくと信じます御勘考を願ひます（五十代投）▲猫の子を下さる方はありませんか（子猫欲生）▲府内櫻井町か本町四丁目附近で飯鉢手踊りを御教の所なきや同じく生花裁縫同上なきや（希望生）

菊苗朝顏種子 ダリヤカンナ賣出し 京城竹添町 電光三三一 金華園

圍碁新局（八）



演藝案内

喜樂館 短期特別大興行 五月十三日ヨリ三日間 日活會社時代劇部 代表的映畫 忠臣藏 天地人 全廿卷 場内整理の爲め入場料金拾錢申受ます

大正館 九日より 豹の斑點 全卷 滿目すでに諧なり豨放豪調たるメンバーを見ずや 浦田スタヂオ特作品 大久保忠素監督作 水島あやめ原作 故、千曲の里子主演 七卷 松竹蒲田特作品 情炎流轉 八卷

東亞倶樂部 東亞キネマ直營 暮れの勇士 五卷

中央館 マキノキネマ ひよどり草紙 前篇 大岡政談 第一篇

曲藝團 十卷

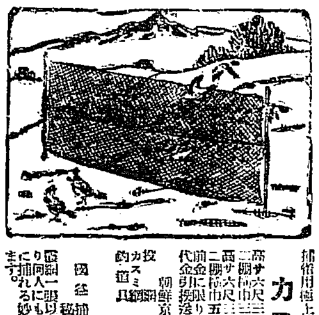
京龍館 海賊の血 全六卷 時代映畫 血潮薩摩

浪花館 五月十二日より二日間 春季淨瑠璃會

キンギン石鹸

痔疾專門

入院隨意　明治町二丁目通り公設市場下　京城肛門病院　電話本局三七一二



カスミ網　捕鳥用極上等絹絲製

高サ六尺三間 三圓四十錢　高サ六尺五間 五圓五十錢

代金引換送料實費

投網 カスミ網 釣道具

朝鮮京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局二二一四番 振替京城三二八番

時計 貴金屬 月賦販賣

京城府永樂町二丁目（本願寺前） 合資會社 日章堂時計店 電話本局三四六番 振替京城二六九二番

溢れる美味

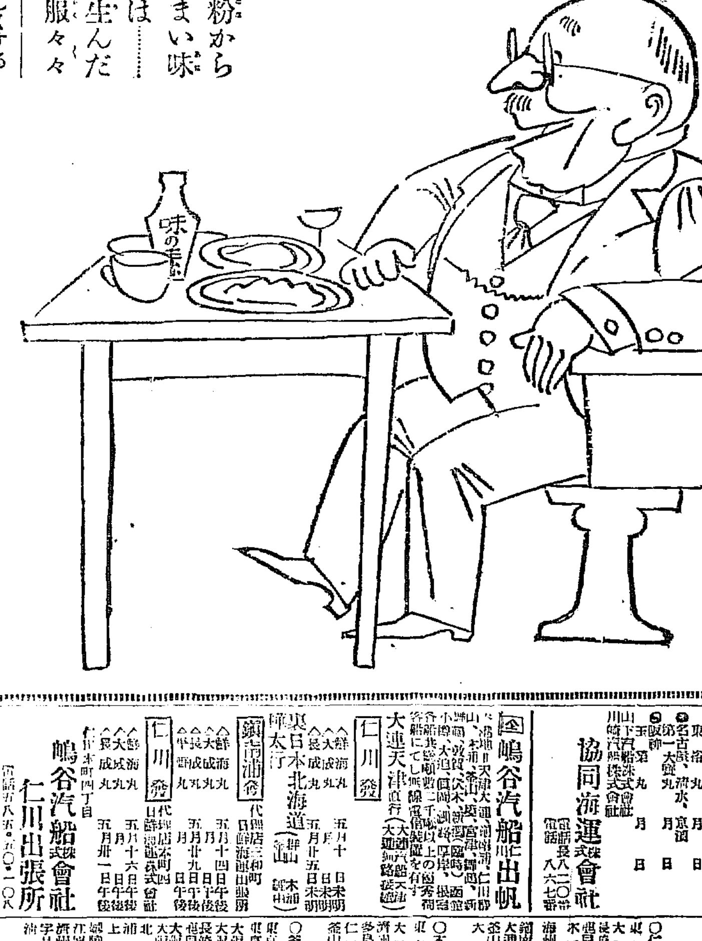
僅かな分量の粉からこんなに、うまい味が溢れ出るとは……全く味の素を生んだ化學の力に敬服々々

世界的調味料 味の素

あらゆる料理を美味しくする

日英米佛專賣特許　池田理學博士發明

宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店



ビーフスチユー（三人前）

材料　牛肉百匁、馬鈴薯五十匁、人參廿匁、玉葱五十匁、バタ十五匁

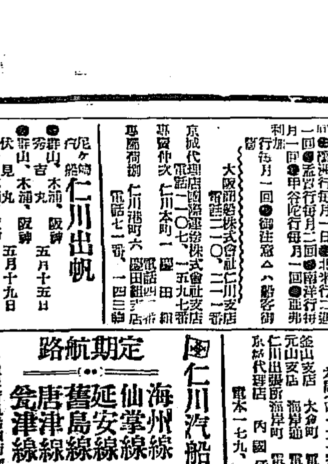
調理　牛肉を三四分位の角に切り人參馬鈴薯、玉葱を同樣に切る、スチユー鍋にバターを煮とかせ、牛肉人參馬鈴薯を入れていためスープを入れ玉葱を入れて煮込み水溶きたしメリケン粉を加へ材料が軟かになれば、鹽胡椒味の素にて味をつけ温い中に供す

東亞牧場　太陽除肥料主場 （電本一二六〇）

乳全　高級 衛生牛乳

カモス磨齒

のみのコバタ



一日、二日―三日―四日目には矢張りながらあなたのお歯ではないように眞ッ白くなりますンで

190

釜山驛前　花屋旅館　電話長一〇五九番

新築落成　親切叮嚀　茶代廢止

仁川出帆　山下汽船 尼ヶ崎汽船

阪神　第八玉丸　五月　日
尾ノ道、阪神　月　日
東京　月　日
名古屋、大阪、清水、　月　日
阪神、門司　第一大盤丸　月　日

協同海運株式會社　電話長八二〇番　八六七番

嶋谷汽船出帆

大連、天津直行（大連汽船大連航路接續）

鎭南浦　仁川發　代理店 仁川 三和町

日本北海道

嶋谷汽船株式會社 仁川出張所

森信汽船出帆

森信汽船株式會社

大阪商船株式會社

門司、神戸、大阪行（群山木浦經由）

仁川出帆

高杉商店回漕部　仁川海岸町（電話五九番）

内地各港出帆主要航路

大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇、一二一番

元山出帆

朝鮮郵船（定期出帆）

●漢江丸　五月二十一日　新義州發
西鮮各港經由博多行
●釜山丸　五月二十五日　鎭南浦發
北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店内國通運支店）
東京行　佐賀丸　五月一五日
大阪行　漢江丸　五月二十四日
長崎三角　鹿兒島行　羅南丸　五月一四日
木浦行　昌原丸　五月二十一日
海州行　國潤丸　五月十五日前九時半
鎭南浦行　咸鏡丸　五月一六日
大連青島行　會寧丸　五月一七日
釜山上海行　平安丸　五月二十四日
大連行　羅南丸　五月二十八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　佐賀丸　五月一七日
大阪行　慶州丸　五月一五日
濟州島行　慶興丸　五月一六日
多島海行　興丸　五月二十一日
仁川行　昌原丸　五月一六日
釜山上海行　平安丸　五月三〇日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮行　金剛山丸　五月一九日
東京北鮮行　丸　月　日
大阪西鮮行　慶州丸　五月一七日
大阪北鮮行　湖津丸　五月一五日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　六月七日
大阪（釜山經由）行　咸鏡丸　五月二九日
北鮮行　鎭江丸　五月二十五日
浦項行　釜山丸　五月一六日
上海行　平安丸　六月一日
鬱陵島行　穩城丸　五月一七日
江原道行　淸忠丸　五月一五日
濟州島行　咸城丸　五月一七日
宇品大阪行　立神丸　五月二〇日
浦津行　立神丸　五月二九日

○元山出帆（代理店内國通運支店）
東京行　丸　月　日
大阪行　釜山丸　五月二八日
大阪經由行　京城丸　五月一九日
江原道行　新義州丸　五月一六日
浦項行　白頭山丸　五月一四日
元山浦津　光濟丸　五月一五日
雄基行　平川丸　五月一六日
浦塩行　釜山丸　五月一八日
宇品大阪行　立神丸　五月一八日
浦津行　立神丸　五月三一日

▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

●日本郵船出帆
歐州行　白山丸　横濱五月二十一日　神戸五月二十四日　門司五月二十六日
桑港行　サイベリヤ丸　神戸五月二十二日　横濱五月二十四日
濠州行　三島丸　神戸五月十六日　長崎五月十八日

朝鮮汽船出帆廣告

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社

釜山支店　大倉町　電話本局四一九五番 四一九六番 一九七番 四一九八番
元山支店　海岸通　電話長一八四番 一三四番
仁川出張所　海岸町　電話長三五一番
京城代理店　内國通運會社　電話本一七九、三一〇番

仁川汽船出帆

定期航路

海州線（隔日出帆）
仙掌線（隔日出帆）
延安線（隔日出帆）
舊島線（每月十回）
唐津線（每月九回）
瓮津線（臨時出帆）

各沿岸行航路貨物取扱
朝鮮鐵道局線貨物取扱
仁川本町四丁目（電話五二三番）
仁川汽船株式會社
營業所（電一四〇番） 港町荷扱所（電一〇八番）